# 令和4年度 全国学力・学習状況調査結果の概要

# Ⅰ 調査の実施状況

# (1) 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を 把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

# (2) 調査実施日

令和4年4月19日(火)

# (3) 受検者数・受検校数・実施教科等

※ 数値は、調査日に実施した公立学校数及び公立学校児童生徒数

	県受検者数 (受検校数)	全国受検者数 (受検校数)	実施教科等
小学校第6学年	15,266人(370校)	965,761人(18,671校)	国語·算数·理科·質問紙
中学校第3学年	14,549人(154校)	892,585人( 9,437校)	国語·数学·理科·質問紙

# 2 学力調査の結果

○ H31年度から、A・B問題の区別をなくし、知識と活用を一体的に問う問題に変更されている。R2年度は、調査を実施していない。

#### 【小学校 平均正答率〔%〕】

		国語	算数	理科	国貿	計
		正答率	正答率	正答率	正答率	差 ※1
R4	岡山県	67	62	64	129	+ 0
	全国	65.6	63.2	63.3	128.8	±Ο

#### (参考) 過去の結果

(2 0) (2 1)							
		国語	算数	理科 ※2	国算	計	
		正答率	正答率	正答率	正答率	差 ※1	
DO	岡山県	66	69		135	+ 0	
R3	全国	64.7	70.2		134.9	±Ο	
1104	岡山県	64	65	60.1	129	4	
H31	全国	63,8	66.6	60.3	130.4	-1	

#### 【中学校 平均正答率〔%〕】

		国語	数学	理科	国数	計
		正答率	正答率	正答率	正答率	差 ※1
R4	岡山県	69	51	49	120	+ C
	全国	69.0	51.4	49.3	120.4	±Ο

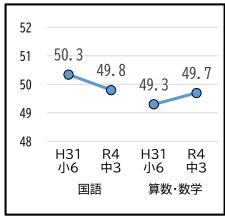
#### (参考) 過去の結果

		国語	数学	理科 ※2	国数	<b>:</b>
		正答率	正答率	正答率	正答率	差 ※1
Da	岡山県	65	57		122	+ 0
R3	全国	64.6	57.2		121.8	±Ο
1104	岡山県	73	60	65.6	133	- 0
H31	全国	72.8	59.8	66.1	132.6	±Ο

- ※1 「国算(数)計」の差は、 全国の国語及び算数(数学) の平均正答率の合計の小数第 1位を四捨五入し、県の合計 との差を算出したもの
- ※2 「過去の結果」の理科の正 答率は、H30年度調査結果

同一集団における標準スコアの推移 ※3

※3 標準スコアとは、全国の平均正 答率を50としたときの換算値



- ・小学校の国語・理科は、全国平均を上回り、算数は全国平均を下回った。
- ・中学校の国語・数学・理科いずれも全国平均と同程度であった。
- ・同一集団における標準スコアの推移は、国語は下降しており、算数・数学は上昇している。

# 学習状況(児童生徒質問紙)調査の結果

※各質問項目は、質問紙調査の質問文をそのまま用いている。

# 【授業改善】

① 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、 自分から取り組んでいた。

(主体的な学び)

学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を 通じて、自分の考えを深めたり、広げたりする ことができていますか。

(対話的で深い学び)

《年度ごとの肯定的回答割合〔単位:%〕》

《年度ごとの肯定的回答割合〔単位:%〕》

	小6	中3
H31	78.0	74.0
R3	76.8	80.8
R4	76.1	78.9

	小6	中3
H31	74.8	73.3
R3	78.2	78.4
R4	80.8	79.8

- 「主体的な学び」の肯定的回答割合は、R3年度と比較して小・中学校共に減少している。
- 「対話的で深い学び」の肯定的回答割合は、R3年度と比較して小・中学校共に増加している。

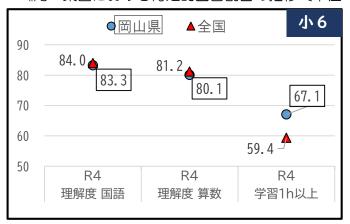
# 【授業理解•学習習慣】

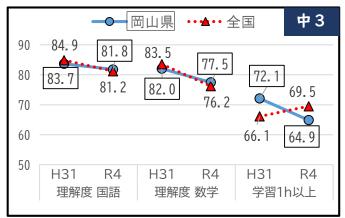
- 国語の授業の内容はよく分かる。(理解度 国語)
- 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。(理解度 算数・数学) 4
- (5) 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。 (学習1h以上)

#### 《年度ごとの肯定的回答割合〔単位:%〕》

	小6			中3		
	理解度 国語	理解度 算数	学習1h以上	理解度 国語	理解度 数学	学習1h以上
H31	83.7	82.0	72.1	75.7	72.0	64.6
R3	83.8	83.7	70.6	78.2	75.3	73.5
R4	83.3	80.1	67.1	81.8	77.5	64.9

#### 《同一集団における肯定的回答割合の推移〔単位:%〕》





- 「理解度」の肯定的回答割合は、R3年度と比較して小学校は減少しており、中学校は増加してい る。また、中学校では、国語・数学共に全国平均を上回っている。
- 「学習1h以上」の回答割合は、R3年度と比較して小・中学校共に減少している。小学校では全 国平均を大幅に上回っているが、中学校では下回るとともに、同一集団における学習1 h以上の回 答割合の推移も下降している。

# 【ICT機器の活用】

⑤ 5年生まで(1,2年生のとき)に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。

《年度ごとの「ほぼ毎日」「週3回以上」と回答した割合 〔単位:%〕》

	小6	中3
R3	31.3	30.3
R4	53.8	45.6

⑦ 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか。

《年度ごとの「1時間以上」と回答した割合〔単位:%〕》

	小6	中3
R3	18.4	19.2
R4	21.5	17.2

- •⑥の「ほぼ毎日」「週3回以上」と回答した割合は、R3年度と比較して小・中学校共に、大幅に増加しており、授業でのICT機器の使用が進んでいる。
- ⑦の「1時間以上」と回答した割合は、R3年度と比較して小学校は増加しているが、中学校は減少している。

# 【夢育】

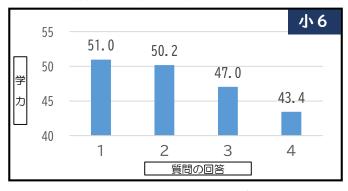
- ⑧ 将来の夢や目標を持っている。(夢・目標)
- 9 自分には、よいところがあると思う。(自己肯定感)
- ⑩ 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。(自分と向き合う力等)

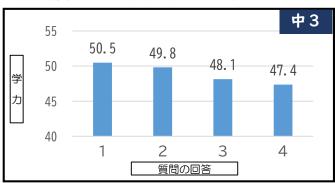
《年度ごとの肯定的回答割合〔単位:%〕》 ※1 「夢・目標」の質問は、「1:当てはまる」と回答した児童生徒の割合 《年度ごとの肯定的回答割合〔単位:%〕》 ※2 「一」は、質問項目がなかったため、データがない。

	小6			小6 中3		
年度	夢・目標 ※1	自己肯定感	自分と向き 合う力等 <sub>※2</sub>	夢・目標 ※1	自己肯定感	自分と向き 合う力等 <sub>※2</sub>
H31	65.9	82.5	1	44.1	75.5	1
R3	60.2	79.2	85.2	41.2	79.1	86.3
R4	61.3	80.9	87.6	42.2	81.1	88.7

### 《⑩の回答と学力のクロス分析》

※クロス分析で用いる学力の数値は、各児童生徒の国語と算数・数学の標準スコアの平均値を用いている。





- [1:当てはまる 2:どちらかといえば、当てはまる 3:どちらかといえば、当てはまらない 4:当てはまらない]
- 「夢・目標」の「1:当てはまる」と回答した割合は、R3年度と比較して小・中学校共に増加している。
- 「自己肯定感」の肯定的回答割合は、R3年度と比較して小・中学校共に増加している。
- ⑩の回答と学力のクロス分析では、肯定的に回答した児童生徒ほど標準スコアが高い傾向が見られる。

# 今後の取組

# 県教委の取組

#### 【管理職のビジョンと戦略を支援する学校訪問】

- ・県幹部等が指導主事と共に県内全ての公立小・中学校(岡山市立を除く)を年複数回訪問し、「学校経営アクションプラン」に基づき、学力向上をはじめとする学校が抱える課題の解決 や特色ある学校づくりに向けた取組について管理職と面談・協議を行い、管理職のビジョン と戦略を支援することで、学校の取組を一歩先に進める。
- 学校訪問時の授業参観を踏まえ、今後の授業改善の方向性について管理職と共通理解を図る とともに、改善の進捗状況を確認する。

#### 【学ぶ意欲の向上・授業改善の推進】

- ・ 県内に配置している授業改革推進リーダー・推進員を核として、校内指導体制の充実と授業改善に向けた対話のある学校風土を醸成するとともに、市町村教育委員会と連携・協働しながら教員の授業力向上や学校の学力向上の取組を支援する。
- 自己決定の場のある課題解決型学習(PBL)の積極的な実施を働き掛け、各教科等での学習において児童生徒が学ぶ意義を実感できるよう、学びの原動力となる「夢育」を推進する。
- 「学力向上担当者通信」、「県外レポート通信」を発行し、児童生徒が主役となる授業づくりに向けて、学校で取り組むべきポイントや他県等の好事例を紹介する。
- 授業と家庭学習をつなぐサイクル(C)とフィードバック(F)の徹底と、一人一台端末を効果的に活用した学びの推進により、児童生徒が確実に力を付けられる取組を支援する。

#### 【個に応じた指導の充実】

- 「学力定着状況確認テスト」、「中間期学習状況調査」を実施することで、各学校における児童生徒のつまずきや学習状況を年度途中に把握し、改善に向けた取組の推進を図る。
- 「ふりかえりプリント集」や、個のつまずきに応じたプリントを作成できる「Web 評価支援システム」等を学校に提供し、積極的な活用を促す。
- ・主体的な学びの基盤づくり事業により支援員を配置することで、各学校が実施する補充的な学習指導を支援する。

# 各学校の取組

各校において、各種結果から把握した実態を基に、学校や学級、児童生徒個人の成果と課題を 明確にし、次のような学力向上に向けた取組を、市町村教育委員会と連携しながら進めていく。

#### 【学ぶ意欲の向上・授業改善の推進】

- 「岡山型学習指導のスタンダード【増補版】授業改善、『一歩先 へ!』」に基づき、単元 を見通した評価規準、学習課題等の計画を立て、児童生徒が主役となる授業づくりを進める。
- ・各教科等での学習において、児童生徒が課題を自分事として捉え、他者と協働しながら課題 解決を図るような探究的な学習の実践に取り組む。具体的には、児童生徒が自分で決めたこ とをやり遂げられるような学習活動を設定し、自己の変容を実感できるよう振り返りを充実 させることにより、児童生徒の自己肯定感を高め、主体的に学ぶ力を育成する。
- 一人一台端末を活用した個別最適な学びと協働的な学びの場を研究 実践し、更なる授業改善を進める。
- 「家庭学習のスタンダード」、「家庭学習のスタンダード増補版」に基づき、児童生徒自身が課題意識を持って学習に取り組めるよう、授業とつながった家庭学習を工夫する。

#### 【個に応じた指導の充実】

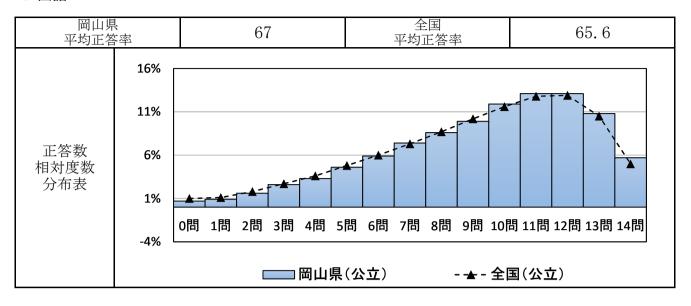
• 個に応じたプリントや一人一台端末を活用した補充的な学習指導を行い、児童生徒一人一人のつまずきを解消し、学力の定着を図る。

# 令和4年度 全国学力・学習状況調査 県全体の状況

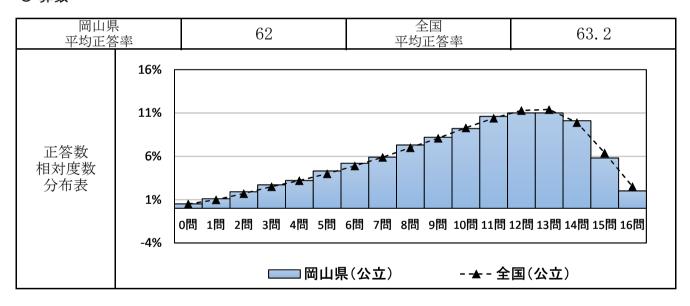
# l 校種別、教科別の結果

#### (1)小学校6年生

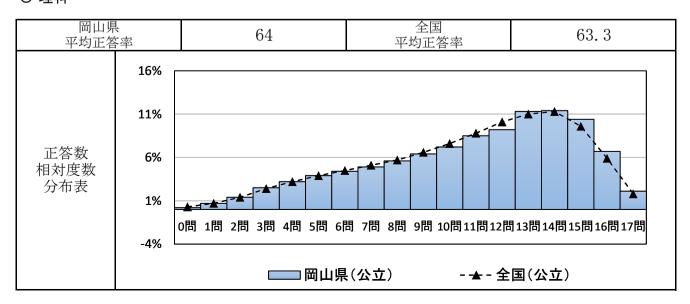
# 〇 国語



# 〇 算数

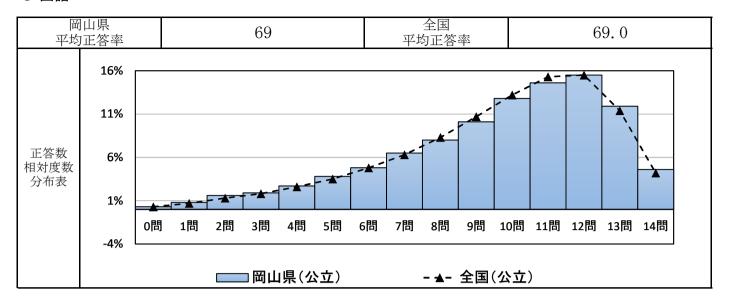


#### 〇 理科

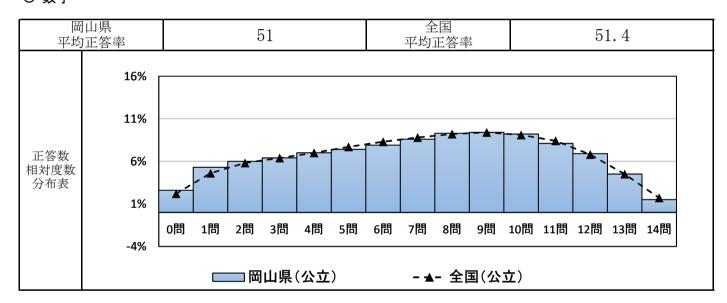


# (2)中学校3年生

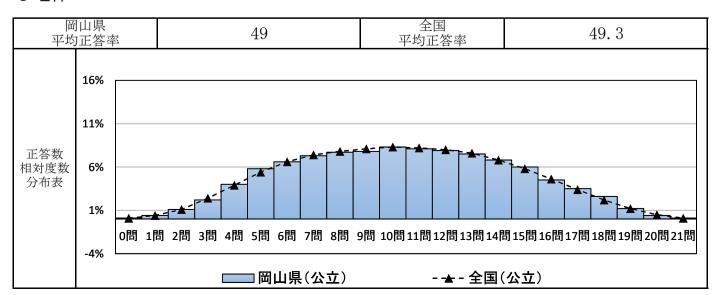
# 〇 国語



# 〇 数学



#### 〇 理科



# 2 設問別の結果

# 【小学校6年生 国語】

		7	平均正答率	
設問 番号	設問の概要	囯.	全国	の差
ш.,		県 -10	-10	) +10
1 —	【話し合いの様子の一部】における谷原さんの発言の理由と して適切なものを選択する	85. 0		-0.5
1 二.	【話し合いの様子の一部】における谷原さんや中村さんの発 言の理由として適切なものを選択する	69.8		1.0
1三	【話し合いの様子の一部】で、中村さんが前田さんに質問 し、知りたかったことの説明として適切なものを選択する	85. 3		0.6
1 四	「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで, でどのように話すかを書く	48. 2		0. 5
2- (1)	「ぼく」の気持ちの説明として適切なものを選択する	66. 9		-1.5
2- (2)	「老人」が未来の「ぼく」だと考えられるところとして適切 なものを選択する	69. 1		-1.5
2 二	物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文章】の <b>A</b> に入る内容を書く	69. 3		1.0
2三	【山村さんの文章】の B に入る内容として適切なものを選択する	58. 1		-1. 1
3 —	【文章2】の この部分を、どのようなことに気を付けて書いたのか、適切なものを選択する	58. 7		-0.5
3	【伝え合いの様子の一部】を基に、【文章2】のよさを書く	40. 3		2. 6
3三ア	【文章 2 】の中の —— 部アを,漢字を使って書き直す ( <u>ろくが</u> )	67.8		2. 6
3三イ	【文章2】の中の―― 部イを、漢字を使って書き直す ( <u>はんせい</u> )	63. 2		4. 5
3三ウ	【文章2】の中の―― 部ウを,漢字を使って書き直す ( <u>したしむ</u> )	69. 5		2. 4
3 四	(一) から(二) に書き直した際, 気を付けた内容として適切なものを選択する	82. 0		4. 1

岡山県	4. 2
全 国	5. 7

# 【小学校6年生 算数】

⇒n, BB		7	平均正答率		
設問 番号	設問の概要	県	全国。	全国との差	
, , ,		<i>&gt;</i> 1\	-10	) +10	
1 (1)	1050×4を計算する	91.4		-1.0	
1 (2)	14と21の最小公倍数を求める	70. 6		-1.6	
1 (3)	カップケーキ7個分の値段を, 1470÷3で求めることができるわけを書く	78. 1		2. 1	
1 (4)	85×21の答えが1470より必ず大きくなることを判断するための数の処理の仕方を選ぶ	30. 9		-3. 9	
2 (1)	果汁が25%含まれている飲み物の量を基にしたときの,果 汁の量の割合を分数で表す	69. 0		-2. 1	
2 (2)	果汁が40%含まれている飲み物の量が1000mLのときの、果汁の量を書く	60.8		-3.8	
2 (3)	果汁が含まれている飲み物の量を半分にしたときの,果汁の 割合について正しいものを選ぶ	20. 3		-1. 1	
2 (4)	果汁が30%含まれている飲み物に果汁が180mL入っているときの、飲み物の量の求め方と答えを書く	47. 9		-0. 1	
3 (1)	表のしりとりの欄に入る数を求める式と答えを書く	74. 9		-0. 4	
3 (2)	分類整理されたデータから,全員の希望が一つは通るよう に,遊びを選ぶ	63. 9		0.0	
3 (3)	1年生と6年生が希望する遊びの割合を調べるためのグラフ を選び、そのグラフから割合が一番大きい遊びを選ぶ	66. 6		-0.2	
3 (4)	1年生の希望をよりかなえるためのポイント数の求め方と答 えを書く	67. 4		-0.3	
4 (1)	示されたプログラムについて,正三角形をかくことができる 正しいプログラムに書き直す	48. 9		0. 1	
4 (2)	長方形のプログラムについて、向かい合う辺の長さを書く	82. 8		-0. 4	
4 (3)	辺の長さや角の大きさに着目し,ひし形をかくことができる プログラムを選ぶ	65. 6		-0.9	
4 (4)	示されたプログラムでかくことができる図形を選ぶ	56. 4		-1.2	

岡山県	3. 2
全 国	3. 5

# 【小学校6年生 理科】

÷n. ee		7	平均正答率	
設問 番号	設問の概要	県	全国との差	
		71.	-10 0 +10	
1 (1)	見いだされた問題を基に、観察の記録が誰のものであるかを 選ぶ	92.9	0.0	
1 (2)	自分の観察の記録と新たに追加された他者の観察の記録を基 に, 問題に対するまとめを見直して書く	69. 4	1.9	
1 (3)	昆虫の体のつくりの特徴を基に、ナナホシテントウが昆虫であるかどうかを説明するための視点を選ぶ	75. 1	2. 0	
1 (4)	資料を基に、カブトムシは育ち方と主な食べ物の特徴から二次元の表のどこに当てはまるのかを選ぶ	77. 6	1.5	
1 (5)	育ち方と主な食べ物の二次元の表から気付いたことを基に, 昆虫の食べ物に関する問題を見いだして選ぶ	67. 3	1.8	
2 (1)	一定量の液体の体積を適切にはかり取る器具の名称を書く	68. 2	0.4	
2 (2)	水 $50$ mLをはかり取る際に、メスシリンダーに入れた水の量を正しく読み取り、さらにスポイトで加える水の量を選ぶ	69. 4	-0.6	
2 (3)	水溶液の凍り方について、実験の結果を基に、それぞれの水 溶液が凍る温度を見いだし、問題に対するまとめを選ぶ	62. 5	-0.3	
2 (4)	凍った水溶液について,試してみたいことを基に,見いだされた問題を書く	38. 1	-1.2	
3 (1)	光の性質を基に、鏡を操作して、指定した的に反射させた日 光を当てることができる人を選ぶ	29. 1	1.3	
3 (2)	実験の結果から、問題の解決に必要な情報が取り出しやすく 整理された記録を選ぶ	74. 7	0.3	
3 (3)	鏡ではね返した日光の位置が変化していることを基に、継続して同じ条件で実験を行うために、実験の方法を見直し、新たに追加した手順を書く	69.0	0.1	
3 (4)	問題に対するまとめから、その根拠を実験の結果を基にして 書く	37. 9	2.8	
4 (1)	冬の天気と気温の変化を基に、問題に対するまとめを選ぶ	82.6	0.3	
4 (2)	夜の気温の変化について,他者の予想を基に,記録の結果を 表したグラフを見通して選ぶ	63. 3	-1.2	
4 (3)	結果からいえることは,提示された結果のどこを分析したも のなのかを選ぶ	46. 0	0.5	
4 (4)	鉄棒に付着していた水滴と氷の粒は,何が変化したもの かを書く	63. 9	1.9	

岡山県	3. 1
全 国	3.6

# 設問から見える成果と課題(小学校)

#### 【国語】

○全国平均を上回っている設問

# 設問 番号 設問の概要 正答率 〔%〕 県 全国 差 3 四 気を付けた内容として適切なものを選択する 82.0 77.9 4.1

#### ▲全国平均を下回っている設問

設問	設問の概要	正治	<b>答率〔</b> %	6)
番号	改同の燃安	県	全国	差
2 (1)	「ぼく」の気持ちの説明とし て適切なものを選択する	66.9	68.4	-1.5

- 〇漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書くことができるかをみる設問で、正答率が全国平均を上回った。相手にとっての読みやすさを意識して書くことを日頃から指導することが大切である。
- ▲登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えることができるかをみる設問で、正答率が全国平均を下回った。物語全体を見通して、複数の叙述を基に登場人物の行動や気持ちを捉えることができるよう、言語活動を工夫し、互いの考えを交流する活動を設定する必要がある。

#### 【算数】

○全国平均を上回っている設問

設問	設問の概要	正智	答率〔9	6)
番号	以川の城安	県	全国	差
1 (3)	カップケーキ 7 個分の値段を, 1 4 7 0 ÷ 3 で求めることが できるわけを書く	78.1	76.0	2.1

#### ▲全国平均を下回っている設問

設問	三八田 の 柳 亜	正答	<b>答率〔</b> 9	6)
番号	設問の概要	県	全国	差
2 (2)	果汁が40%含まれている飲み物の量が1000mLのと きの、果汁の量を書く	60.8	64.6	-3.8

- 〇示された場面を解釈し、除法で求めることができる理由を記述する設問で、正答率が全国平均を上回った。今後も、日常生活の問題を解決する場面で、計算の意味や仕方を考えて説明する活動を大切にしたい。
- ▲百分率で表された割合と基準量から、比較量を求めることができるかをみる設問で、正答率が全国平均を下回った。割合については、経年的な課題であり、日常の具体的な場面を捉え、図や表、数や式を相互に関連付けて理解させることが必要である。

#### 【理科】

○全国平均を上回っている設問

設問	設問の概要	正答率〔%〕		
番号	以川が帆安	県	全国	差
1 (3)	昆虫の体のつくりの特徴を 基に、ナナホシテントウが 昆虫であるかどうかを説明 するための視点を選ぶ	75.1	73.1	2.0

#### ▲全国平均を下回っている設問

設問	まれる 柳 西	正智	<b>答率〔</b> 9	6)
番号	設問の概要	県	全国	差
2 (4)	凍った水溶液について、 試してみたいことを基に、 見いだされた問題を書く	38.1	39.3	-1.2

- 〇昆虫の体のつくりを理解しているかをみる設問で、正答率が全国平均を上回った。今後も、児童の予想した仮説を基に複数の昆虫の体のつくりについて繰り返し観察したり他者に説明したりする活動を大切にしたい。
- ▲他者の気付きの視点で分析して解釈し自分の考えを書く設問で、正答率が全国平均を下回った。児童 同士が話し合う中で、比較の考え方を働かせながら、差異点や共通点を捉え、新たな問題を見いだし ていくような場面を設定する必要がある。

# 【中学校3年生 国語】

		<u> </u>	<b>平均正答率</b>	
設問 番号	設問の概要	県	全国との差	
m .		<b></b>	-10	0 +10
1 —	スピーチの一部を呼びかけたり問いかけたりする表現に直す	73. 9		-0.8
1 =	話の進め方のよさを具体的に説明したものとして適切なもの を選択する	63. 3		-1.8
1三	スピーチのどの部分をどのように工夫して話すのかと,そのように話す意図を書く	52. 7		0.9
2 —	意見文の下書きの一部について,文末の表現を直す意図とし て適切なものを選択する	82.8		0.5
2 二①	漢字を書く( <u>のぞ</u> く)	83. 2		1. 1
2 _2	漢字を書く( <u>よろこ</u> んで)	82. 5		2.0
2三	農林水産省のウェブページにある資料の一部から必要な情報 を引用し、意見文の下書きにスマート農業の効果を書き加え る	51.4		4. 9
3 —	「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現の技法 の名称を書き,同じ表現の技法が使われているものを選択す る	49. 4		-3. 1
3	「途方に暮れた」の意味として適切なものを選択する	83. 1		-0.9
3三	話の展開に沿って「おれ」の行動や心情を並べ替える	60. 5		-1.5
3 四	「おれ」は何を「なるほど」と思ったのかについて, 話の展開を取り上げて書く	72. 2		-1.6
4 —	行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものとして適 切なものを選択する	37. 2		-2.2
4 =	最初に書いた文字の漢字のバランスについて説明したものと して適切なものを選択する	90. 4		0.3
4三	書き直した文字の「と」の書き方について説明したものとし て適切なものを選択する	80. 4		-0.7

岡山県	4. 5
全 国	4. 3

# 【中学校3年生 数学】

⇒n, pp		<u>7</u>	F均正答率	
設問 番号	設問の概要	県	全国。	との差
ш 🗸		JK.	-10	0 +10
1	42を素因数分解する	51.0		-1.2
2	連立二元一次方程式 $\begin{cases} 2x + y = 1 \\ y = x + 4 \end{cases}$ を解く	74.8		0.3
3	ある予想がいつでも成り立つかどうかを示すことについて, 正しく述べたものを選ぶ	44. 3		-0.6
4	変化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ	35. 9		-2.0
5	容器のふたを投げたときに下向きになる確率を選ぶ	81.0		-2.3
6 (1)	同じ偶数の和である 2 n + 2 n = 4 n について, n が 9 のとき どのような計算を表しているかを書く	71. 9		-1.9
6 (2)	差が4である2つの偶数の和が、4の倍数になることの説明 を完成する	50. 4		1.7
6 (3)	ある偶数との和が4の倍数になる数について,予想した事柄 を表現する	37. 2		-0.4
7 (1)	コマ回し大会で使用するコマをヒストグラムの特徴を基に選 び,選んだ理由を説明する	43. 4		-0.6
7 (2)	箱ひげ図の箱が示す区間に含まれているデータの個数と散ら ばりの程度について,正しく述べたものを選ぶ	45. 0		0.9
8 (1)	与えられたグラフにおいて,点Eの座標を書く	52. 2		-2.4
8 (2)	目標の300kgを達成するまでの日数を求める方法を説明する	38. 2		-0.2
9 (1)	証明で用いられている三角形の合同条件を書く	73. 2		0.0
9 (2)	$\angle$ ABEと $\angle$ CBFの和が30°になる理由を示し、 $\angle$ EBFの大きさがいつでも60°になることの説明を完成する	11.9		-0.6

岡山県	11. 2
全 国	10.8

# 【中学校3年生 理科】

⇒n, ⊟⊟		平均正答率		
設問 番号	設問の概要	県	全国との差	
		218	-10 (	) +10
1 (1)	日常生活の中で、物体が静電気を帯びる現象を選択する	45. 1		0.9
1 (2)	タッチパネルの反応に水が関係しているかを調べるために,変える 条件と変えない条件を適切に設定した実験操作の組合せを選択する	79. 1		0.6
2 (1)	観測した気圧と天気図の気圧が異なる理由を空気の柱の長さで説明 する際,適切な長さの変化を選択する	53. 6		-0.6
2 (2)	気圧, 気温, 湿度の変化をグラフから読み取り, 雲の種類の変化と 関連付けて, 適切な天気図を選択する	41.8		1.0
2 (3)	上空の気象現象を地上の観測データを用いて推論した考察の妥当性 について判断する	27. 5		-1.0
3 (1)	分子のモデルで表した図を基に、水素の燃焼を化学反応式で表す	81. 3		1. 2
3 (2)	水素を燃料として使うしくみの例の水の質量の変化について, 適切 なものを選択する	61. 8		1.6
3 (3)	水素を燃料として使うしくみの例の全体を働かせるおおもとを指摘 する	24. 4		-0.4
4 (1)	ダイオウグソクムシとダンゴムシのあしの様子が異なることについて,生活場所や移動の仕方と関連付け,その理由を説明する	74. 6		0. 1
4 (2)	脊椎動物には骨格のつくりに共通点があることから, カラスの関節 Aに対応するヒトとカエルのあしの関節を選択する	64. 5		-1. 1
5 (1)	おもりに働く重力とつり合う力の矢印を選択し,その力について説 明する	13. 6		-1. 7
5 (2)	「ばねが縮む長さは,加える力の大きさに比例するか」という課題 に正対した考察を行うために,適切に処理されたグラフを選択する	47. 9		2. 9
5 (3)	考察の妥当性を高めるために,測定範囲と刻み幅をどのように調整 して測定点を増やすかを説明する	43. 2		-0. 1
6 (1)	玄武岩の露頭で化石の観察が可能か判断し、その理由を選択する	48.8		0.8
6 (2)	陸上のB地点で古生代のサンゴの化石が観察されることについて, 垂直方向の変動だけで推論した他者の考察を検討し,水平方向の変 動も踏まえた推論が必要であることを指摘する	59. 7		-0.6
6 (3)	東西方向と南北方向の地層の断面である露頭のスケッチから, 地層 が傾いている向きを選択する	34. 1		-0. 1
7 (1)	液体が気体に状態変化することによって温度が下がる身近な現象を 選択する	33. 7		-2. 2
7 (2)	吸湿発熱繊維に水蒸気を多く含む空気を通した一つの実験だけで 行った考察について,課題に正対しているかどうかを検討し,必要 な実験を指摘する	52. 1		-1.3
8 (1)	アリが視覚による情報を基に行列をつくるかを調べた実験の結果を 基に,課題に正対した考察を記述する	55. 3		0. 1
8 (2)	予想や仮説と異なる実験の結果が出る場合,その意味することや考えられる可能性について考え,実験の操作や条件制御の不備の可能性を指摘する	54. 5		-0.6
8 (3)	生物Xが昆虫類かどうかアリと比較しながら、観点と基準を明確に して判断する	42. 1		2. 9

岡山県	3.4
全 国	3. 4

# 設問から見える成果と課題(中学校)

#### 【国語】

○全国平均を上回っている設問

#### ▲全国平均を下回っている設問

設問	設問の概要	正智	<b>答率〔</b> %	6)
番号	以川の州安	県	全国	差
2 三	農林水産省のウェブページにある資料の一部から必要な情報を引用し、意見文の下書きにスマート農業の効果を書き加える	51.4	46.5	4.9

設問	₹₽₽₽₩₩₩	正答率〔%〕		
番号	設問の概要	県	全国	差
3 —	「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現の技法の名称を書き、同じ表現の技法が使われているものを選択する	49.4	52.5	-3.1

- 〇経年的な課題であった、自分の考えが伝わるように根拠を明確にして書くことができるかをみる設問で、正答率が全国平均を上回った。しかし、無解答率は全国平均を上回っていることから、今後も根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書く活動を、繰り返し丁寧に指導する必要がある。
- ▲表現の技法について理解しているかをみる設問で、正答率が全国平均を下回った。同じ表現の技法を選択しているが、表現の技法の名称が書けていない生徒の割合が高いことから、表現の技法の理解を深めるために、技法の名称や特徴、具体的な例文を結び付けて確認する活動を行うことが大切である。

## 【数学】

○全国平均を上回っている設問

# ▲全国平均を下回っている設問

設問	別の概要		<b>答率〔</b> 9	6)
番号	政門が機安	県	全国	差
6 (2)	差が4である2つの偶数の和が、4の倍数になることの説明を完成する	50.4	48.7	1.7

設問	設問の概要	正名	<b>答率〔</b> 9	6)
番号	改同の恢安	県	全国	差
4	変化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ	35.9	37.9	-2.0

- 〇経年的な課題であった事柄が成り立つ理由を説明する設問で、正答率が全国平均を上回った。しかし、 無回答率が全国平均を上回っていることから、数学的な表現を用いて論理的に説明する活動を設定し、 繰り返し丁寧に指導する必要がある。
- ▲一次関数の変化の割合の意味を理解しているかをみる設問で、正答率が全国平均を下回った。この他にも数に関する性質を説明する際に必要な素因数分解や、不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取る際に必要な確率などの意味を理解しているかをみる設問においても課題が見られたことから、基礎的な概念や原理・法則を理解させた上で、計算の仕方について指導する必要がある。

#### 【理科】

○全国平均を上回っている設問

# ▲全国平均を下回っている設問

設問	設問の概要	正智	<b>答率〔</b> %	<b>6</b> )
番号	政団の恢安	県	全国	差
5 (2)	「ばねが縮む長さは,加える 力の大きさに比例するか」と いう課題に正対した考察を行 うために,適切に処理された グラフを選択する	47.9	45.0	2.9

設問	設問の概要	正智	答率〔9	6)
番号	以同等人	県	全国	差
7 (1)	液体が気体に状態変化することによって温度が下がる身近 な現象を選択する	33.7	35.9	-2.2

- 〇課題に正対した考察を行うためのグラフを作成する技能が身に付いているかをみる設問で、正答率が全 国平均を上回った。データを基にグラフを作成する基礎的な技能の定着が図られていると考えられる。
- ▲温度変化について科学的に探究する学習場面において、状態変化に関する知識及び技能を活用できるかをみる設問で、正答率が全国平均を下回った。基礎的な知識及び技能を日常生活や社会の中の事象と関連付けて探究させ、考察が妥当かどうかを検討して改善する活動を充実させる必要がある。

# 3 学習状況(児童生徒質問紙)調査の主な質問項目の結果

※各質問項目は質問紙調査の質問文をそのまま使用している。

# 【授業理解】

## ○ 国語の授業の内容はよく分かる。

■1:当てはまる

図3:どちらかといえば、当てはまらない

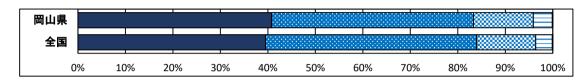
☑その他・無回答

■2:どちらかといえば、当てはまる

□4: 当てはまらない

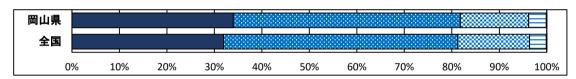
小6

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	40.8	42.5	12.6	4.0	0.1
全国	39.5	44.5	12.4	3.5	0.1



中3

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	34.0	47.8	14.4	3.7	0.1
全国	31.9	49.3	15.1	3.5	0.1



# ○ 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

■1:当てはまる

図3:どちらかといえば、当てはまらない

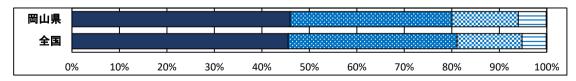
☑その他・無回答

■2:どちらかといえば、当てはまる

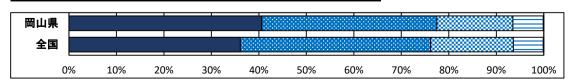
□4: 当てはまらない

小6

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	46.0	34.1	14.0	5.9	0.1
全国	45.6	35.6	13.7	5.1	0.1



	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	40.6	36.9	16.0	6.4	0.1
全国	36.1	40.1	17.4	6.3	0.1



# 【授業改善】

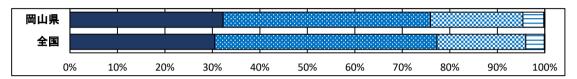
- 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。
  - ■1:当てはまる

- ■2:どちらかといえば、当てはまる
- 23:どちらかといえば、当てはまらない
- □4: 当てはまらない

☑その他・無回答

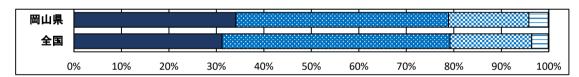
小6

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	32.3	43.8	19.5	4.4	0.2
全国	30.5	46.8	18.7	3.9	0.1



中3

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	34.1	44.8	16.9	4.1	0.1
全国	31.2	48.0	17.2	3.5	0.1

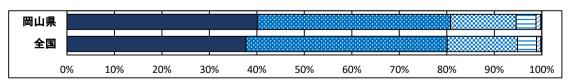


- 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることが できていますか。
  - ■1:当てはまる

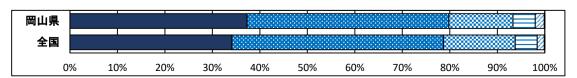
- ■2:どちらかといえば、当てはまる
- 図3:どちらかといえば、当てはまらない
- □4:当てはまらない
- ☑ 5:学級の友達[生徒]との間で話し合う活動を行っていない □その他・無回答

小6

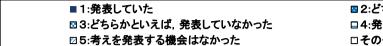
	1	2	3	4	5	その他・ 無回答
岡山県	40.1	40.7	13.8	4.2	1.0	0.2
全国	37.7	42.4	14.8	4.0	0.9	0.2



	1	2	3	4	5	その他・ 無回答
岡山県	37.3	42.5	13.5	4.7	1.9	0.1
全国	34.1	44.6	15.1	4.6	1.5	0.1



○ 授業で,自分の考えを発表する機会では,自分の考えがうまく伝わるよう,資料や文章,話の 組立てなどを工夫して発表していましたか。



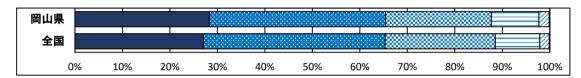
■2:どちらかといえば, 発表していた

□4:発表していなかった

□その他・無回答

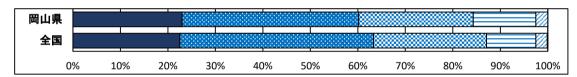
小6

	1	2	3	4	5	その他・ 無回答	
岡山県	28.3	37.2	22.3	10.0	2.2	0.1	
全国	27.1	38.3	23.2	9.4	2.0	0.1	



中3

	1	2	3	4	5	その他・ 無回答
岡山県	23.0	37.2	24.1	13.2	2.5	0.0
全国	22.5	40.8	23.8	10.4	2.4	0.1



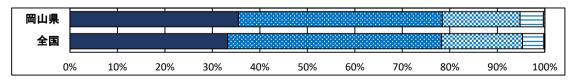
- 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習に つなげることができていますか。
  - ■1:当てはまる
  - 図3:どちらかといえば、当てはまらない
  - ☑その他・無回答

■2:どちらかといえば、当てはまる

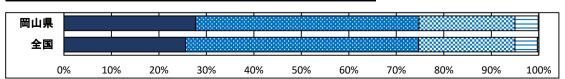
□4: 当てはまらない

小6

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	35.5	43.0	16.4	4.9	0.3
全国	33.2	45.0	17.0	4.5	0.2



	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	27.7	47.0	20.2	4.9	0.1
全国	25.6	49.1	20.3	4.7	0.3



# 【理科の授業】

# ○ 理科の授業の内容はよく分かる。

■1:当てはまる

23:どちらかといえば、当てはまらない

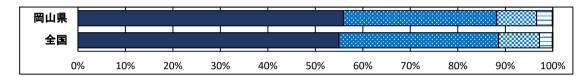
☑その他・無回答

■2:どちらかといえば、当てはまる

□4: 当てはまらない

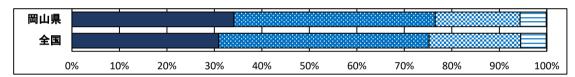
小6

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	55.9	32.3	8.4	3.3	0.1
全国	54.9	33.6	8.6	2.7	0.1



中3

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	34.1	42.4	17.9	5.5	0.1
全国	30.9	44.3	19.3	5.4	0.1



# ○ 理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考える。

■1:当てはまる

図3:どちらかといえば、当てはまらない

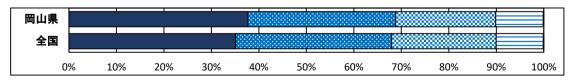
☑その他・無回答

■2:どちらかといえば、当てはまる

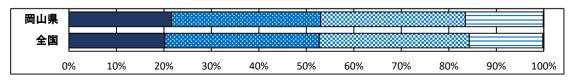
□4:当てはまらない

小6

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	37.7	31.1	21.1	10.0	0.1
全国	35.1	32.8	22.0	9.9	0.1



	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	21.6	31.4	30.5	16.4	0.1
全国	20.2	32.5	31.6	15.5	0.2



- 理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てている。
  - ■1:当てはまる
  - 図3:どちらかといえば、当てはまらない

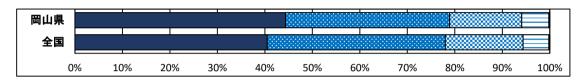
☑その他・無回答

■2:どちらかといえば、当てはまる

□4: 当てはまらない

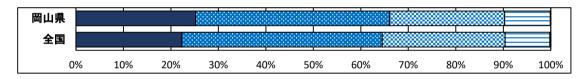
小6

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	44.4	34.6	15.2	5.7	0.2
全国	40.5	37.5	16.4	5.4	0.2



中3

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	25.2	40.9	24.2	9.6	0.1
全国	22.3	42.2	25.9	9.4	0.2



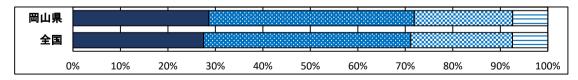
# 【学習習慣】

○ 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含みます)。

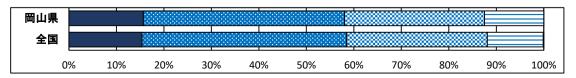
■1:よくしている ■2:ときどきしている 図3:あまりしていない □4:全くしていない 図その他・無回答

小6

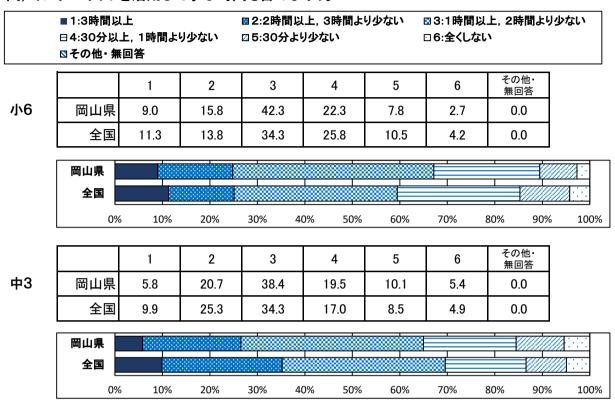
	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	28.6	43.3	20.7	7.4	0.0
全国	27.5	43.6	21.4	7.4	0.0



	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	15.7	42.4	29.5	12.5	0.0
全国	15.4	43.1	29.6	11.8	0.1

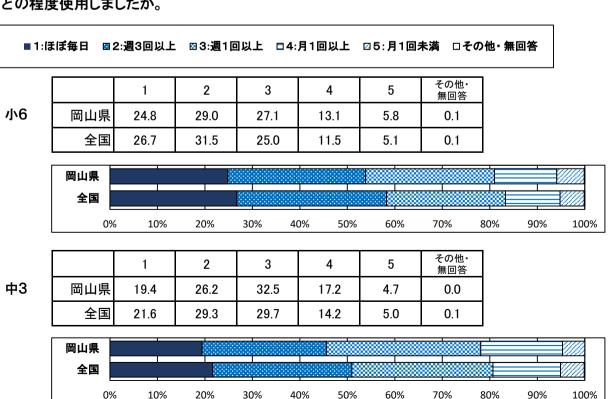


○ 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、 勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含みます)。



# 【ICTを活用した学習】

○ 5年生まで(1,2年生のとき)に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、 どの程度使用しましたか。

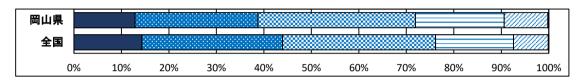


# ○ 学校で, 授業中に自分で調べる場面で, PC・タブレットなどのICT機器を, どの程度使っていますか(インターネット検索など)。

■1:ほぼ毎日 ■2:週3回以上 図3:週1回以上 □4:月1回以上 ②5:月1回未満 □その他・無回答

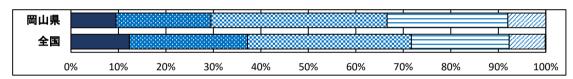
小6

	1	2	3	4	5	その他・ 無回答
岡山県	12.9	25.9	33.2	18.7	9.2	0.2
全国	14.3	29.6	32.2	16.4	7.3	0.1



中3

	1	2	3	4	5	その他・ 無回答
岡山県	9.5	20.0	37.1	25.4	8.0	0.0
全国	12.3	24.9	34.5	20.6	7.6	0.1

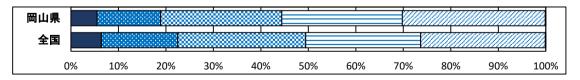


# ○ 学校で, <u>学級の友達(生徒)と意見を交換する場面で</u>, PC・タブレットなどのICT機器を, どの程度使っていますか。

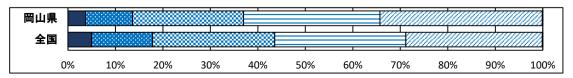
■1:ほぼ毎日 ■2:週3回以上 図3:週1回以上 □4:月1回以上 図5:月1回未満 □その他・無回答

小6

	1	2	3	4	5	その他・ 無回答
岡山県	5.5	13.4	25.5	25.4	30.1	0.1
全国	6.4	16.1	26.9	24.2	26.2	0.1



	1	2	3	4	5	その他・ 無回答
岡山県	3.7	9.9	23.4	28.7	34.2	0.1
全国	5.0	12.8	25.7	27.6	28.7	0.1

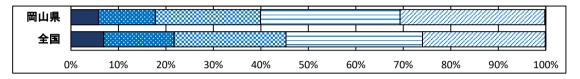


# ○ 学校で, **自分の考えをまとめ、発表する場面で**, PC・タブレットなどのICT機器を, どの程度使っていますか。

■1:ほぼ毎日 ■2:週3回以上 □3:週1回以上 □4:月1回以上 □5:月1回未満 □その他・無回答

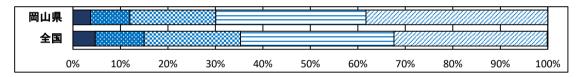
小6

	1	2	3	4	5	その他・ 無回答
岡山県	5.8	12.0	22.2	29.4	30.5	0.2
全国	6.9	14.8	23.5	28.7	25.8	0.1



中3

	1	2	3	4	5	その他・ 無回答
岡山県	3.7	8.3	18.1	31.6	38.3	0.0
全国	4.7	10.3	20.3	32.3	32.3	0.1



# ○ 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。

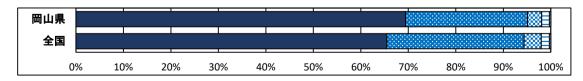
■ 1:役に立つと思う
図3:どちらかといえば、役に立たないと思う
☑ その他・無回答

■2:どちらかといえば、役に立つと思う

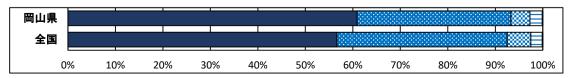
□4:役に立たないと思う

小6

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	69.5	25.7	3.0	1.6	0.3
全国	65.5	28.9	3.6	1.7	0.3



	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	60.9	32.4	4.0	2.6	0.1
全国	56.7	35.9	5.0	2.4	0.1



# 〇 普段(月曜日から金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, スマートフォンやコンピュータなどの ICT機器を、勉強のために使っていますか。

■1:3時間以上

■2:2時間以上、3時間より少ない

☑3:1時間以上, 2時間より少ない

日4:30分以上、1時間より少ない

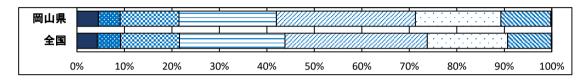
☑5:30分より少ない

□6:全く使っていない

図7:スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を持っていない □その他・無回答

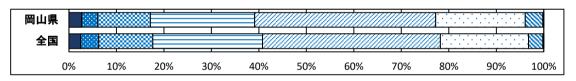
小6

	1	2	3	4	5	6	7	その他・ 無回答
岡山県	4.5	4.6	12.4	20.5	29.3	18.0	10.5	0.2
全国	4.3	4.9	12.4	22.2	30.0	16.9	9.2	0.1



中3

	1	2	3	4	5	6	7	その他・ 無回答
岡山県	2.7	3.4	11.1	22.0	38.2	18.9	3.7	0.2
全国	2.5	3.8	11.4	23.1	37.5	18.6	3.0	0.2



# 【夢育】

# ○ 将来の夢や目標を持っている。

■1:当てはまる

図3:どちらかといえば、当てはまらない

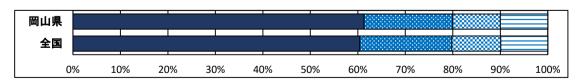
☑その他・無回答

■2:どちらかといえば、当てはまる

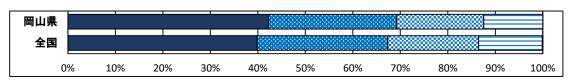
□4: 当てはまらない

小6

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	61.3	18.7	10.0	10.0	0.0
全国	60.4	19.4	10.3	9.9	0.0



	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	42.2	27.0	18.3	12.4	0.0
全国	39.8	27.5	19.1	13.4	0.1



# 〇 自分には、よいところがあると思う。

■1:当てはまる

図3:どちらかといえば、当てはまらない

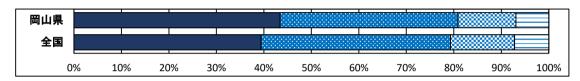
☑その他・無回答

■2:どちらかといえば、当てはまる

□4: 当てはまらない

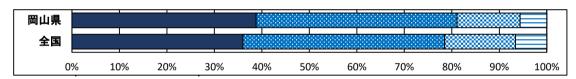
小6

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	43.4	37.5	12.2	6.9	0.0
全国	39.4	39.9	13.5	7.2	0.0



中3

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	38.8	42.3	13.3	5.6	0.0
全国	36.0	42.5	14.9	6.6	0.0



# ○ 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。

■1:当てはまる

図3:どちらかといえば、当てはまらない

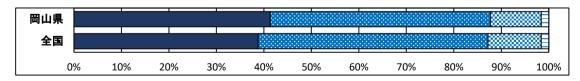
☑その他・無回答

■2:どちらかといえば、当てはまる

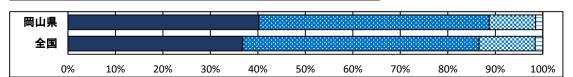
□4: 当てはまらない

小6

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	41.3	46.3	10.7	1.6	0.0
全国	38.8	48.4	11.2	1.6	0.0



	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	40.2	48.5	9.8	1.5	0.0
全国	36.8	49.8	11.8	1.6	0.0



# ○ 難しいことでも,失敗を恐れないで挑戦している。

■1:当てはまる

図3:どちらかといえば、当てはまらない

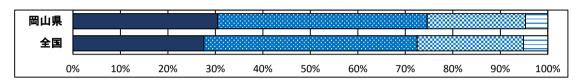
☑その他・無回答

■2:どちらかといえば、当てはまる

□4: 当てはまらない

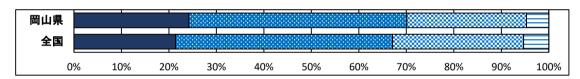
小6

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	30.5	44.2	20.7	4.7	0.0
全国	27.6	44.9	22.4	5.1	0.0



中3

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	24.2	45.9	25.2	4.7	0.0
全国	21.4	45.7	27.6	5.3	0.0



# ○ 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。

■1:当てはまる

図3:どちらかといえば、当てはまらない

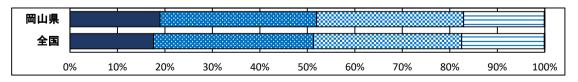
☑その他・無回答

■2:どちらかといえば、当てはまる

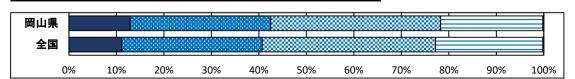
□4:当てはまらない

小6

	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	19.0	33.0	31.0	17.0	0.1
全国	17.6	33.7	31.2	17.4	0.1



	1	2	3	4	その他・ 無回答
岡山県	12.9	29.6	35.8	21.5	0.2
全国	11.1	29.6	36.5	22.6	0.2



# 令和4年度 全国学力・学習状況調査 市町村別の状況

# 倉敷市教育委員会

#### 1 学力調査の結果

# (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
倉敷市教育委員会	68	64	66
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

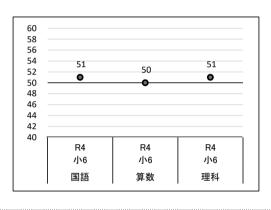
中学校第3学年	国語	数学	理科
倉敷市教育委員会	68	49	48
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

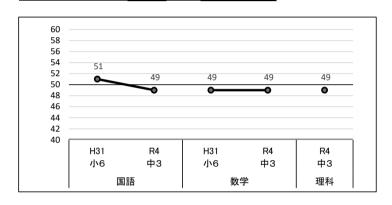
# (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	51	50	51

#### 【標準スコアとは】 全国の平均正答率を 50としたときの換算値

均正答率を きの換算値	国	語	数	理科	
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3
中学校第3学年	51	49	49	49	49





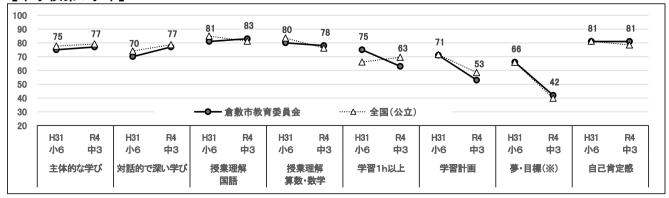
# 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

# ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び	対話的で深い学び	授業理解 国語	授業理解 算数	学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
倉敷市教育委員会	75	80	83	79	73	73	64	81
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年	主体的	な学び	対話的で	深い学び	授業 国		授業 算数		学習1	h以上	学習	計画	夢・目	票(※)	自己非	肯定感
T-1X310-T-1	H31 小6	R4 中3														
倉敷市教育委員会	75	77	70	77	81	83	80	78	75	63	71	53	66	42	81	81
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



# 津山市教育委員会

#### 1 学力調査の結果

# (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
津山市教育委員会	63	60	61
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

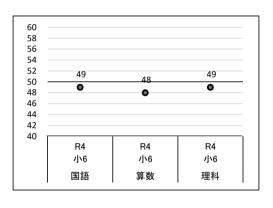
中学校第3学年	国語	数学	理科
津山市教育委員会	66	45	46
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

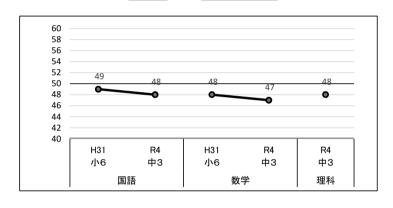
# (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	49	48	49

#### 【標準スコアとは】 全国の平均正答率を 50としたときの換算値

り止合率を きの換算値	国	語	数	理科	
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3
中学校第3学年	49	48	48	47	48





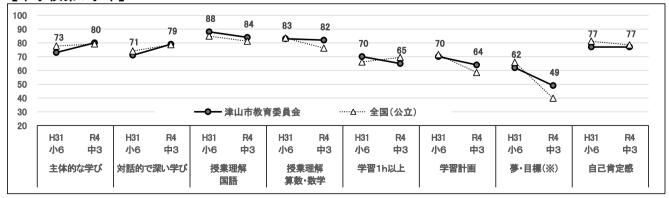
# 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

# ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び	対話的で深い学び	授業理解 国語	授業理解 算数	学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
津山市教育委員会	75	75	87	83	62	67	61	79
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年		な学び	対話的で	深い学び	授業 国		授業 算数		学習1	h以上	学習	計画	夢・目	票(※)	自己肯	肯定感
十十以初0丁十	H31 小6	R4 中3														
津山市教育委員会	73	80	71	79	88	84	83	82	70	65	70	64	62	49	77	77
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



# 玉野市教育委員会

#### 1 学力調査の結果

# (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
玉野市教育委員会	64	60	61
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

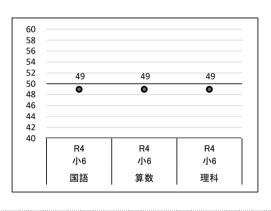
中学校第3学年	国語	数学	理科
玉野市教育委員会	67	49	48
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

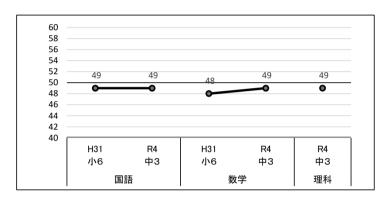
# (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	49	49	49

#### 【標準スコアとは】 全国の平均正答率を 50としたときの換算値

均正答率を きの換算値	国	語	数	学	理科	
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3	
中学校第3学年	49	49	48	49	49	





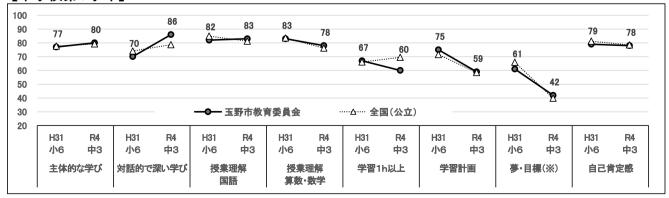
# 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

# ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び	対話的で深い学び	授業理解 国語	授業理解 算数	学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
玉野市教育委員会	79	80	86	81	66	73	59	78
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年		な学び	対話的で	深い学び	授業 国	理解 語	授業 算数		学習1	h以上	学習	計画	夢・目	票(※)	自己肯	肯定感
十十以が0十十	H31 小6	R4 中3														
玉野市教育委員会	77	80	70	86	82	83	83	78	67	60	75	59	61	42	79	78
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



# 笠岡市教育委員会

#### 1 学力調査の結果

# (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
笠岡市教育委員会	64	61	61
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

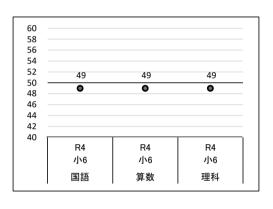
中学校第3学年	国語	数学	理科
笠岡市教育委員会	69	53	50
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

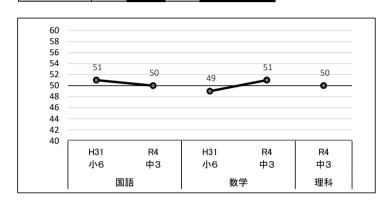
# (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	49	49	49

#### 【標準スコアとは】 全国の平均正答率を 50としたときの換算値

均正答率を きの換算値	玉	語	数	理科		
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3	
中学校第3学年	51	50	49	51	50	





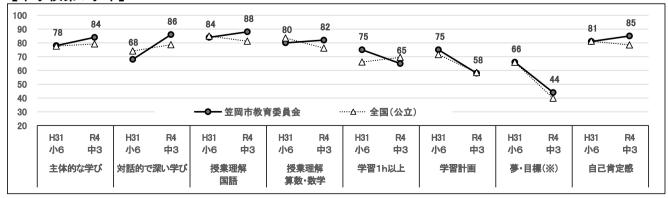
# 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

# ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び	対話的で深い学び	授業理解 国語	授業理解 算数	学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
笠岡市教育委員会	75	80	81	83	73	78	63	79
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年		な学び	対話的で	深い学び	授業 国		授業 算数		学習1	h以上	学習	計画	夢・目	票(※)	自己肯	肯定感
TTKMOTT	H31 小6	R4 中3														
笠岡市教育委員会	78	84	68	86	84	88	80	82	75	65	75	58	66	44	81	85
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



# 井原市教育委員会

#### 1 学力調査の結果

# (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
井原市教育委員会	65	62	62
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

中学校第3学年	国語	数学	理科
井原市教育委員会	70	50	51
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

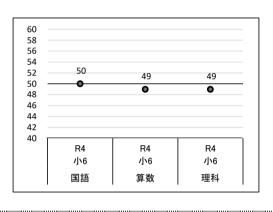
# (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

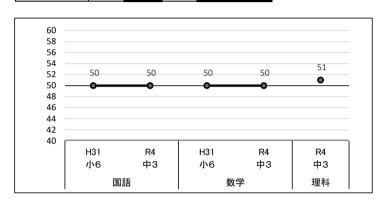
	国語	算数	理科
小学校第6学年	50	49	49

#### 【標準スコアとは】 全国の平均正答率

全国の平均正答率を 50としたときの換算値

均正答率を きの換算値	国	語	数	理科		
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3	
中学校第3学年	50	50	50	50	51	





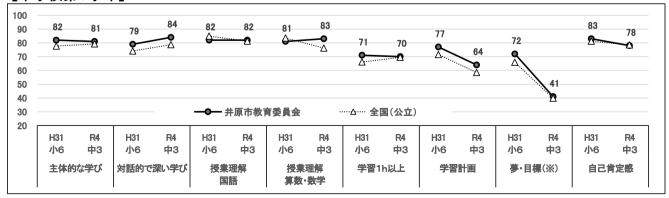
# 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

# ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び	対話的で深い学び	授業理解 国語	授業理解 算数	学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
井原市教育委員会	77	78	84	80	69	77	65	75
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年		な学び	対話的で	深い学び	授業 国	理解 語	授業 算数		学習1	h以上	学習	計画	夢・目	票(※)	自己肯	肯定感
十十以が0十十	H31 小6	R4 中3														
井原市教育委員会	82	81	79	84	82	82	81	83	71	70	77	64	72	41	83	78
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



# 総社市教育委員会

#### 1 学力調査の結果

# (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
総社市教育委員会	67	65	63
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

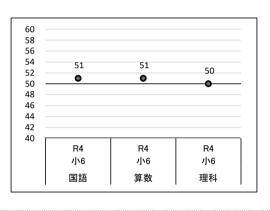
中学校第3学年	国語	数学	理科
総社市教育委員会	69	50	50
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

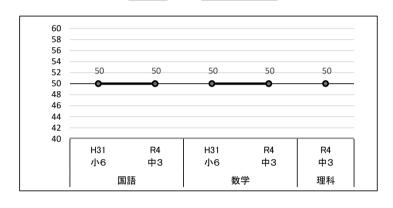
# (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	51	51	50

#### 【標準スコアとは】 全国の平均正答率を 50としたときの換算値

均正答率を きの換算値		国	語	数	学	理科		
		H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3		
中学校第3学年		50	50	50	50	50		





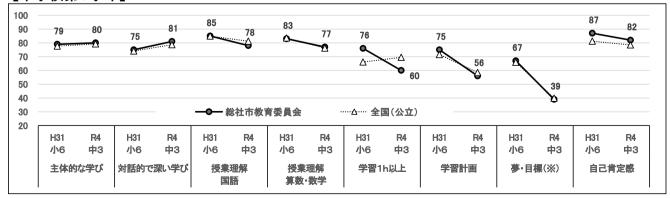
# 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

# ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び	対話的で深い学び	授業理解 国語	授業理解 算数	学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
総社市教育委員会	77	83	85	83	71	75	53	80
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年		な学び	対話的で	深い学び	授業 国		授業 算数	理解 ·数学	学習1	h以上	学習	計画	夢・目	票(※)	自己肯	肯定感
T-1X30-7-	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3
総社市教育委員会	79	80	75	81	85	78	83	77	76	60	75	56	67	39	87	82
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



# 高梁市教育委員会

#### 1 学力調査の結果

# (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
高梁市教育委員会	63	58	60
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

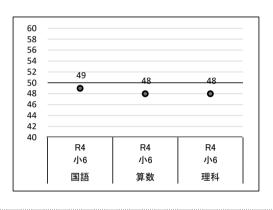
中学校第3学年	国語	数学	理科
高梁市教育委員会	68	52	46
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

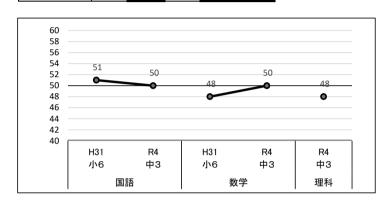
# (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	49	48	48

#### 【標準スコアとは】 全国の平均正答率を 50としたときの換算値

均正答率を きの換算値	国	語	数	学	理科	
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3	
中学校第3学年	₹ 51	50	48	50	48	





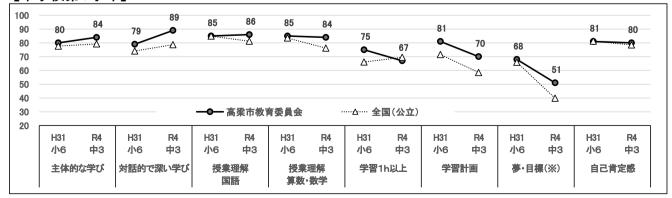
# 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

# ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び	対話的で深い学び	授業理解 国語	授業理解 算数	学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
高梁市教育委員会	83	85	83	83	66	84	70	83
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年		な学び	対話的で	深い学び		理解 語	授業 算数		学習1	h以上	学習	計画	夢・目	票(※)	自己肯	肯定感
TTKMOTT	H31 小6	R4 中3														
高梁市教育委員会	80	84	79	89	85	86	85	84	75	67	81	70	68	51	81	80
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



# 新見市教育委員会

### 1 学力調査の結果

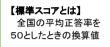
# (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
新見市教育委員会	65	60	63
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

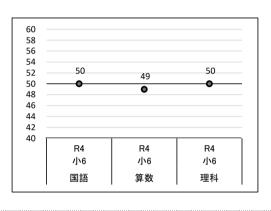
中学校第3学年	国語	数学	理科
新見市教育委員会	67	49	48
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

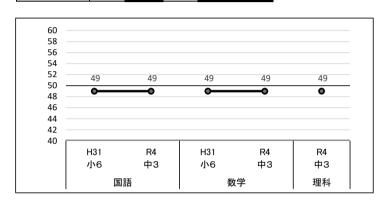
# (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	50	49	50



均正答率を きの換算値		国	語	数	:学	理科
		H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3
中学校第3学年		49	49	49	49	49





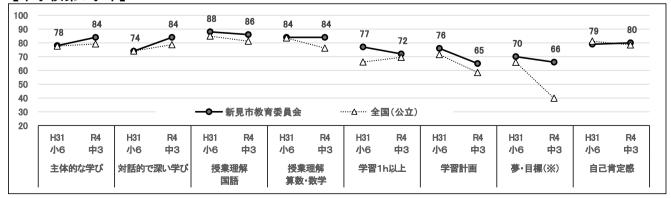
# 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

# ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び	対話的で深い学び	授業理解 国語	授業理解 算数	学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
新見市教育委員会	76	83	83	82	65	80	83	83
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年		主体的な学び対話的で深い学び		授業理解 国語			授業理解 算数·数学		学習1h以上		h以上    学習計画		計画	夢•目標(※)		自己肯定感	
TTX#07+	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	
新見市教育委員会	78	84	74	84	88	86	84	84	77	72	76	65	70	66	79	80	
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5	



# 備前市教育委員会

#### 1 学力調査の結果

# (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
備前市教育委員会	64	60	60
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

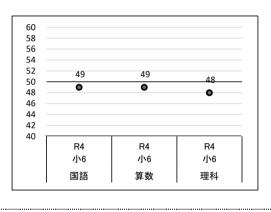
中学校第3学年	国語	数学	理科
備前市教育委員会	66	52	49
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

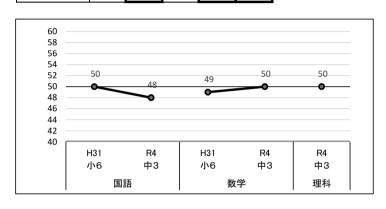
# (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	49	49	48

### 【標準スコアとは】 全国の平均正答率を 50としたときの換算値

均正答率を きの換算値	国	語	数	学	理科		
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3		
中学校第3学年	50	48	49	50	50		





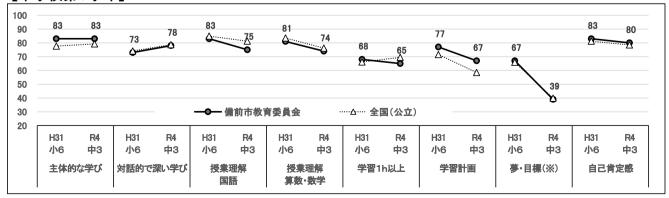
# 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

# ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び	対話的で深い学び	授業理解 国語	授業理解 算数	学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
備前市教育委員会	77	85	84	82	58	73	66	82
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年	主体的な学び 対話的で深い学び					授業理解 算数·数学		学習1h以上		習1h以上 学習計画		学習計画 夢・目標(		票(※)	自己肯定感	
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3
備前市教育委員会	83	83	73	78	83	75	81	74	68	65	77	67	67	39	83	80
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



## 瀬戸内市教育委員会

#### 1 学力調査の結果

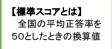
## (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
瀬戸内市教育委員会	68	62	64
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

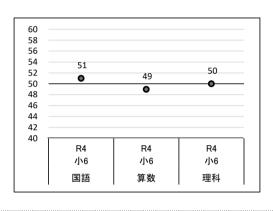
中学校第3学年	国語	数学	理科
瀬戸内市教育委員会	71	55	54
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

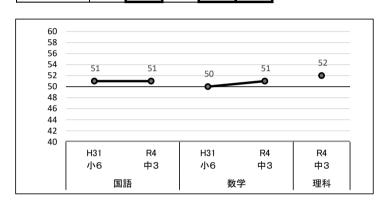
#### (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	51	49	50



均正答率を きの換算値	国	語	数	:学	理科
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3
中学校第3学年	F 51	51	50	51	52





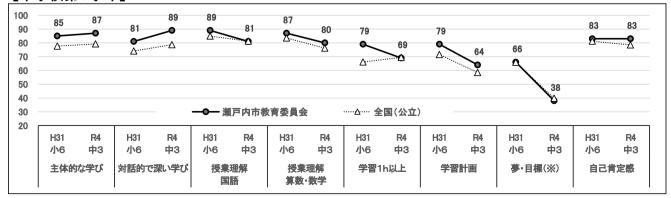
## 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

## ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び	対話的で深い学び	授業理解 国語	授業理解 算数	学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
瀬戸内市教育委員会	72	82	86	82	63	72	50	79
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年	主体的	主体的な学び 対話的で深い学び		授業理解 国語		授業理解 算数·数学		学習1h以上		学習計画		夢•目標(※)		自己肯定感		
TTK#0TT	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3
瀬戸内市教育委員会	85	87	81	89	89	81	87	80	79	69	79	64	66	38	83	83
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



## 赤磐市教育委員会

#### 1 学力調査の結果

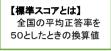
## (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
赤磐市教育委員会	65	60	62
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

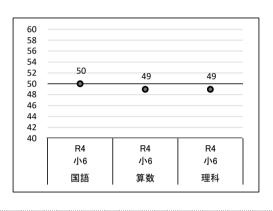
中学校第3学年	国語	数学	理科
赤磐市教育委員会	65	47	46
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

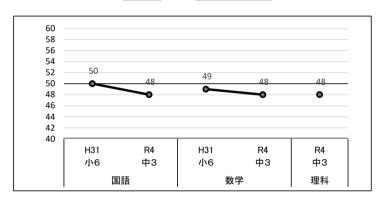
#### (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	50	49	49



均正答率を きの換算値	国	語	数	学	理科
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3
中学校第3学年	50	48	49	48	48





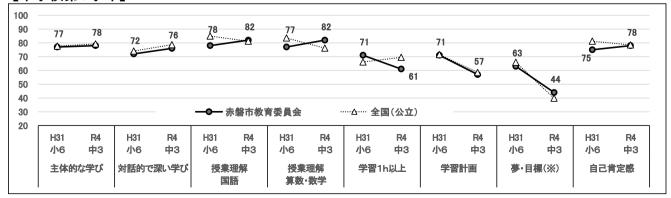
## 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

## ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び 対話的で 深い学び		授業理解 国語			学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感	
赤磐市教育委員会	74	81	80	80	63	69	63	77	
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3	

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年	主体的な学び 対話的で深い学び		授業理解 国語		授業理解 算数·数学		学習1h以上		学習計画		夢•目標(※)		自己肯定感			
+ <b>-</b> 1030	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3
赤磐市教育委員会	77	78	72	76	78	82	77	82	71	61	71	57	63	44	75	78
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



## 真庭市教育委員会

#### 1 学力調査の結果

## (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
真庭市教育委員会	65	59	62
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

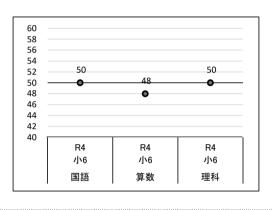
中学校第3学年	国語	数学	理科
真庭市教育委員会	67	43	45
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

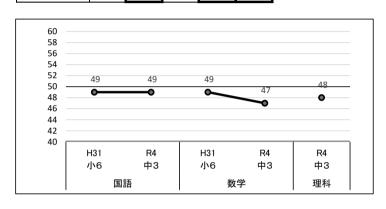
#### (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	50	48	50

#### 【標準スコアとは】 全国の平均正答率を 50としたときの換算値

均正答率を きの換算値	玉	語	数	学	理科
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3
中学校第3学	年 49	49	49	47	48





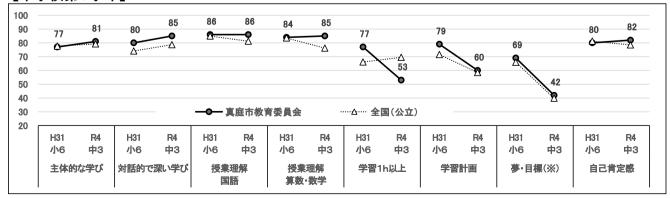
## 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

## ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び			授業理解 授業理解 国語 算数		学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感	
真庭市教育委員会	81	83	85	82	73	74	66	82	
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3	

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年		主体的な学び対話的で深い学び		授業理解 国語		授業理解 算数·数学		学習1h以上		学習計画		夢・目標(※)		自己肯定感		
++K#0++	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3
真庭市教育委員会	77	81	80	85	86	86	84	85	77	53	79	60	69	42	80	82
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



## 美作市教育委員会

#### 1 学力調査の結果

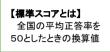
## (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
美作市教育委員会	63	59	59
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

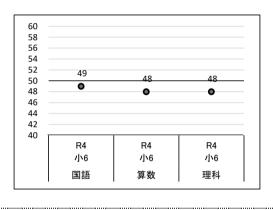
中学校第3学年	国語	数学	理科
美作市教育委員会	65	43	45
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

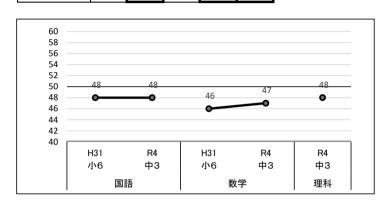
## (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	49	48	48



均正答率を きの換算値	国	語	数	:学	理科
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3
中学校第3学年	48	48	46	47	48





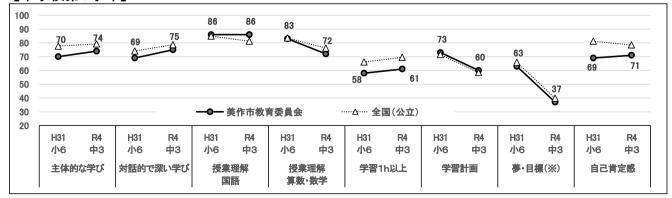
#### 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

## ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び	対話的で 深い学び 国語		授業理解 算数	学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
美作市教育委員会	81	80	80	81	59	67	69	86
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年		な学び	学び 対話的で深い学び		授業理解 国語		授業理解 算数·数学		学習1h以上		学習計画		夢•目標(※)		自己肯定感	
TTIX#0TT	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3
美作市教育委員会	70	74	69	75	86	86	83	72	58	61	73	60	63	37	69	71
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



## 浅口市教育委員会

#### 1 学力調査の結果

## (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
浅口市教育委員会	66	62	64
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

中学校第3学年	国語	数学	理科
浅口市教育委員会	69	50	51
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

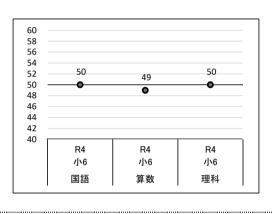
#### (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

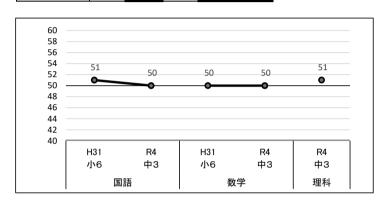
	国語	算数	理科
小学校第6学年	50	49	50

#### 【標準スコアとは】 全国の平均正答率

全国の平均正答率を 50としたときの換算値

均正答率を きの換算値	玉	語	数	理科		
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3	
中学校第3学年	51	50	50	50	51	





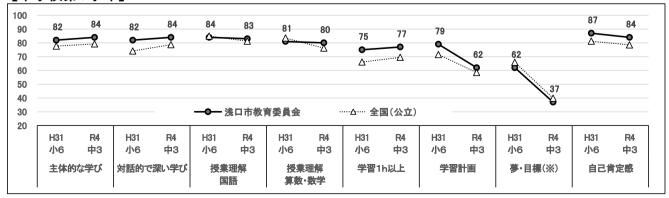
## 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

## ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 対話的で 学び 深い学び		授業理解 授業理解 国語 算数		学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
浅口市教育委員会	72	80	81	78	83	77	66	81
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年		な学び	対話的で深い学び		授業理解 国語		授業理解 算数·数学		学習1h以上		学習計画		夢・目標(※)		自己肯定感	
++X#0++	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3
浅口市教育委員会	82	84	82	84	84	83	81	80	75	77	79	62	62	37	87	84
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



## 和気町教育委員会

#### 1 学力調査の結果

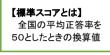
## (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
和気町教育委員会	65	62	65
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

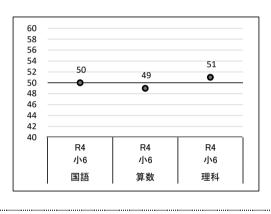
中学校第3学年	国語	数学	理科
和気町教育委員会	68	50	49
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

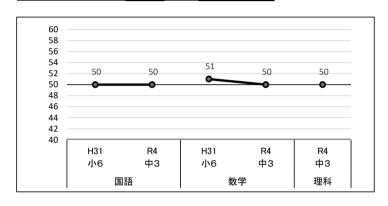
#### (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	50	49	51



均正答率を きの換算値		玉	語	数	学	理科
		H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3
中学校第3学	牟年	50	50	51	50	50





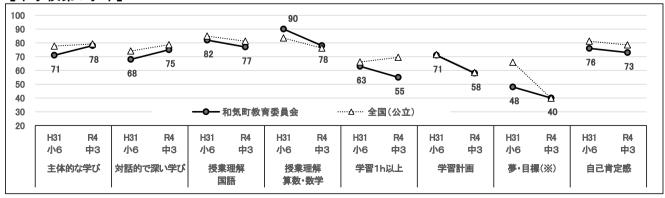
#### 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

## ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び	対話的で深い学び			学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
和気町教育委員会	72	80	90	84	66	75	50	82
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

主体的な学び中学校第3学年		な学び	対話的で深い学び		授業理解 国語		授業理解 算数·数学		学習1h以上		学習計画		夢・目標(※)		自己肯定感	
++X#0++	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3
和気町教育委員会	71	78	68	75	82	77	90	78	63	55	71	58	48	40	76	73
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



## 里庄町教育委員会

#### 1 学力調査の結果

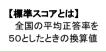
## (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
里庄町教育委員会	70	64	66
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

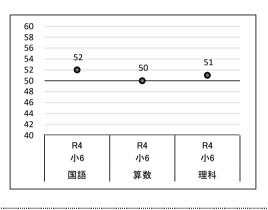
中学校第3学年	国語	数学	理科
里庄町教育委員会	ı	-	-
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

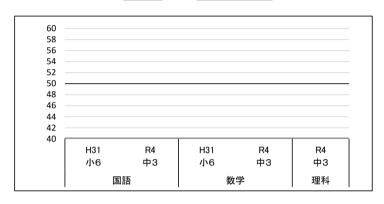
## (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	52	50	51



均正答率を きの換算値	玉	語	数	:学	理科
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3
中学校第3学年	_	-	-	-	_





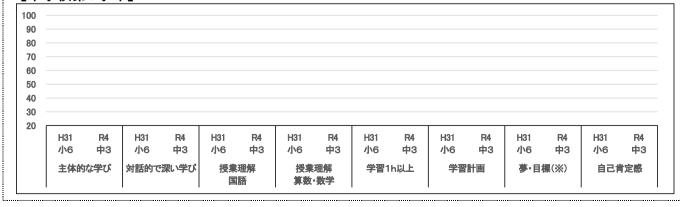
## 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

## ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び	対話的で深い学び	授業理解 国語	授業理解 算数	学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
里庄町教育委員会	88	93	91	87	87	86	71	90
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年	主体的な学び 対話的で深い学び 授業理解 国語			授業理解 算数·数学 学習1h以上		学習計画		夢・目標(※)		自己肯定感						
TTK#074	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3
里庄町教育委員会	1	-	1	-	-	-	1	-	1	_	1	-	-	-	1	_
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



## 矢掛町教育委員会

#### 1 学力調査の結果

## (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
矢掛町教育委員会	69	64	67
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

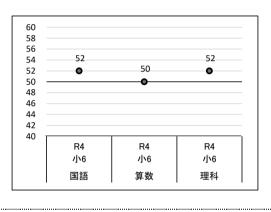
中学校第3学年	国語	数学	理科
矢掛町教育委員会	-	-	-
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

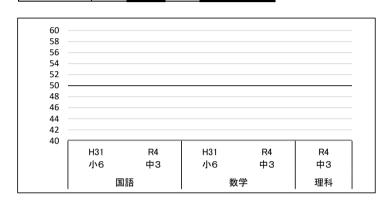
#### (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科		
小学校第6学年	52	50	52		

#### 【標準スコアとは】 全国の平均正答率を 50としたときの換算値

均正答率を きの換算値	国	語	数	理科		
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3	
中学校第3学	年 -	-	-	-	-	





## 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

## ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年			授業理解 国語			学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
矢掛町教育委員会	81	85	85	79	80	77	69	80
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年					授業理解 算数·数学 学習1h以上		学習計画		夢・目標(※)		自己肯定感					
++X30++	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3
矢掛町教育委員会	1	-	1	-	-	-	1	-	1	_	1	-	1	-	1	-
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



## 鏡野町教育委員会

#### 1 学力調査の結果

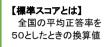
## (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
鏡野町教育委員会	62	60	62
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

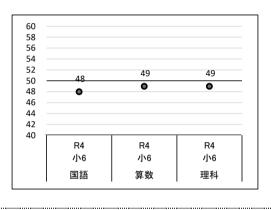
中学校第3学年	国語	数学	理科
鏡野町教育委員会	ı	-	-
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

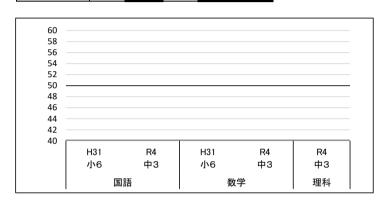
## (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	48	49	49



均正答率を きの換算値	国	語	数	:学	理科
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3
中学校第3学	年 -	-	-	-	_





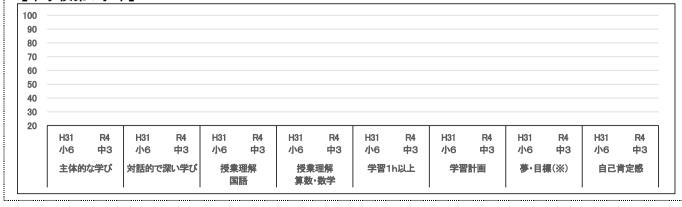
## 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

## ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び	対話的で深い学び	授業理解 国語	授業理解 算数	学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
鏡野町教育委員会	73	84	83	81	60	74	56	83
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年	主体的な学び 対話的で深い学び 授業理解 授業理 国語 算数・3			学習1h以上		学習計画		夢・目標(※)		自己肯定感						
++K#0++	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3
鏡野町教育委員会	1	-	1	-	-	-	1	-	1	_	1	-	1	-	1	-
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



## 勝央町教育委員会

#### 1 学力調査の結果

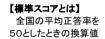
## (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
勝央町教育委員会	62	60	63
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

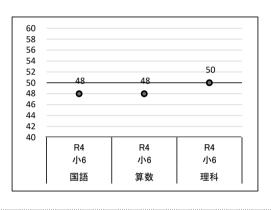
中学校第3学年	国語	数学	理科
勝央町教育委員会	1	-	-
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

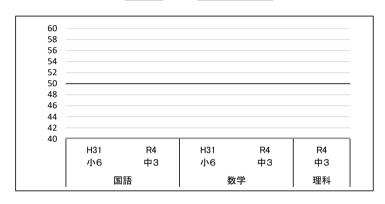
## (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	48	48	50



均正答率を きの換算値	国	語	数	:学	理科
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3
中学校第3学年	_	-	-	-	_





## 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

## ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び	対話的で深い学び	授業理解 国語	授業理解 算数	学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
勝央町教育委員会	71	73	81	72	43	53	56	66
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年	主体的な学び対話		対話的で深い学び		授業理解 国語			授業理解 算数·数学		学習1h以上		学習計画		夢•目標(※)		自己肯定感	
++10,50++	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	
勝央町教育委員会	-	-	1	-	-	-	1	-	1	_	1	-	1	-	1	-	
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5	



## 久米南町教育委員会

#### 1 学力調査の結果

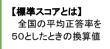
## (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
久米南町教育委員会	62	61	67
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

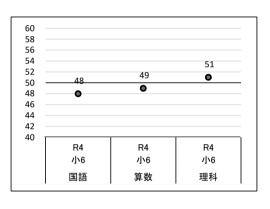
中学校第3学年	国語	数学	理科
久米南町教育委員会	ı	-	-
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

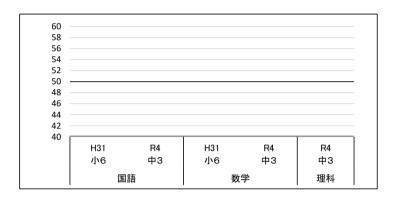
## (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	48	49	51



均正答率を きの換算値	国	語	数	:学	理科
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3
中学校第3学年	_	-	-	-	_





## 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

## ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び			授業理解 学習 算数 1h以上		学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
久米南町教育委員会	88	85	92	88	77	81	85	88
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年	主体的な学び対話的		対話的で	対話的で深い学び 授業理 国語			授業理解 算数·数学		学習1h以上		学習計画		夢•目標(※)		自己肯定感	
++K%0++	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3
久米南町教育委員会	1	-	1	-	-	-	1	-	1	_	1	-	-	-	1	_
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



## 美咲町教育委員会

#### 1 学力調査の結果

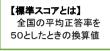
## (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
美咲町教育委員会	70	62	62
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

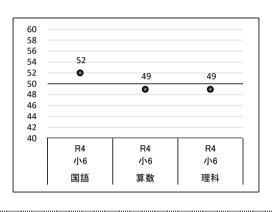
中学校第3学年	国語	数学	理科
美咲町教育委員会	70	50	52
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

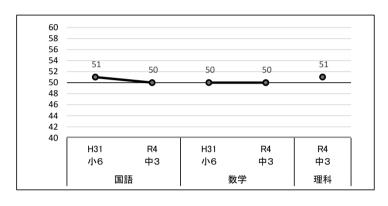
#### (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	52	49	49



均正答率を きの換算値	国	語	数	学	理科
	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3
中学校第3学年	51	50	50	50	51





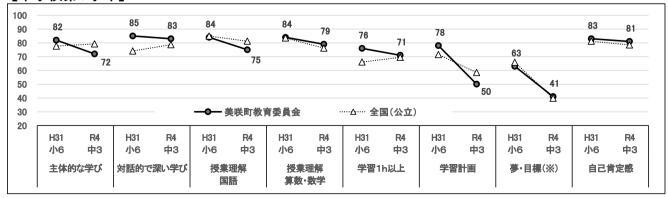
## 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

## ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 対話的で 学び 深い学び		授業理解 国語	授業理解 学習 算数 1h以上		学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感	
美咲町教育委員会	75	83	87	78	60	70	44	81	
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3	

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年	主体的な学び対		対話的で深い学び		授業理解 国語		授業理解 算数·数学		学習1h以上		学習計画		夢•目標(※)		自己肯定感	
T-XX0	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3
美咲町教育委員会	82	72	85	83	84	75	84	79	76	71	78	50	63	41	83	81
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



## 吉備中央町教育委員会

#### 1 学力調査の結果

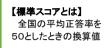
## (1)平均正答率

小学校第6学年	国語	算数	理科
吉備中央町教育委員会	60	59	65
全国(公立)	65.6	63.2	63.3

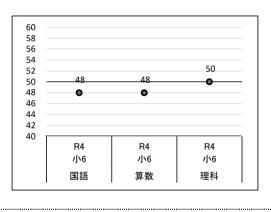
中学校第3学年	国語	数学	理科
吉備中央町教育委員会	ı	-	-
全国(公立)	69.0	51.4	49.3

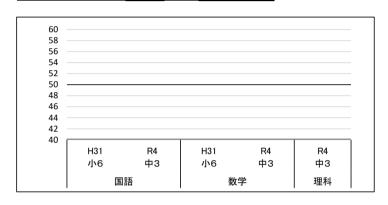
## (2)標準スコア: 同一集団の経年変化

	国語	算数	理科
小学校第6学年	48	48	50



均正答率を きの換算値		国	語	数	理科	
		H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	R4 中3
中学校第3学	:年	-	-	-	-	_





## 2 学習状況調査の結果:同一集団の経年変化

## ◇肯定的回答割合◇

小学校第6学年	主体的な 学び	対話的で深い学び	授業理解 国語	授業理解 算数	学習 1h以上	学習計画	夢·目標 (※)	自己 肯定感
吉備中央町教育委員会	83	86	78	83	67	71	63	85
全国(公立)	77.3	80.1	84.0	81.2	59.4	71.1	60.4	79.3

※「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と 回答した児童生徒の割合

中学校第3学年	主体的	な学び	対話的で	深い学び	授業 国		授業 算数	理解 ·数学	学習1	h以上	学習	計画	夢・目	票(※)	自己有	肯定感
11710807-	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3	H31 小6	R4 中3
吉備中央町教育委員会	1	-	1	-	-	-	1	-	-	_	1	-	-	-	1	_
全国(公立)	77.7	79.2	74.1	78.7	84.9	81.2	83.5	76.2	66.1	69.5	71.5	58.5	65.9	39.8	81.2	78.5



## 令和4年度 岡山県学力・学習状況調査結果の概要

## Ⅰ 調査の実施状況

#### (1) 調査の目的

個々の児童生徒の学力・学習状況を全国比較及び経年比較することにより、教育指導や教育施策の改善を図る。

(2) 調査実施日

令和4年4月19日(火)

## (3) 受検者数・受検校数・実施教科等

※質問紙は県独自調査

	県受検者数 (受検校数)	全国受検者数	実施教科等
小学校第3学年	8,993人 (286校)	約 8万人	国語 算数
小学校第4学年	9,182人 (279校)	約11万人	国語 算数
小学校第5学年	9,197人 (282校)	約12万人	国語 算数 質問紙
中学校第1学年	9,465人 (115校)	約 9万人	国語 数学 質問紙
中学校第2学年	9,193人 (116校)	約11万人	国語 数学 英語 質問紙

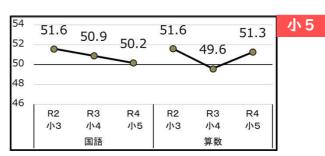
## 2 学力調査の結果

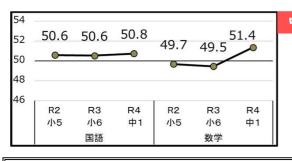
【標準スコア】 全国の平均正答率を50(全国値)としたときの換算値

	国語					算数•数学					英語
		小学校		中学校		小学校			中学校		中学校
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	2年
R2	51.6	51.8	50.6	52.0	50.1	51.6	50.1	49.7	50.2	51.1	50.5
R3	50.4	50.9	50.8	51.6	51.5	50.5	49.6	49.9	50.5	50.9	51.1
R4	50.8	50.7	50.2	50.8	50.6	50.6	50.6	51.3	51.4	51.4	49.9

#### 【同一集団における標準スコアの推移】







- 54 中2 51.6 51.4 50.6 50.5 52 49.9 50 48 46 R3 R4 R3 R4 R4 中1 中1 中2 中2 中2 国語 英語 数学
- ・小学校は、全ての教科、学年で全国値を上回った。同一集団における標準スコアの推移は、5年生の国語を除いて上昇している。
- ・中学校は、2年生の英語を除いて、全国値を上回った。同一集団における標準スコアの推移は、2 年生の国語を除いて上昇している。

## 3 学習状況(質問紙)調査の結果(岡山県独自の調査のため、全国平均との比較はない。)

※各質問項目は、質問紙調査の質問文をそのまま用いている。

#### 【授業改善】

① 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う。

(主体的な学び)

② 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を 通じて、自分の考えを深めたり、広げたりする ことができていたと思う。

(対話的で深い学び)

《年度ごとの肯定的回答割合〔単位:%〕》

	小5	中1	中2
R2	74.9	78.8	74.9
R3	75.4	81.1	78.7
R4	75.3	79.3	75.5

《年度ごとの肯定的回答割合〔単位:%〕》

	小5	中1	中2
R2	78.5	81.0	74.6
R3	78.8	85.6	81.9
R4	78.2	85.1	82.8

• ①②共に、肯定的回答割合は、R3年度と比較してほぼ横ばいである。

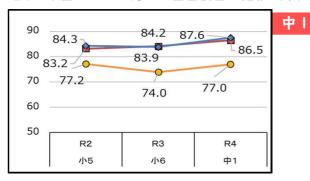
#### 【授業理解・学習習慣】

- ③ 国語の授業の内容はよく分かる。(理解度 国語)
- ④ 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。(理解度 算数・数学)
- ⑤ 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていましたか。(学習1h以上)

#### 《年度ごとの肯定的回答割合〔単位:%〕》

		小5			中1			中2	
	理解度 国語	理解度 算数	学習1h 以上	理解度 国語	理解度 数学	学習1h 以上	理解度 国語	理解度 数学	学習1 h 以上
R2	84.3	83.2	77.2	84.9	84.4	81.6	84.3	79.9	73.6
R3	84.9	84.5	73.6	88.2	88.2	81.2	86.5	82.0	73.2
R4	84.9	84.4	65.9	87.6	86.5	77.0	88.4	81.7	68.8

## 《同一集団における肯定的回答割合の推移〔単位:%〕》



90 88.2 80 88.2 81.7 70 81.2 60 68.8 50 R3 R4 \$\psi 1 \psi 2

※中2のグラフのR2は、全国学力・学習状況調査を実施しなかったため、データがない。

- 「理解度」の肯定的回答割合は、R3年度と比較してほぼ横ばいである。同一集団における肯定的 回答割合の推移は、中2の数学を除いて上昇している。
- 「学習1h以上」の肯定的回答割合は、R3年度と比較して全ての学年で減少している。同一集団における肯定的回答割合の推移は、中1は上昇しているが、中2は下降している。

#### 【ICT機器の活用】

⑥ 授業で、コンピュータなどのICT機器をどの 程度使用しましたか。

《年度ごとの「ほぼ毎日」と回答した割合〔単位:%〕》

	小5	中1	中2
R3	19.3	12.1	16.8
R4	54.1	66.6	50.3

⑦ 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれ くらいの時間、スマートフォンやコンピュータ などのICT機器を、勉強のために使っています か。

《「1時間以上」と回答した割合〔単位:%〕》

	小5	中1	中2
R4	36.9	39.6	33.9

- ・⑥の「ほぼ毎日」と回答した割合は、R3年度と比較して全ての学年で大幅に増加しており、授業でのICT機器の使用が進んでいる。
- ⑦について、3~4割の児童生徒が、普段1日当たり1時間以上、勉強のためにICT機器を使っている。

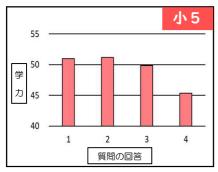
#### 【夢育】

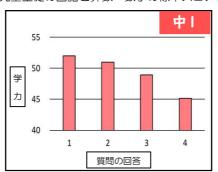
- ⑧ 将来の夢や目標を持っている。(夢・目標)
- 9 自分には、よいところがあると思う。(自己肯定感)
- ⑩ 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。(自分と向き合う力等)

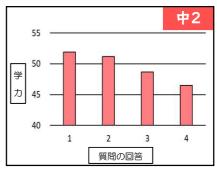
			小5			中1			中2	
		夢•目標 ※1	自己肯定感	自分と向き 合う力等 ※2	夢•目標 ※1	自己肯定感	自分と向き 合う力等 ※2	夢•目標 ※1	自己肯定感	自分と向き 合う力等 ※2
R2	2	66.1	79.0	_	52.0	76.2	_	41.3	74.8	_
RS	3	70.1	79.6	_	57.8	77.6	_	44.3	74.8	_
R4	1	69.7	80.8	83.3	60.0	79.8	87.3	43.5	74.8	84.9

#### 《⑩の回答と学力のクロス分析》

※クロス分析で用いる学力の数値は、各児童生徒の国語と算数・数学の標準スコアの平均値を用いている。







- [1:当てはまる 2:どちらかといえば、当てはまる 3:どちらかといえば、当てはまらない 4:当てはまらない]
- 「夢・目標」の「1:当てはまる」と回答した割合は、R3年度と比較して中1は増加しており、 小5、中2はほぼ横ばいである。
- •「自己肯定感」の肯定的回答割合は、R3年度と比較して小5、中1が増加している。
- ⑩の回答と学力のクロス分析では、肯定的に回答した児童生徒ほど標準スコアが高い傾向が見られる。

## 今後の取組

## 県教委の取組

#### 【管理職のビジョンと戦略を支援する学校訪問】

- ・県幹部等が指導主事と共に県内全ての公立小・中学校(岡山市立を除く)を年複数回訪問し、「学校経営アクションプラン」に基づき、学力向上をはじめとする学校が抱える課題の解決 や特色ある学校づくりに向けた取組について管理職と面談・協議を行い、管理職のビジョン と戦略を支援することで、学校の取組を一歩先に進める。
- 学校訪問時の授業参観を踏まえ、今後の授業改善の方向性について管理職と共通理解を図る とともに、改善の進捗状況を確認する。

#### 【学ぶ意欲の向上・授業改善の推進】

- ・県内に配置している授業改革推進リーダー・推進員を核として、校内指導体制の充実と授業改善に向けた対話のある学校風土を醸成するとともに、市町村教育委員会と連携・協働しながら教員の授業力向上や学校の学力向上の取組を支援する。
- 自己決定の場のある課題解決型学習(PBL)の積極的な実施を働き掛け、各教科等での学習において児童生徒が学ぶ意義を実感できるよう、学びの原動力となる「夢育」を推進する。
- 「学力向上担当者通信」、「県外レポート通信」を発行し、児童生徒が主役となる授業づくりに向けて、学校で取り組むべきポイントや他県等の好事例を紹介する。
- 授業と家庭学習をつなぐサイクル(C)とフィードバック(F)の徹底と、一人一台端末を効果的に活用した学びの推進により、児童生徒が確実に力を付けられる取組を支援する。

#### 【個に応じた指導の充実】

- 「学力定着状況確認テスト」、「中間期学習状況調査」を実施することで、各学校における児童生徒のつまずきや学習状況を年度途中に把握し、改善に向けた取組の推進を図る。
- 「ふりかえりプリント集」や、個のつまずきに応じたプリントを作成できる「Web 評価支援システム」等を学校に提供し、積極的な活用を促す。
- 「主体的な学びの基盤づくり事業」により支援員を配置することで、各学校が実施する補充的な学習指導を支援する。

## 各学校の取組

各校において、各種結果から把握した実態を基に、学校や学級、児童生徒個人の成果と課題を 明確にし、次のような学力向上に向けた取組を、市町村教育委員会と連携しながら進めていく。

#### 【学ぶ意欲の向上・授業改善の推進】

- 「岡山型学習指導のスタンダード【増補版】授業改善、『一歩先 へ!』」に基づき、単元 を見通した評価規準、学習課題等の計画を立て、児童生徒が主役となる授業づくりを進める。
- 各教科等での学習において、児童生徒が課題を自分事として捉え、他者と協働しながら課題解決を図るような探究的な学習の実践に取り組む。具体的には、児童生徒が自分で決めたことをやり遂げられるような学習活動を設定し、自己の変容を実感できるよう振り返りを充実させることにより、児童生徒の自己肯定感を高め、主体的に学ぶ力を育成する。
- 一人一台端末を活用した個別最適な学びと協働的な学びの場を研究・実践し、更なる授業改善を進める。
- 「家庭学習のスタンダード」、「家庭学習のスタンダード増補版」に基づき、児童生徒自身が課題意識を持って学習に取り組めるよう、授業とつながった家庭学習を工夫する。

#### 【個に応じた指導の充実】

・個に応じたプリントや一人一台端末を活用した補充的な学習指導を行い、児童生徒一人一人の つまずきを解消し、学力の定着を図る。

# 令和4年度 岡山県学力・学習状況調査 県全体の状況

# Ⅰ 校種別、教科別の結果

## (1)小学校

# 〇国語

	第3学年	第4学年	第5学年
平均 正答率	68. 7	69. 3	68. 3
全国値 との差	1. 6	1. 4	0.3
正答率 度数分布	30% 25% 20% 15% 10% 5% 0% 5th Letth	30% 25% 20% 15% 10% 5% 0% 6** cath cath cath cath cath cath cath cath	30% 25% 20% 15% 10% 5% 0% 6th cath cath cath cath cath cath cath as he set cath cath
基礎・活用 結果 (標準スコア)	52 50.8 50.7 50.8 50	54 52 50.7 50.6 50.6 50 48 46 教科全体 基礎 活用	54 52 50 50 48 46 数科全体 基礎 活用

## 〇算数

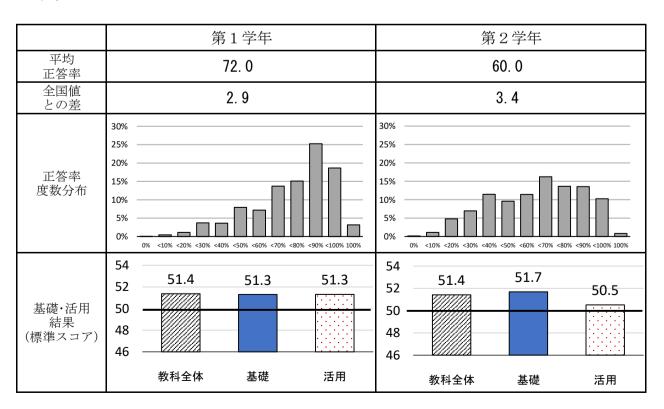
		T				
	第3学年	第4学年	第5学年			
平均 正答率	75. 2	74. 4	63. 2			
全国値 との差	1. 3	1. 3	2. 7			
正答率 度数分布	30% 25% 20% 15% 10% 5% 0% 4th	30% 25% 20% 15% 10% 5% 0% 5% cgth _cgth _c	30% 25% 20% 15% 10% 5% 0% 40° 250° 250° 250° 250° 250° 250° 250° 25			
基礎・活用 結果 (標準スコア)	54 52 50.6 50.5 50.7 50 48 46 教科全体 基礎 活用	54 52 50.6 50.0 50 48 46 数科全体 基礎 活用	54 52 51.3 51.3 51.1 50 48 46 教科全体 基礎 活用			

## (2)中学校

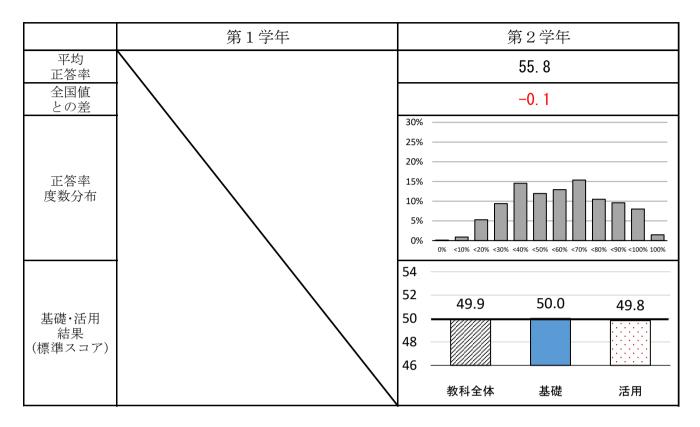
## 〇国語

	第1学年	第2学年
平均 正答率	58. 9	67. 9
全国値 との差	1. 6	1. 3
正答率度数分布	30% 25% 20% 15% 10% 5% 0% <10% <20% <30% <40% <50% <60% <70% <80% <90% <100% 100%	30% 25% 20% 15% 10% 5% 0% <10% <20% <30% <40% <50% <60% <70% <80% <90% <100% 100%
基礎・活用 結果 (標準スコア)	54         52       50.8       50.6         50       48       46         教科全体       基礎       活用	54         52       50.6       50.9       50.1         50       48       46       基礎       活用

## 〇数学



# 〇英語



# 2 設問別の結果

# 【小学校3年 国語】

大問 番号	中問	領域	出題のねらい	県	全国	10	^	10	
钳写					正答率	-10	0	10	
	(1)	<b>紅</b> →- L	話し手が知らせたいことを落とさないように聞いている。	94.1	94.1			0.0	
1		話すこと・ 聞くこと		85.1	83.8			1.3	
	(3)		話し手の話に関心をもち,質問している。	68.9	69.9			-1.0	
				93.9	91.9			2.0	
	(1)		第2学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。	94.5	94.9			-0.4	
2		言葉の特徴 や使い方に		92.0	92.6			-0.6	
		関する事項		72.5	69.1			3.4	
	(2)		第2学年に配当されている漢字を正しく書いている。	69.6	69.2			0.4	
				79.5	79.8			-0.3	
	(1)	二共の比例	片仮名で書く語の種類を知り,正しく使っている。	87.6	86.5			1.1	
3		言葉の特徴 や使い方に 関する事項	漢字の正しい筆順を理解している。	64.3	60.4			3.9	
3	(3)	は 7 の子供	身近なことを表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。	85.4	80.8			4.6	
	(4)	情報の扱い方に 関する事項	共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報との関係について 理解している。	34.7	34.3			0.4	
	(1)	(1)		場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像	81.4	81.7			-0.3
4	(2)	読むこと	している。	55.0	58.1			-3.1	
	(3)		文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。	49.9	50.7			-0.8	
	(1)	読むこと	事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。	86.4	86.8			-0.4	
5	(2)	ごと ここ	<b>デ州ツルRアはCで为んはがつ, 内台の人体で従んしいる。</b>	65.5	67.0			-1.5	
	(3)	読むこと 情報の扱い方に関す る事項	情報と情報との関係について理解し、文章の中の重要な語を考えて選び出している。	64.1	63.6			0.5	
ę.	(1)	妻/= に	事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。	29.8	26.8			3.0	
6	(2)	書くこと	語と語や文と文との続き方に注意しながら, 文章を書いて いる。	22.2	24.5			-2.3	
			指定された長さで文章を書いている。	60.8	50.0			10.8	
7		書くこと	経験したことや想像したことなどから書くことを見付け, 文章 を書いている。	60.4	53.0			7.4	
			自分の思いや考えが明確になるように,文章を書いている。	51.8	41.8			10.0	

# 【小学校3年 算数】

大問 番号		領域	出題のねらい	<b>県</b>	全国 正答率	-10	0	10
щ	(1)		4位数について,数の表し方を理解している。		87.3	10		-0.1
1	(2)	数と計算	位取りの表を使って、ある位の数字を表すことができる (502の十の位の数字)。		78.6			0.0
2		数と計算	数直線上に示された数を読み取ることができる。	87.1	85.1			2.0
3		数と計算	数の大小と不等号の意味を理解している。	38.8	38.1			0.7
4		数と計算	もとの大きさの1/4の大きさの意味を理解している。	45.4	43.8			1.6
	(1)		1けた+2けた=2けた(繰り上がりあり)の計算ができる。	91.3	91.1			0.2
	(2)		2けた+2けた=3けた(繰り上がり2回)の計算ができる。	82.4	82.3			0.1
	(3)	<b>坐しこした</b>	2けた-2けた=2けた(繰り下がり1回)の計算ができる。	80.3	80.5			-0.2
5	(4)	数と計算	3けた-2けた=2けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。	77.5	75.5			2.0
	(5)		2の段の九九ができる。	97.2	97.3			-0.1
	(6)		9の段の九九ができる。	96.3	95.5			0.8
6		数と計算	九九表のきまりに気づき、それを生かして九九を構成している。	77.2	79.0			-1.8
7	(1)	*6 L=1 <b>/</b>	文章問題(倍の問題)を、乗法九九を適用して解くことができる。	50.1	52.2			-2.1
7	(2)	数と計算	文章問題(求補の場面)を, 2けた-2けた=2けたの減法 を適用して解くことができる。	75.0	75.1			-0.1
8		数と計算	文章問題を解くために乗法九九の立式をしている。	91.0	89.6			1.4
9		数と計算	乗法の式に合った文章問題を選ぶことができる。	69.5	68.4			1.1
10		数と計算	加法の結合法則を用いて、考え方に合うように式に括弧を 書いている。	61.3	51.8			9.5
11	(1)	米にはまして	滅法逆の加法の文章問題を表した図の構造をとらえることができる。	77.4	74.0			3.4
- 11	(2)	数と計算	減法逆の加法の文章問題を、図を使って解くことができる。	80.7	80.8			-0.1
12		図形	直角三角形の特徴を理解している。	81.9	78.0			3.9
13		図形	方眼に正方形をかくことができる。	91.5	89.0			2.5
14		図形	直方体を作るときに必要な面の形と数を理解している。	62.4	61.1			1.3
15	(1)	測定	ある時刻から一定時間後の時刻を求めている。	68.3	70.2			-1.9
13	(2)	例足	1時間=60分の関係を理解している。	73.2	75.5			-2.3
16	(1)	測定	ものさしの目盛りを読み取ることができる。	81.6	78.4			3.2
10	(2)	/灯 亿	長さも加法の計算ができることを理解し、 長さの和を求める ことができる。	86.1	85.2			0.9
17	(1)	測定	1L=10dLであることを理解し,リットルますに入った水のかさを,LとdLで表すことができる。	84.3	81.1			3.2
	(2)	从	身近にあるもののかさを推察して, 適切な単位を使うことができる。	72.2	71.2			1.0
18	(1)	数と計算	与えられた条件から,乗法九九の立式をしている。	76.5	74.2			2.3
10	(2)	図形	直方体のあてはまる辺の長さを使って、問題を解いている。	23.0	24.6			-1.6
19	(1)	データの活用	グラフを読み取って、表に表すことができる。	81.9	76.7			5.2
19	(2)	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	グラフや表から2番目に多い季節を読み取ることができる。	79.5	75.0			4.5

# 【小学校4年 国語】

	中問	領域	出題のねらい	県	全国			
番号	番号	126.24		正答率	正答率	<u>−10</u>	0	10
	(1)		話し手が伝えたいことの中心を捉えている。	89.9	92.2			-2.3
1		話すこと・ 聞くこと	話の中心を明確にするための話し手の工夫を捉えている。	81.1	81.6			−0.5
	(3)		相手に伝わるように,自分の考えを,理由を挙げながら話し ている。	68.8	63.8			5.0
				95.2	95.4			-0.2
	(1)		第3学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。	89.5	89.4			0.1
2		言葉の特徴 や使い方に		97.5	97.2			0.3
		関する事項		72.6	63.9			8.7
	(2)		第3学年に配当されている漢字を正しく書いている。	66.1	60.9			5.2
				73.2	70.2			3.0
	(1)	言葉の特徴	主語と述語の関係について理解している。	70.3	74.7			-4.4
		音楽の特徴 や使い方に 関する事項	様子や行動を表す語句の量を増し、語彙を豊かにしてい る。	88.1	84.2			3.9
3	(3)	K 7 0 7 5	ローマ字で表記されたものを正しく読んでいる。	76.1	74.2			1.9
	(4)	我が国の言語文化 に関する事項	漢字のへんやつくりを理解している。	86.8	84.6			2.2
	(5)	情報の扱い方に 関する事項	国語辞典の使い方を理解している。	52.0	51.4			0.6
	(1)		登場人物の気持ちについて、叙述を基に捉えている。	79.0	81.2			-2.2
4	(2)	読むこと	場面の様子について,叙述を基に捉えている。	18.0	23.6			-5.6
	(3)		文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。	55.4	54.8			0.6
	(1)	読むこと	叙述を基に段落の内容を捉えている。	68.4	65.8			2.6
5	(2)	<u></u>	叙述を基に文章の内容を捉えている。	89.7	91.2			-1.5
	(3)	読むこと 情報の扱い方に関す る事項	情報と情報との関係について理解し,中心となる語や文を 見付けて要約している。	52.7	54.5			-1.8
6		話すこと・聞くこと 情報の扱い方に関す る事項	情報と情報との関係について理解し, 話し手が伝えたいこと の中心を捉えている。	36.6	36.7			-0.1
ט 		話すこと・ 聞くこと	互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめている。	48.1	47.6			0.5
			指定された長さで文章を書いている。	56.7	48.6			8.1
7		書くこと 言葉の特徴や使い方 に関する事項	段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いてい る。	45.7	43.6			2.1
/		<b>事/-</b> 1.	自分の考えを明確にして文章を書いている。	75.9	71.5			4.4
		書くこと	自分の考えとそれを支える理由や事例を明確にして文章を 書いている。	69.2	64.2			5.0

# 【小学校4年 算数】

大問 番号	中問番号	領域	出題のねらい		全国 正答率	-10	0	10
	(1)		十進位取り記数法について理解している。		78.2		_	3.7
1	(2)	数と計算	数の相対的な大きさについて理解している。	85.6	82.9			2.7
	(1)	Net 1 = 1 Anh	小数のしくみを理解している。	89.1	90.7			-1.6
2	(2)	数と計算	小数の相対的な大きさについて理解している。	85.1	84.1			1.0
	(1)	** \ -= \ /*	分子が1の分数が何個で1になるかを理解している。	56.3	54.9			1.4
3	(2)	数と計算	数直線上に示された分数を読み取ることができる。	68.4	67.0			1.4
	(1)		3けた+3けた=4けた(繰り上がり3回)の計算ができる。	88.4	86.0			2.4
	(2)		4けた-3けた=3けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。	72.5	66.1			6.4
	(3)		2けた×1けた=3けたの計算ができる。	83.5	80.6			2.9
4	(4)	数と計算	2けた×2けた=4けたの計算ができる。	67.1	63.0			4.1
	(5)		2けた÷1けた=1けた(余りなし)の計算ができる。	93.8	92.1			1.7
	(6)		整数-小数第一位の計算ができる。	39.4	35.9			3.5
	(7)		同分母の真分数+真分数=真分数の計算ができる。	95.6	93.7			1.9
5	(1)	数と計算	文章問題を解くために除法の立式をしている。	72.3	72.6			-0.3
J	(2)	奴Cil <del>昇</del>	除法(余りあり)を適用して,文章問題の正しい答えを求める ことができる。	77.3	74.5			2.8
6		数と計算	35×4の暗算のしかたを説明している。	51.6	53.6			-2.0
7		数と計算	口を使った加法の式に合った文章問題を選んでいる。	78.4	78.3			0.1
8	(1)	数と計算	口を使った文章問題(乗法の場面)を表した図の構造をとら えている。	70.6	71.3			-0.7
	(2)	双C미开	口を使って,乗法の式に表している。	62.8	63.4			-0.6
9	(1)	図形	円の直径について理解している。	83.2	81.9			1.3
	(2)	M112	大きさが同じ6個のボールがぴったり入っている箱の横の 長さから,ボールの半径を求めることができる。	61.2	59.9			1.3
10		図形	二等辺三角形を作図することができる。	90.3	86.2			4.1
11	(1)	測定	2つの時刻の間の時間を求めることができる。	77.2	76.9			0.3
	(2)	/A17C	1分=60秒の関係を理解している。	82.8	84.0			-1.2
12		測定	地図から道のりを読み取って,その和を求めることができ る。	80.9	80.5			0.4
13	(1)	測定	はかりの目盛りの読み方を理解している。	85.6	86.0			-0.4
	(2)	,	身近にあるものの重さを推察して, 適切な単位を使って表すことができる。	66.0	66.7			-0.7
14	(1)	データの活用	棒グラフで、1目盛りの表す数がわかる。	89.1	88.4			0.7
	(2)		棒グラフを読み取り、2番目に多かった組を指摘することができる。	89.1	88.0			1.1
15	(1)	図形	円の半径とコンパスの使い方について理解している。	76.3	75.3			1.0
	(2)	. –	円の中心と円周上の2点を結んでできる三角形が二等辺三角形になる理由を説明している。	15.9	13.7			2.2
16		数と計算	余りを切り上げて処理する問題ができ,その理由を説明している。	62.1	62.8			-0.7

# 【小学校5年 国語】

大問 番号	中問	領域	出題のねらい	県	全国	10		10
田万	<u>爾罗</u> (1)		話し手が伝えたいことの中心を捉えている。		正答率	-10	0	10 -0.2
		話すこと・					+	
1	(2)	聞くこと	話の中心を明確にするための話し手の工夫を捉えている。	92.4	93.0		4	-0.6
	(3)		司会の役割を果たしながら話し合い, 意見の相違点に着目 して, 考えをまとめている。	45.3	46.1			-0.8
				98.6	98.6			0.0
	(1)		第4学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。	97.4	97.3			0.1
2		言葉の特徴 や使い方に		98.0	97.5			0.5
		関する事項		83.2	69.8			13.4
	(2)		第4学年に配当されている漢字を正しく書いている。	62.1	77.6			-15.5
				71.1	81.1			-10.0
	(1)	<b>二共の牡</b> 郷	連体修飾語について理解している。	69.9	69.6			0.3
	(2)	言葉の特徴 や使い方に 関する事項	連用修飾語について理解している。	24.0	20.7			3.3
3	(3)	因が必ずス	気持ちを表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。	80.5	81.5			-1.0
	(4)	我が国の言語文化 に関する事項	ことわざの意味を知り、正しく使っている。	69.1	68.7			0.4
	(5)	情報の扱い方に 関する事項	漢字辞典の使い方を理解している。	79.6	76.9			2.7
	(1)		登場人物の気持ちについて、叙述を基に捉えている。	48.1	50.7			-2.6
4	(2)	読むこと	登場人物の性格について,具体的に想像している。	86.4	88.8			-2.4
	(3)		文章を読んで感じたことや考えたことを共有している。	87.3	88.7			-1.4
	(1)	読むこと	叙述を基に文章の内容を捉えている。	75.4	77.3			-1.9
5	(2)	がら 一て	叙述を基に段落相互の関係を捉えている。	75.9	77.7			-1.8
	(3)	読むこと 情報の扱い方に関す る事項	情報と情報との関係について理解し,中心となる語や文を 見付けて要約している。	63.4	66.1			-2.7
6	(1)	話すこと・聞くこと 情報の扱い方に関す る事項	情報と情報との関係について理解し, 理由や事例などを挙 げながら話している。	37.2	36.1			1.1
0	(2)	話すこと・ 聞くこと	意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめている。	41.9	39.6			2.3
		書くこと	指定された長さで文章を書いている。	59.7	52.5			7.2
		書くこと 言葉の特徴や使い方 に関する事項	段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いてい る。	50.8	41.8			9.0
7		<b>妻/</b> - L	内容の中心を明確にし、事実を伝える文章を書いている。	54.5	50.0			4.5
		書くこと	内容の中心を明確にし、事実と自分の考えを書いている。	37.4	32.7			4.7

# 【小学校5年 算数】

大問 番号	中問	領域	出題のねらい	県工ダ家	全国 正答率 -10	0	10
田力	田 <u>与</u> (1)		位取りの表を使って、命数法で書かれた数を記数法で表す - しょくでも 7		77.6		0.6
1	(2)	数と計算	ことができる。 数の相対的な大きさについて理解している。		47.8		3.9
2		 数と計算	与えられた分数を数直線上に示すことができる。	91.6	90.3		1.3
3		数と計算		89.1	78.1		11.0
4		数と計算	整数, 仮分数, 帯分数, 真分数の大小比較をしている。	47.6	43.5		4.1
	(1)		手の位までの概数の表し方を理解して <b>い</b> る。	81.2	77.4		3.8
5	(2)	数と計算	概数に対応する数の範囲を理解している。	57.3	53.4		3.9
	(1)		3けた÷2けた=2けた(余りあり)の計算ができる。	62.8	59.9		2.9
	(2)		小数第一位+小数第二位の計算ができる。	87.5	83.9		3.6
6	(3)	数と計算	帯分数-真分数=真分数(繰り下がりあり)の同分母分数 の計算ができる。	84.1	78.0		6.1
	(4)		小数第一位×整数の計算ができる。	73.0	70.2		2.8
	(5)		小数第二位÷整数=小数第二位(商が純小数)の計算ができる。	64.0	61.5		2.5
_	(1)	数と計算	基準量を求める除法の文章問題を表した図を選ぶことがで きる。	71.1	67.3		3.8
7	(2)	変化と関係	図を使って、基準量を求めるための除法の立式ができる。	70.4	70.0		0.4
8		数と計算 変化と関係	2つの数量の関係を、もとの大きさの何倍になったかを考えて比べることができる。	49.3	50.4		-1.1
9	(1)	数と計算	四則や()の混じった式の計算順序を理解している。	69.5	68.2		1.3
9	(2)	数(日) 昇	分配法則を理解している。	49.6	45.9		3.7
10	(1)	図形	分度器の中に示された角の大きさの目盛りの読み取り方を 理解している。	84.0	81.9		2.1
10	(2)	집	360° より小さい角の大きさを求めている。	77.6	77.4		0.2
11	(1)	図形	教室のおよその面積を選んでいる。	35.7	36.0		-0.3
11	(2)	집	面積の単位の関係を説明している。	19.3	20.2		-0.9
12		図形	複合図形で,面積の求め方や式を表した図を選んでいる。	76.7	71.9		4.8
13		図形	直方体のある面に平行な辺を理解している。	62.9	60.0		2.9
14		図形	平行四辺形の作図ができる。	53.2	53.7		−0.5
15	(1)	変化と関係	伴って変わる2つの数量の一方の値から、もう一方の値を 求めることができる。	83.3	81.5		1.8
	(2)		伴って変わる2つの数量の関係を式に表すことができる。	59.1	56.2		2.9
16	(1)	データの活用	折れ線グラフから変わり方を読み取ることができる。	48.6	52.3		−3.7
	(2)		2つの折れ線グラフから,必要なことを読み取ることができ る。	64.9	61.5		3.4
17	(1)	データの活用	図書室を、先週利用した人数と、今週利用した人数の違いを求めるのに必要な二次元表の欄を示し、その求め方を説明している。	20.0	14.6		5.4
	(2)		二次元表の読み方を理解している。	73.4	69.6		3.8
18	(1)	数と計算	示された考えをもとに、数の相対的な大きさを使って、分数の加法を 整数の加法に直して処理する方法を説明している。	29.0	23.6		5.4
. ,	(2)	NEW T	乗法の性質を理解している。	55.2	50.0		5.2

## 設問から見える成果と課題(小学校)

## 【国語】

〇 成果

#### ▲ 課題

学年	設問	設問の概要	正智	<b>李率</b> (%	<b>6</b> )
年	番号	設同の概安	県	全国	差
3	3 (3)	身近なことを表す語 句の量を増し、語彙 を豊かにしている。	85.4	80.8	4.6
4	2 (2) ①	第3学年に配当され ている漢字を正しく 書いている。	72.6	63.9	8.7
5	7	段落の役割について 理解し、2段落構成 で文章を書いている。	50.8	41.8	9.0

学	設問	設問の概要・・・	正智	<b>答率</b> (%	6)
年	番号	説向の似安	県	全国	差
3	4 (2)	場面の様子に着目して、登場人物の行動 を具体的に想像している。	55.0	58.1	-3.1
4	4 (2)	場面の様子について、 叙述を基に捉えてい る。	18.0	23.6	-5.6
5	5 (3)	情報と情報との関係 について理解し、中 心となる語や文を見 付けて要約している。	63.4	66.1	-2.7

- ○3年生では、身近なことを表す語句を答える設問、4年生では、昨年度課題であった、当該学年までに学んだ漢字を書く設問の正答率が、全国平均を上回った。正しい漢字を習得したり、身近なことを表す語句を増やし語彙を豊かにしたりすることは、伝えたいことを明確に表現する力にもつながるため、今後も授業や家庭学習等を通して定着を図る取組を進めることが大切である。
- 〇5年生では、文章を書く設問において、指定された長さで2段落構成の文章を書くことの正答率が、全国 平均を上回った。引き続き、各学校が課題意識を持ち、<u>複数の条件に従って文章を書くなど、様々な文章</u> を書く活動を取り入れることが大切である。
- ▲3年生では、場面の様子に着目して登場人物の行動を具体的に想像できるかをみる設問、4年生では、場面の様子を叙述を基に捉えられるかを見る設問、また、5年生では、情報と情報との関係を整理し、中心となる語や文を見付けて要約できるかをみる設問の正答率が、全国平均を下回った。授業で、個々の児童が文章から読み取った内容について自分の言葉で表現する活動を意図的に設定し、その実態に応じた適切な指導や支援を行う必要がある。

#### 【算数】

〇 成果

## \_▲ 課題

学年	設問	設問の概要・・・	正智	等率(%	6)
年	番号	以刊の例安	県	全国	差
3	1 0	加法の結合法則を用いて、考え方に合うように式に括弧を書いている。	61.3	51.8	9.5
4	4 (2)	4 けた-3 けた=3 けた(波及的繰り下 がりあり)の計算が できる。	72.5	66.1	6.4
5	3	小数を10倍した数 を求めることができ る。	89.1	78.1	11.0

学	設問	設問の概要	正智	正答率(%)		
年	番号	政内の例安	県	全国	差	
3	7 (1)	文章問題(倍の問題)を、乗法九九を適用して解くことができる。	50.1	52.2	-2.1	
4	6	35×4の暗算のしか たを説明している。	51.6	53.6	-2.0	
5	8	2つの数量の関係を、 もとの大きさの何倍 になったかを考えて 比べることができる。	49.3	50.4	-1.1	

- 〇全ての学年において、「数と計算」領域の基礎的な設問の多くで、正答率が全国平均を上回った。しかし、 3年生の不等号の設問や4年生の整数-小数第一位の設問、5年生の仮分数、帯分数、真分数の大小比較の 設問は、全国平均は上回っていたが正答率が低かった。今後も、<u>基礎的な内容について、授業や家庭学習</u> 等で習熟の時間を十分に確保し、定着を図ることが大切である。
- ▲3年生と5年生では、倍に関する設問において正答率が全国平均を下回った。倍の考え方は、割合や比例・反比例に繋がる学習内容であることから、乗法の仕方だけでなく、<u>倍の意味を捉えさせた上で乗法とつなげて指導する</u>必要がある。
- ▲4年生では、2位数×1位数の計算の仕方を説明する設問で、正答率が全国平均を下回った。計算の答えを求める活動だけでなく、計算の仕方を考えたり、それを説明したりする学習を行うことが大切である。

# 【中学校1年 国語】

大問 番号	中問番号	領域	出題のねらい	<b>県</b>	全国 正答率	-10	0	10
ш	(1)		話の内容を捉えている。		75.1	10	Ĭ	0.1
1		話すこと・ 聞くこと	意図に応じて,質問を工夫している。	60.8	59.8			1.0
	(3)	,-,·- <b>-</b>	意図に応じて、話の内容を捉え、適切な質問をしている。	20.9	18.8			2.1
				83.9	85.9			-2.0
	(1)		   小学校で学習した漢字を正しく読んでいる。 	74.5	72.6			1.9
2		言葉の特徴 や使い方に		93.4	91.8			1.6
2		関する事項		74.5	69.6			4.9
	(2)		小学校で学習した漢字を正しく書いている。	89.5	87.1			2.4
				64.9	62.0			2.9
		言葉の特徴や 使い方に関す	連用修飾語について理解している。	27.0	23.9			3.1
3		る事項	熟語の成り立ちについて理解している。	45.2	44.5			0.7
ى ا	(3)	我が国の言語文化 に関する事項	ことわざの意味を知り,正しく使っている。	74.3	73.4			0.9
		言葉の特徴や使い 方に関する事項	敬語について理解し,正しく使っている。	60.9	59.2			1.7
	(1)	読むこと	叙述を基に文章の内容を捉えている。	56.1	54.6			1.5
4	(2)		文章全体の構成を捉えている。	36.1	35.0			1.1
	(3)	読むこと 情報の扱い方に関す る事項	情報と情報との関係について理解し、文章の情報を整理している。	79.0	76.4			2.6
	(1)		登場人物の心情について,描写を基に捉えている。	66.7	67.5			-0.8
5	(2)	読むこと	様々な表現が読み手に与える効果について考えている。	57.2	57.7			-0.5
	(3)		文章を読んでまとめた感想を共有し, 自分の考えを広げて いる。	50.9	49.4			1.5
		話すこと・ 聞くこと	資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現 を工夫している。	66.8	67.2			-0.4
6	\ <b>-</b> /	話すこと・聞くこと 情報の扱い方に関す る事項	情報と情報との関係について理解し、 資料を活用するなど して、 自分の考えが伝わるように表現を工夫している。	40.1	38.3			1.8
		話すこと・ 聞くこと	互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い, 考えを広げたりまとめたりしている。	33.4	32.5			0.9
			指定された長さで文章を書いている。	65.2	61.2			4.0
7		書くこと 言葉の特徴や使い方 に関する事項	段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いてい る。	53.8	50.2			3.6
'		書くこと	自分の考えを明確にして書いている。	34.4	32.3			2.1
		e /CC	ロカップルとつJHEにして目v Cv での。	45.6	44.2			1.4

# 【中学校1年 数学】

大問 番号	中問番号	領域	出題のねらい	県正答案	全国 正答率	-10	0	10
щJ	(1)		2つの整数の最大公約数を求めることができる。		72.7	10		4.2
1	(2)	数と計算	2つの整数の最小公倍数に関する文章題を解くことができる。		85.8			-0.2
2		数と計算	分数×分数に関する文章題を解くために立式することができる。	61.6	52.7			8.9
	(1)		小数第一位÷小数第一位=小数第一位の計算ができる。	82.5	78.9			3.6
	(2)		同分母分数の減法(約分あり)の計算ができる。	94.7	92.8			1.9
3	(3)	数と計算	異分母分数の加法(約分なし)の計算ができる。	81.9	78.8			3.1
	(4)		分数×分数(約分あり)の計算ができる。	91.6	89.7			1.9
	(5)		分数÷分数(約分あり)の計算ができる。	91.2	88.8			2.4
4		数と計算	小数の除法の文章問題を表した図を読み取ることができ る。	67.1	61.6			5.5
5	(1)	数と計算	文字を使った式が表す場面を選ぶことができる。	88.0	85.3			2.7
υ	(2)	数C計 <i>异</i>	2つの文字を使って表された式について,一方の文字の値 から他方の文字の値を求めることができる。	64.4	63.1			1.3
C	(1)	IVI IIV	円の面積を求める式を選ぶことができる。	88.8	87.0			1.8
6	(2)	図形	底面積と高さから角柱の体積を求めることができる。	63.8	58.4			5.4
7		図形	複雑な立体の体積を2つの直方体に分けて求めることができる。	81.5	81.3			0.2
8		図形	直線が180°であることと、四角形の4つの内角の和が360°であることを利用して、四角形の内角の大きさを求めることができる。	76.4	74.2			2.2
9		図形	合同な三角形をかくために必要な条件を理解している。	81.5	80.6			0.9
10		図形	縮図を使って実際の直線距離を求めることができる。	71.1	68.5			2.6
11	(1)	IVI IIV	点対称な図形について、対応する辺を求めることができる。	81.4	81.1			0.3
11	(2)	図形	線対称な図形について、対称の軸が何本あるかを求めることができる。	62.8	59.0			3.8
12		変化と関係	単位量あたりの値を求める式を選ぶことができる。	40.1	35.6			4.5
13		変化と関係	単位の違う速さと時間から道のりを求める式の誤りを説明することができる。	63.8	64.5			-0.7
14	(1)	赤ルし囲ぼ	基準量と比較量から、割合を求めることができる。	57.2	54.5			2.7
14	(2)	変化と関係	百分率について理解し、割引後の代金を求める式を選ぶことができる。	67.4	66.2			1.2
15	(1)	変化と関係	8:6と等しい比ではないものを選ぶことができる。	69.0	67.3			1.7
10	(2)	メルCぼが	比の考えを利用して、2つの数量を求めることができる。	63.4	61.0			2.4
16	(1)	亦ルレ胆/で	比例の関係を、xとyを使って式に表すことができる。	54.3	47.9			6.4
10	(2)	変化と関係	反比例についての表を読み取り、表にあてはまる数を求め ることができる。	80.2	78.1			2.1
17		データの活用	表から平均を求めることができる。	82.3	77.9			4.4
10	(1)	ニ カの活用	3種類の缶詰を並べる順序が何通りあるか求めることができる。	77.1	76.7			0.4
18	(2)	データの活用	4種類の中から2種類の花を選ぶときの選び方が何通りあるかを求めることができる。	58.9	55.7			3.2
10	(1)	ニーカの江田	ドットプロットから,中央値を読み取ることができる。	46.9	42.9			4.0
19	(2)	データの活用	ヒストグラムを正しく読み取ることができる。	84.2	83.9			0.3
	(1)		折れ線グラフを読み取ることができる。	80.2	79.0			1.2
20	(2)	データの活用	欲しいデータを求めるために必要な正しい情報を選ぶこと ができる。	64.7	58.2			6.5
	(3)		帯グラフを読み取ることができる。	39.2	31.2			8.0

# 【中学校2年 国語】

大問	中問	領域	出題のねらい	県	全国			1.2
番号			N. T		正答率	<u>−10</u>	0	10
	(1)	話すこと・	必要に応じて記録しながら話の内容を捉えている。	90.6	92.4			-1.8
1		聞くこと	自分の考えや根拠が明確になるように, 話の構成を考えている。	92.9	93.8			-0.9
	(3)		話題や展開を捉えながら話し合い, 互いの発言を結び付け て考えをまとめている。	32.7	31.6			1.1
				62.2	57.8			4.4
	(1)		第1学年までに学習した漢字を正しく読んでいる。	88.5	92.5			-4.0
2		言葉の特徴 や使い方に		99.3	98.8			0.5
		関する事項		76.4	71.1			5.3
	(2)		<b>小学校で学習した漢字を正しく書いている</b> 。	80.7	79.7			1.0
				69.3	60.5			<b>8</b> .8
	(1)	我が国の言語文化 に関する事項	歴史的仮名遣いについて理解している。	91.0	89.4			1.6
3	(2)	・言葉の特徴 や使い方に ・関する事項	単語について理解している。	78.5	64.6			13.9
٠ ا	(3)		文節の関係について理解している。	47.5	43.0			4.5
	(4)		故事成語について理解している。	85.0	84.0			1.0
		読むこと	文章の内容について叙述を基に捉えている。	58.7	57.3			1.4
4	(2)	読むこと 情報の扱い方に関す る事項	情報と情報との関係について理解し、必要な情報に着目して、内容を解釈している。	57.0	53.6			3.4
	(3)	読むこと	文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えてい る。	43.2	40.2			3.0
	(1)		登場人物の心情について,描写を基に捉えている。	74.8	74.8			0.0
5	(2)	読むこと	文章を読んで理解したことに基づいて, 自分の考えを確か なものにしている。	71.4	72.6			-1.2
	(3)		表現の効果について,根拠を明確にして考えている。	64.9	63.5			1.4
		話すこと・	自分の考えが明確になるように、話の構成を考えている。	47.7	47.5			0.2
6	(2)	聞くこと	相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。	72.9	70.7			2.2
	(3)	話すこと・聞くこと 情報の扱い方に関す る事項	情報と情報との関係について理解し、自分の考えが明確になるように、話の構成を考えている。	42.7	39.6			3.1
			指定された長さで文章を書いている。	64.9	69.4			-4.5
7		書くこと	2段落構成で文章を書いている。	60.0	64.3			-4.3
'		買いこと	読み取った内容を明確にして書いている。	57.6	59.8			-2.2
			自分の考えを明確にして書いている。	56.2	61.0			-4.8

# 【中学校2年 数学】

大問 番号		領域	出題のねらい	<b>県</b> 正答率	全国	-10	0	10
1	д.,	 数と式	四則計算の結果の特徴を的確に捉え、数の集合と四則計 算の可能性について理解している。		71.5	10		1.5
Н	(1)		身の切れに こうい で 生 肝 し にいる。 負の数の減法ができる。	87.4	81.8			5.6
2	(2)	数と式	負の数の累乗の計算ができる。	83.1	79.0			4.1
	(3)		   1次式の減法ができる。	60.3	50.3			10.0
3		数と式	素因数分解ができる。	73.8	63.8			10.0
_	(1)	skr I Is	移項を必要としない1次方程式を解くことができる。	88.8	83.0			5.8
4	(2)	数と式	1次方程式を解くことができる。	73.0	66.8			6.2
5		数と式	比例式を解くことができる。	67.7	62.1			5.6
	(1)	*L L -L	負の数の大小関係について理解している。	54.9	51.0			3.9
6	(2)	数と式	数量の間の関係を不等式に表すことができる。	54.7	45.0			9.7
7		数と式	与えられた文章題に対して、適切な1元1次方程式を立式することができる。	60.0	50.3			9.7
8		数と式	示された式に対応する図を選ぶことができる。	65.1	66.8			-1.7
9		関数	関数について理解している。	38.2	34.9			3.3
10		関数	比例の関係での, x, yの値の変化の関係について理解している。	57.1	58.2			-1.1
	(1)		比例の関係におけるx, yの値から, 比例の式に表すことができる。	53.9	51.8			2.1
11	(2)	関数	反比例の関係の表をもとに、xの値からyの値を求めることができる。	77.8	77.2			0.6
	(3)		比例の式から、比例のグラフをかくことができる。	52.8	45.2			7.6
12		関数	異なる2つの水そうに水を入れるとき、満水になるまでの正 しい関係を示したグラフを選ぶことができる。	53.4	50.1			3.3
13		図形	対称移動における対称の軸について理解している。	79.8	78.1			1.7
14		図形	角の二等分線の性質を理解し、折り目の線を作図すること ができる。	30.0	30.6			-0.6
15		図形	おうぎ形の面積を求めることができる。	47.0	38.1			8.9
16		図形	直方体の辺のねじれの位置関係について理解している。	78.5	74.3			4.2
	(1)		球の表面積を求める式を理解している。	47.2	45.8			1.4
17	(2)	図形	底面積が等しい円錐と円柱の体積の関係について理解している。	63.4	59.9			3.5
	(1)		累積度数について理解している。	51.1	47.2			3.9
18	(1)	データの活用	度数分布表から、ある階級の相対度数を求める方法を理解している。	47.0	46.0			1.0
	(2)		中央値に関する説明の中から正しい文を選ぶことができる。	56.0	55.3			0.7
	(1)		線対称について理解している。	74.5	73.7			0.8
19	(2)	図形	示された模様どうしの関係を, 回転移動を用いて説明する ことができる。	31.8	32.8			-1.0
	(3)		示された模様の基となる三角形の模様を選ぶことができ る。	64.4	61.9			2.5
	(1)		階級の度数について理解している。	55.6	56.7			-1.1
20	(2)	データの活用	2つの分布の傾向を比べるために相対度数を用いる理由を 理解している。	40.9	41.5			-0.6
	(3)		示された考えが正しいことを、2つの度数折れ線から読み 取った傾向をもとに、説明することができる。	37.3	36.9			0.4

# 【中学校2年 英語】

大問 番号	中問番号	領域	出題のねらい	<b>県</b> 正答率	全国 正答率	-10	0	10
	(1)		絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(数)		87.4			-5.3
1	(2)	聞くこと	絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(状況)	31.5	31.9			-0.4
	(3)		絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(教科)	53.1	53.7			-0.6
	(1)		対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(どこにいるかとたずねられて)	47.8	51.3			-3.5
2	(2)	聞くこと	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(何 時に来たかとたずねられて)	57.9	58.8			-0.9
	(3)		対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(彼はだれかとたずねられて)	47.1	52.4			-5.3
3		聞くこと	英文の概要を聞き取ることができる。	91.4	97.3			-5.9
4		聞くこと	英文の要点を聞き取ることができる。	48.3	53.9			-5.6
5		聞くこと	英文を聞き取り、たずねられたことに対して自分の考えを英語で答えることができる。	15.0	11.4			3.6
			語形・語法を理解することができる。(一般動詞の過去形の 疑問文)	51.2	47.4			3.8
	(1)		語形・語法を理解することができる。(疑問詞when)	58.5	61.8			-3.3
6	(1)	読むこと	語形・語法を理解することができる。(be動詞were)	56.6	50.6			6.0
"		ごと ここ	語形・語法を理解することができる。(代名詞の所有格)	41.5	41.7			-0.2
	(2)		対話文の情報を正しく読み取ることができる。	91.0	94.8			-3.8
	(2)		英文の情報を正しく読み取ることができる。	89.6	93.6			-4.0
	(1)	- 読むこと	英文と情報・条件をもとに、適切なものを選ぶことができる。	48.1	46.6			1.5
7	(2)		必要な情報を読み取ることができる。	60.1	61.0			-0.9
	(3)		対話の流れと表から,登場人物の適切な発言を選ぶことができる。	65.2	66.8			-1.6
			対話の流れと表から、適切な語句を選ぶことができる。	57.6	59.4			-1.8
	(1)		チラシの内容を把握することができる。	60.5	61.8			-1.3
8	(2)	読むこと	代名詞Theyの内容を把握することができる。	62.2	62.0			0.2
	(3)	かん ここ	チラシの概要を理解することができる。	71.9	72.0			-0.1
	(4)		読み取った内容をふまえて、対話文を完成させることができ る。	29.4	28.6			0.8
9	(1)	書くこと	英文を正しい語順で書くことができる。(~'s+名詞)	45.2	42.6			2.6
ש	(2)	言ハロロ	英文を正しい語順で書くことができる。(現在進行形の否定 文)	87.0	89.5			-2.5
10	(1)	書くこと	対話の流れに合った英文を書くことができる。(whichを使ってどちらかをたずねる)	61.1	55.1			6.0
10	(2)	百100	対話の流れに合った英文を書くことができる。(「いっしょに 行くことができるか」と相手を誘う)	21.4	17.8			3.6
	(1)		与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文	54.2	53.0			1.2
11	(2)	書くこと	を正確に書くことができる。	34.1	31.1			3.0
	(3)		与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制のcanを 使った肯定文を正確に書くことができる。	51.5	44.5			7.0
				71.4	73.2			-1.8
12		書くこと	自分の学校生活を含めて、まとまった内容で自己紹介する 文を書き表すことができる。	52.5	49.5			3.0
				45.1	42.5			2.6

## 設問から見える成果と課題(中学校)

#### 【国語】

#### 〇 成果

#### 学 正答率 (%) 設問 設問の概要 年 番号 全国 差 情報と情報との関係に 1 ついて理解し、文章の 79.0 76.4 2.6 (3)情報を整理している。 単語について理解して 2 78.5 64.6 13.9 (2)いる。

#### ▲ 課題

_	—					
学	設問	設問の概要	正律	正答率(%)		
年	番号	以时少州女	県	全国	差	
1	5 (1)	登場人物の心情について、描写を基に捉えている。	66.7	67.5	-0.8	
2	7	自分の考えを明確に して書いている。	56.2	61.0	-4.8	

- 〇説明的な文章と単語の理解に関する設問において、正答率が全国平均を上回った。単元を貫く言語活動の 充実に関する授業改善と、語句指導が着実に行われている成果と考えられる。
- ▲1年生では、文学的な文章に関する設問において、正答率が全国平均を下回った。行動や会話、情景等を通して暗示的に表現されている登場人物の心情理解を捉えさせる学習を行う必要がある。
- ▲2年生では、自分の考えを明確にして書くことの設問において、正答率が全国平均を下回った。自分の考えの根拠となる内容や構成を検討したり、多角的・多面的に話し合って考えを広げ自分の表現に生かしたりする言語活動の充実が求められる。

#### 【数学】

#### 〇 成果

## ▲ 課題

学年	設問	****   ・*******************************		李率(%	6)
年	番号	設同のベ安	県	全国	差
1	2	分数×分数に関する 文章題を解くために 立式することができ る。	61.6	52.7	8.9
2	3	素因数分解ができる。	73.8	63.8	10.0

学	設問	設問の概要			6)
年	番号	設向の概女	県	全国	差
1	1 3	単位の違う速さと時間から道のりを求める式の誤りを説明することができる。	63.8	64.5	-0.7
2	8	示された式に対応す る図を選ぶことがで きる。	65.1	66.8	-1.7

- 〇基本的な計算力を問う設問に加え、1年生の分数の意味を理解し文章題を解くために立式する設問や、2年生の数量関係を不等式に表す設問で正答率が全国平均を上回った。
- ▲1年生では、文章題を立式する際の誤りを説明する設問、2年生では、示された式に対応する図を選択する設問において、正答率が全国平均を下回った。授業では、一つの考え方だけを取り上げるのではなく、生徒の考えを複数取り上げ、解決の過程をペア・グループや全体で検討する場面を設定し、自分とは異なる考え方を理解したり、比較したりするような活動を行う必要がある。

#### 【英語】

#### 〇 成果

#### ▲ 課題

学年	設問	ション 海田 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	正智	<b>答率</b> (%	6)
年	番号			全国	差
2	10(1)	対話の流れに合った 英文を書くことがで きる。	61.1	55.1	6.0

学	設問	設問の概要	正答率(%)		
年	番号	設向の恢安	県	全国	差
2	2 (3)	対話の内容を聞き取り、適切に応答する ことができる。	47.1	52.4	-5.3
	4	英文の要点を聞き取 ることができる。	48.3	53.9	-5.6

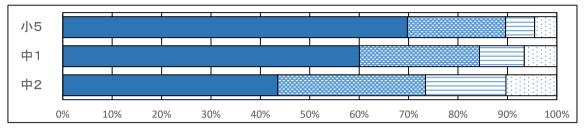
- 〇対話の流れに合った英文を書く設問において、正答率が全国平均を上回った。さらに「書くこと」の力を育成するためには、<u>日頃から、ペア・グループで自分の考えや気持ちを口頭で伝える活動に加え、その内容を整理して書く</u>といった言語活動を設定することが大切である。
- ▲対話の内容を聞き取り、適切に応答することや英文の要点を聞き取ることを問う設問において、正答率が全国 平均を下回った。普段から、生徒がデジタル教科書を利用したりALTによる簡単なスピーチを聞いたりして、 自然な口調で話される音声に慣れることが大切である。また、日々の授業の中で、「聞くこと」を通して、話 し手の意図を正しく理解する活動を繰り返し行う必要がある。

# 3 学習状況 (質問紙)調査の主な質問項目の結果

※各質問項目は、質問紙調査の質問文をそのまま使用している。

#### 〇 将来の夢や目標を持っている。

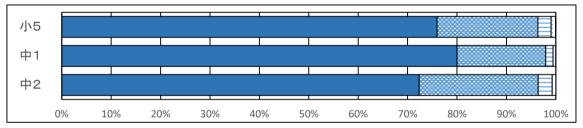
	1	2	3	4	無回答
小5	69.7	19.9	5.9	4.4	0.0
中1	60.0	24.3	9.1	6.6	0.0
中2	43.5	29.9	16.3	10.3	0.0



■1:当てはまる 図2:どちらかといえば、当てはまる □3:どちらかといえば、当てはまらない □4:当てはまらない 図無回答

#### O 自分の将来のために、勉強することは大切だと思う。

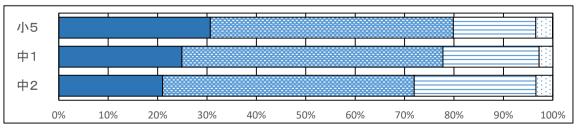
	1	2	3	4	無回答
小5	76.0	20.4	2.7	0.9	0.1
中1	80.0	17.9	1.5	0.5	0.0
中2	72.4	24.1	2.8	0.7	0.0



■1:当てはまる 図2:どちらかといえば、当てはまる □3:どちらかといえば、当てはまらない □4:当てはまらない □無回答

#### O 難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している。

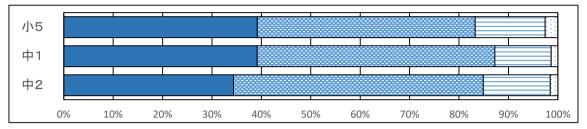
	1	2	3	4	無回答
小5	30.7	49.2	16.7	3.4	0.1
中1	24.9	52.9	19.4	2.8	0.0
中2	21.0	50.9	24.6	3.4	0.0



■1:当てはまる 図2:どちらかといえば、当てはまる ロ3:どちらかといえば、当てはまらない ロ4:当てはまらない 図無回答

#### O 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。

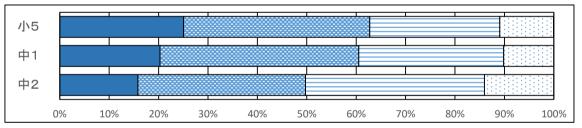
	1	2	3	4	無回答
小5	39.2	44.1	14.2	2.5	0.0
中1	39.1	48.1	11.4	1.3	0.0
中2	34.4	50.5	13.6	1.5	0.0



■1:当てはまる ■2:どちらかといえば、当てはまる □3:どちらかといえば、当てはまらない □4:当てはまらない 🛛 無回答

#### O 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。

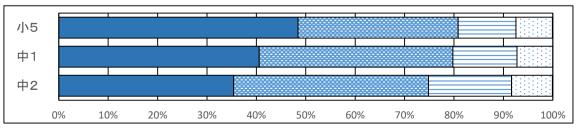
	1	2	3	4	無回答
小5	25.1	37.7	26.3	10.9	0.1
中1	20.3	40.2	29.3	10.1	0.0
中2	15.8	33.9	36.2	14.0	0.0



■1:当てはまる ■2:どちらかといえば、当てはまる □3:どちらかといえば、当てはまらない □4:当てはまらない 🛛 無回答

## 〇 自分には、よいところがあると思う。

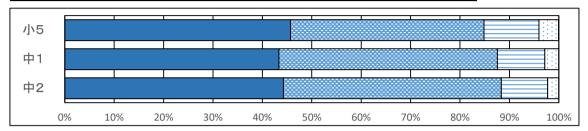
	1	2	3	4	無回答
小5	48.4	32.4	11.7	7.4	0.1
中1	40.6	39.2	13.0	7.2	0.0
中2	35.4	39.4	16.8	8.3	0.1



■1:当てはまる 図2:どちらかといえば、当てはまる □3:どちらかといえば、当てはまらない □4:当てはまらない □無回答

#### 〇 国語の授業の内容はよく分かる。

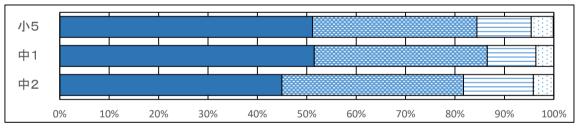
	1	2	3	4	無回答
小5	45.7	39.2	11.1	3.9	0.1
中1	43.4	44.2	9.6	2.8	0.0
中2	44.3	44.1	9.4	2.2	0.0



■1:当てはまる ■2:どちらかといえば、当てはまる □3:どちらかといえば、当てはまらない □4:当てはまらない □無回答

#### 〇 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

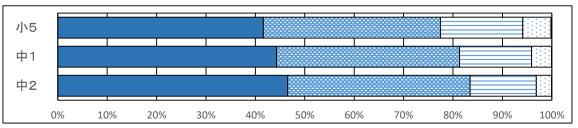
	1	2	3	4	無回答
小5	51.2	33.3	11.0	4.5	0.1
中1	51.5	35.0	9.8	3.6	0.0
中2	45.0	36.8	14.1	4.1	0.0



■1:当てはまる 図2:どちらかといえば、当てはまる □3:どちらかといえば、当てはまらない □4:当てはまらない □無回答

#### 〇 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う。

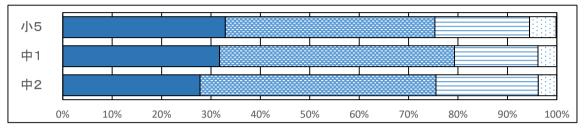
	1	2	3	4	無回答
小5	41.6	35.9	16.7	5.7	0.2
中1	44.3	37.0	14.6	4.0	0.1
中2	46.6	36.9	13.4	3.1	0.1



■1:当てはまる 図2:どちらかといえば、当てはまる ロ3:どちらかといえば、当てはまらない ロ4:当てはまらない 図無回答

〇 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う。

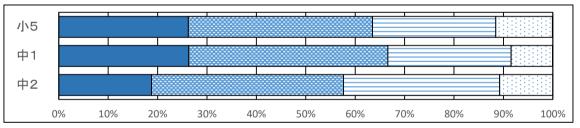
	1	2	3	4	無回答
小5	32.9	42.4	19.2	5.4	0.2
中1	31.7	47.6	16.9	3.8	0.0
中2	27.8	47.8	20.7	3.7	0.0



■1:当てはまる 図2:どちらかといえば、当てはまる □3:どちらかといえば、当てはまらない □4:当てはまらない □無回答

O 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の 組立てなどを工夫して発表していたと思う。

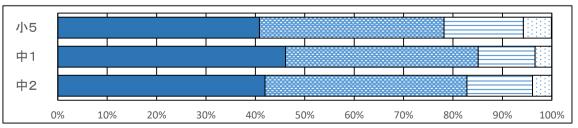
	1	2	3	4	無回答
小5	26.2	37.3	25.0	11.5	0.1
中1	26.3	40.3	25.0	8.4	0.1
中2	18.8	38.9	31.6	10.7	0.0



■1:当てはまる 図2:どちらかといえば、当てはまる □3:どちらかといえば、当てはまらない □4:当てはまらない □無回答

O 学級の友達と(生徒)の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりする ことができていたと思う。

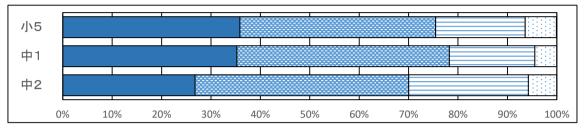
	1	2	3	4	無回答
小5	40.8	37.4	16.0	5.7	0.1
中1	46.1	39.0	11.5	3.3	0.0
中2	42.0	40.9	13.3	3.9	0.0



■1:当てはまる 図2:どちらかといえば、当てはまる □3:どちらかといえば、当てはまらない □4:当てはまらない 図無回答

## O 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていたと思う。

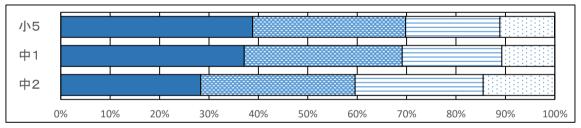
	1	2	3	4	無回答
小5	35.9	39.6	18.1	6.3	0.1
中1	35.3	43.0	17.3	4.4	0.0
中2	26.8	43.3	24.2	5.7	0.0



■1:当てはまる 図2:どちらかといえば、当てはまる □3:どちらかといえば、当てはまらない □4:当てはまらない □無回答

#### 〇 自分で計画を立てて勉強していた。

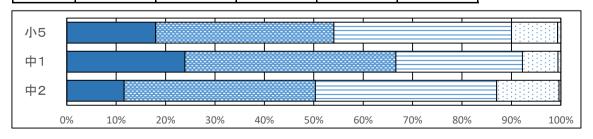
	1	2	3	4	無回答
小5	38.8	31.0	19.1	11.0	0.1
中1	37.1	32.0	20.2	10.7	0.0
中2	28.3	31.3	25.9	14.4	0.0



■1:当てはまる 図2:どちらかといえば、当てはまる □3:どちらかといえば、当てはまらない □4:当てはまらない □無回答

#### O 授業で、コンピュータなどの I C T 機器をどの程度使用しましたか。

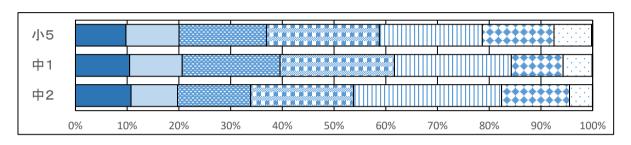
	1	2	3	4	無回答
小5	18.0	36.1	35.9	9.4	0.6
中1	23.9	42.7	25.6	7.2	0.6
中2	11.6	38.7	36.7	12.6	0.4



■1:ほぼ毎日(1日3回以上) 图2:ほぼ毎日(1日1、2回程度) □3:週1回以上 □4:月1回以上 □無回答

〇 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどの ICT機器を、勉強のために使っていましたか。

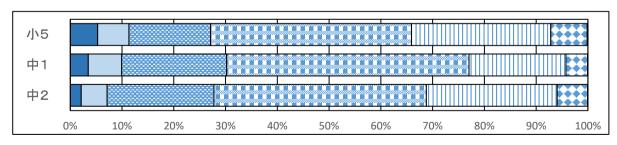
	1	2	3	4	5	6	7	無回答
小5	9.8	10.3	16.9	21.8	19.9	13.8	7.3	0.2
中1	10.5	10.2	18.9	22.1	22.6	10.0	5.6	0.1
中2	10.7	9.0	14.1	19.9	28.6	13.1	4.4	0.1



- ■1:3時間以上
- 図3:1時間以上、2時間より少ない
- □5:30分より少ない
- □7:スマートフォンやコンビュータなどのICT機器を持っていない
- □2:2時間以上、3時間より少ない
- ■4:30分以上、1時間より少ない
- □ 6:全く使っていない
- ■無回答

O 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていましたか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含みます。)

	1	2	3	4	5	6	無回答
小5	5.3	6.0	15.8	38.8	26.9	7.0	0.1
中1	3.5	6.4	20.3	46.8	18.7	4.2	0.1
中2	2.1	5.0	20.6	41.0	25.3	5.9	0.1



- ■1:4時間以上
- ■3:2時間以上、3時間より少ない
- □5:1時間より少ない
- ■無回答

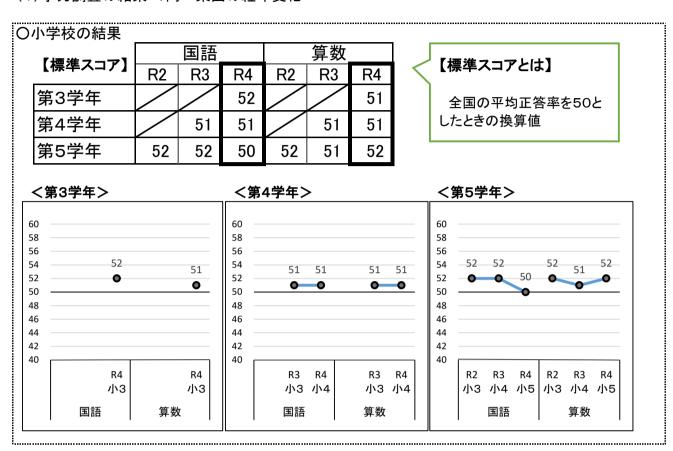
- ■2:3時間以上、4時間より少ない
- ■4:1時間以上、2時間より少ない
- □6:全くしない

# 令和4年度 岡山県学力・学習状況調査 市町村別の状況

## ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

## 倉敷市教育委員会

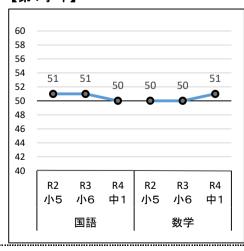
(1)学力調査の結果 : 同一集団の経年変化



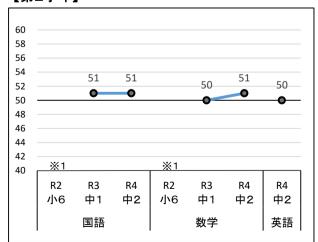
#### 〇中学校の結果

【標準スコア】	国語				英語		
は保守ヘコノ	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R4
第1学年	51	51	50	50	50	51	
第2学年	I	51	51	-	50	51	50

### 【第1学年】



#### 【第2学年】

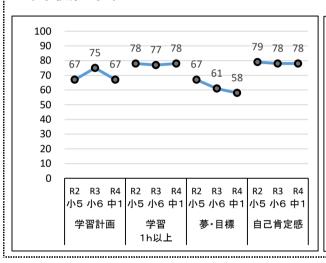


### 倉敷市教育委員会

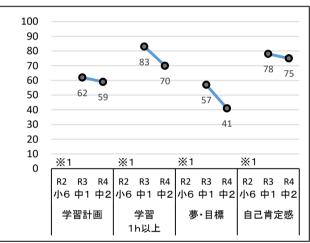
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

۲ŧ	肯定的回答割合】	!	学習計画	Ī	学	智1h以.	Ŀ	夢	目標(※	2)	É	1己肯定原	<b>Š</b>
L F		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			68			68			70			81
	中学校第1学年	67	75	67	78	77	78	67	61	58	79	78	78
	中学校第2学年	-	62	59	1	83	70	_	57	41	_	78	75

#### <中学校第1学年>

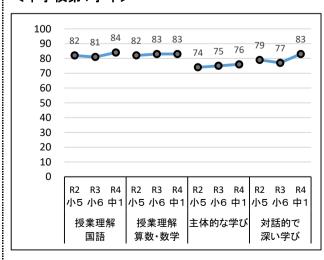


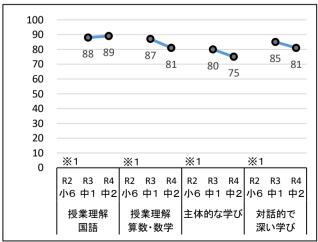
#### <中学校第2学年>



į	ı												
7.	<b>华白松同体制人</b> 【	授美	業理解 国	国語	授業理	異解 算数	▼数学	主	体的な学	び	対話	的で深い	学び
k	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			83			83			72			76
	中学校第1学年	82	81	84	82	83	83	74	75	76	79	77	83
	中学校第2学年	_	88	89	_	87	81	_	80	75	-	85	81

#### <中学校第1学年>

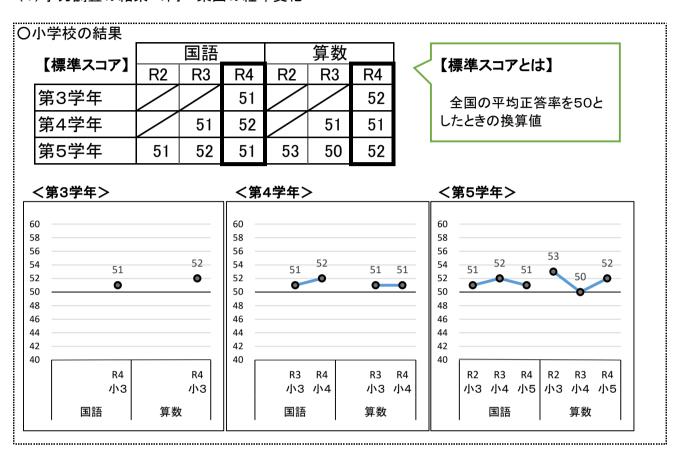




#### ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施され なかったためデータなし

## 津山市教育委員会

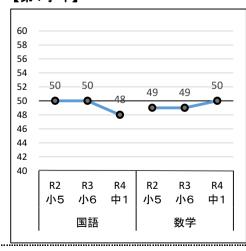
(1)学力調査の結果 : 同一集団の経年変化



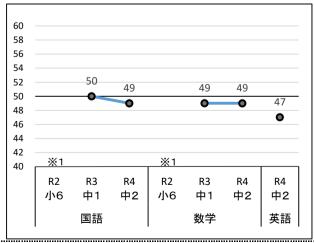
### 〇中学校の結果 国語 数学

【標準スコア】		国語			数学		英語
は保守ヘコノ	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R4
第1学年	50	50	48	49	49	50	
第2学年	I	50	49	-	49	49	47

#### 【第1学年】



### 【第2学年】

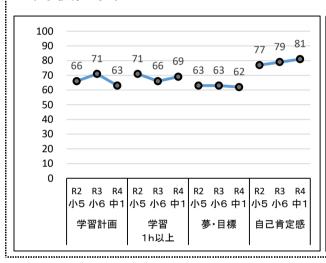


### 津山市教育委員会

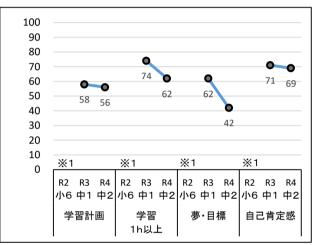
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

<b>r</b> :	肯定的回答割合】		学習計画	Ī	学	智1h以.	Ŀ	夢	目標(※	2)	É	1己肯定原	惑
k i		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			72			65			68			81
	中学校第1学年	66	71	63	71	66	69	63	63	62	77	79	81
	中学校第2学年	1	58	56	ı	74	62	-	62	42	ı	71	69

#### <中学校第1学年>

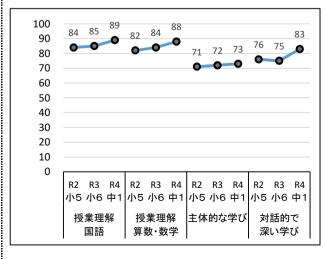


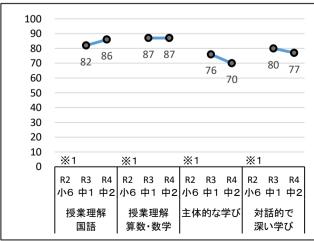
#### <中学校第2学年>



	_												
<b>r</b> .	<b>-</b> - - - - - - - - - - - - - - - - - -	授美	業理解 国	国語	授業理	解 算数	∵数学	主	体的な学	び	対話	的で深い	学び
K	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			88			88			80			80
	中学校第1学年	84	85	89	82	84	88	71	72	73	76	75	83
	中学校第2学年	_	82	86	-	87	87	_	76	70	_	80	77

#### <中学校第1学年>

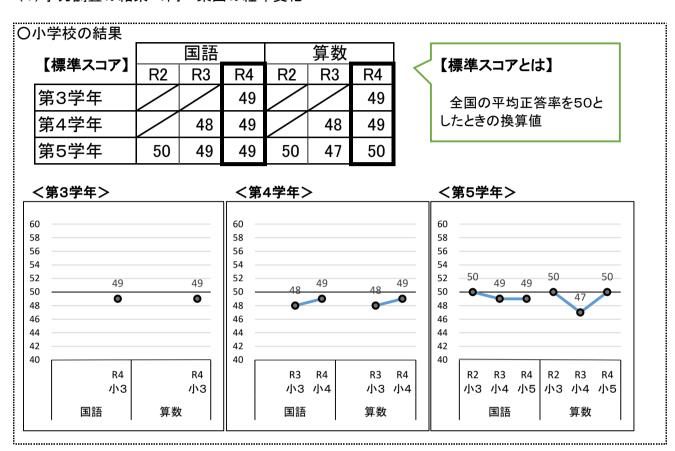




## ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

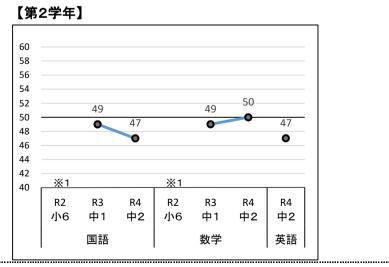
### 玉野市教育委員会

(1)学力調査の結果 : 同一集団の経年変化



#### 〇中学校の結果 国語 数学 【標準スコア】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 R4 第1学年 48 49 49 47 47 50 第2学年 49 47 50 47 49

#### 【第1学年】 60 58 54 50 52 49 49 50 47 47 46 44 42 40 R2 R3 R4 R2 R3 R4 小5 小6 中1 小5 中1 小6 国語 数学

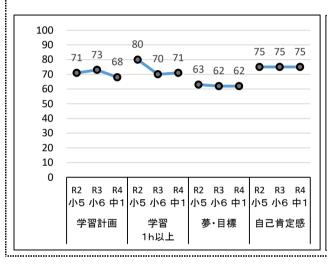


### 玉野市教育委員会

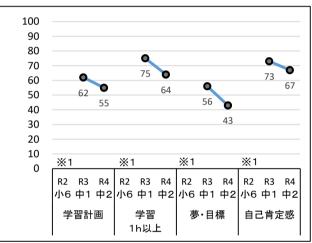
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

r ±	肯定的回答割合】	!	学習計画	İ	学	智1h以.	Ŀ	夢	目標(※	2)	É	1己肯定原	裘
k ř		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			66			62			65			73
	中学校第1学年	71	73	68	80	70	71	63	62	62	75	75	75
	中学校第2学年	1	62	55	1	75	64	1	56	43	1	73	67

#### <中学校第1学年>

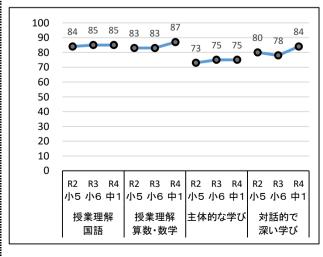


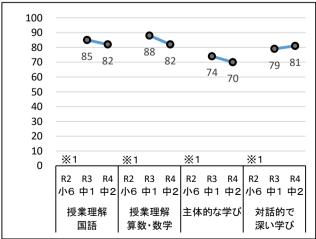
#### <中学校第2学年>



	_												
<b>r</b> .	<b>-</b> - - - - - - - - - - - - - - - - - -	授美	業理解 国	国語	授業理	解 算数	∵数学	主	体的な学	び	対話	的で深い	学び
K	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			85			83			72			75
	中学校第1学年	84	85	85	83	83	87	73	75	75	80	78	84
	中学校第2学年	_	85	82	-	88	82	_	74	70	_	79	81

#### <中学校第1学年>





#### ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施され なかったためデータなし

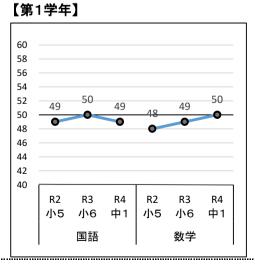
## 笠岡市教育委員会

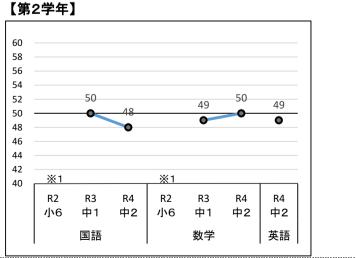
(1)学力調査の結果 : 同一集団の経年変化

#### 〇小学校の結果 国語 算数 【標準スコア】 【標準スコアとは】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 第3学年 49 49 全国の平均正答率を50と したときの換算値 第4学年 50 50 50 50 第5学年 49 51 51 51 50 50 <第3学年> <第5学年> <第4学年> 60 60 60 58 58 58 56 56 56 54 54 51 51 51 50 50 50 50 52 52 52 49 49 49 50 50 50 0 48 48 48 46 46 46 44 44 44 42 42 42 40 40 40 R4 R4 R3 R4 R3 R4 R3 R4 R3 R4 小3 小3 小3 小4 小3 小4 小3 小4 小5 小3 小4 小5 国語 国語 算数 算数 国語 算数

#### 〇中学校の結果 国語 数学 【標準スコア】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 R4 第1学年 49 50 49 48 49 50

#### 第2学年 50 48 50 49 49



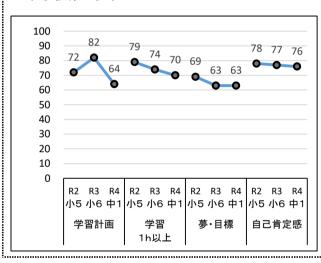


### 笠岡市教育委員会

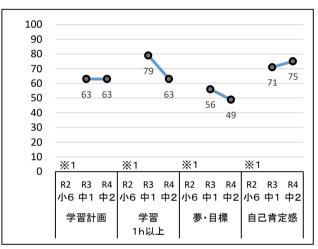
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

Γŧ	肯定的回答割合】	!	学習計画	Ī	学	學習1h以.	Ŀ	夢	目標(※	2)	É	1己肯定原	
L F		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			73			62			70			79
	中学校第1学年	72	82	64	79	74	70	69	63	63	78	77	76
	中学校第2学年	1	63	63	-	79	63	1	56	49	1	71	75

#### <中学校第1学年>

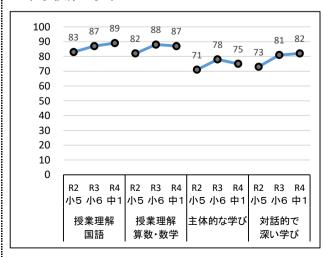


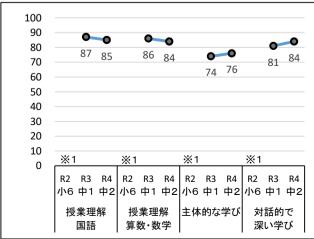
#### <中学校第2学年>



	_												
<b>r</b> -	<b>-</b> - - - - - - - - - - - - - - - - - -	授美	業理解 国	国語	授業理	解 算数	∵数学	主	体的な学	び	対話	的で深い	学び
K.	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年	$\setminus$		89			86			79			81
	中学校第1学年	83	87	89	82	88	87	71	78	75	73	81	82
	中学校第2学年	ı	87	85	ı	86	84	-	74	76	_	81	84

#### <中学校第1学年>





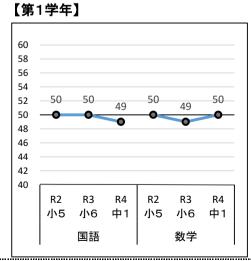
## ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

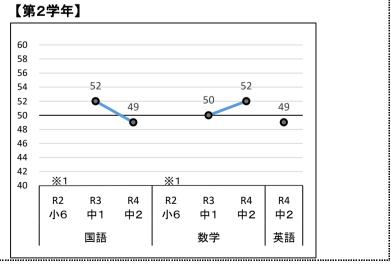
## 井原市教育委員会

(1)学力調査の結果 : 同一集団の経年変化

#### 〇小学校の結果 国語 算数 【標準スコア】 【標準スコアとは】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 第3学年 50 49 全国の平均正答率を50と したときの換算値 第4学年 50 51 50 51 第5学年 51 51 50 51 49 50 <第3学年> <第4学年> <第5学年> 60 60 58 58 58 56 56 56 54 54 51 51 51 51 51 50 50 50 50 52 52 52 49 49 50 50 50 48 48 48 46 46 46 44 44 44 42 42 42 40 40 40 R4 R4 R3 R4 R3 R4 R3 R4 R3 R4 小3 小3 小3 小4 小3 小4 小3 小4 小5 小3 小4 小5 国語 国語 算数 算数 国語 算数

#### 〇中学校の結果 国語 数学 【標準スコア】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 R4 第1学年 50 50 49 50 49 50 第2学年 52 49 52 49 50



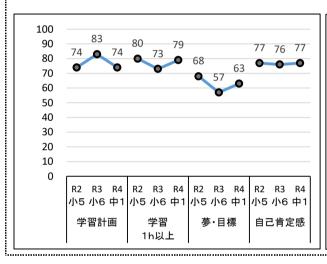


### 井原市教育委員会

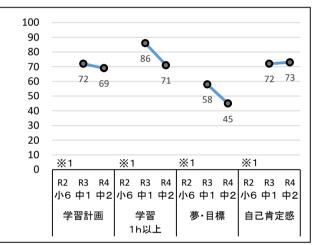
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

r ±	肯定的回答割合】		学習計画	İ	学	智1h以.	Ŀ	夢	⋅目標(※	2)	É	1己肯定原	裘
k ř		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			80			66			70			76
	中学校第1学年	74	83	74	80	73	79	68	57	63	77	76	77
	中学校第2学年	1	72	69	ı	86	71	ı	58	45	1	72	73

#### <中学校第1学年>

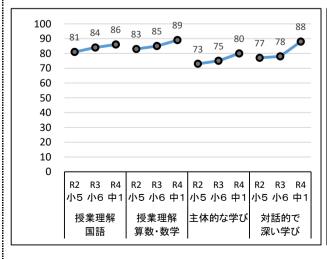


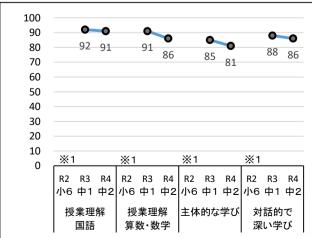
#### <中学校第2学年>



	_												
<b>r</b> .	<b>-</b> - - - - - - - - - - - - - - - - - -	授美	業理解 国	国語	授業理	解 算数	∵数学	主	体的な学	び	対話	的で深い	学び
K	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			84			83			80			83
	中学校第1学年	81	84	86	83	85	89	73	75	80	77	78	88
	中学校第2学年	_	92	91	-	91	86	-	85	81	_	88	86

#### <中学校第1学年>





## ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

### 総社市教育委員会

(1)学力調査の結果 : 同一集団の経年変化

#### 〇小学校の結果 国語 算数 【標準スコア】 【標準スコアとは】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 第3学年 51 52 全国の平均正答率を50と したときの換算値 第4学年 51 52 52 52 第5学年 53 52 52 54 51 53 <第3学年> <第4学年> <第5学年> 60 60 60 58 58 58 56 56 56 53 52 52 52 52 52 52 54 54 54 51 51 52 52 52 0 50 50 50 48 48 48 46 46 46 44 44 42 42 42 40 40 40 R4 R4 R3 R4 R3 R4 R3 R4 R2 R3 R4 小3 小3 小3 小4 小3 小4 小3 小4 小5 小3 小4 小5 国語 国語 算数 算数 国語 算数

51

50

50

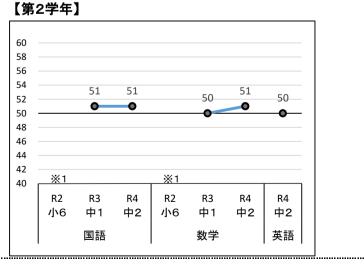
#### 〇中学校の結果 国語 数学 【標準スコア】 R2 R3 R4 R2 R3 R4 R4 第1学年 52 51 51 51 50 52

51

51

#### 【第1学年】 60 58 56 52 54 51 51 51 52 50 48 46 44 42 40 R2 R3 R4 R2 R3 R4 小5 小6 中1 小5 小6 中1 国語 数学

第2学年

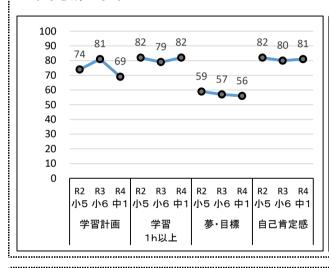


### 総社市教育委員会

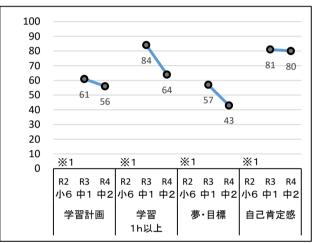
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

r ±	肯定的回答割合】		学習計画	Ī	学	學習1h以.	Ŀ	夢	⋅目標(※	2)	É	1己肯定原	惑
k ř		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			72			67			72			84
	中学校第1学年	74	81	69	82	79	82	59	57	56	82	80	81
	中学校第2学年	-	61	56	1	84	64	1	57	43	1	81	80

#### <中学校第1学年>

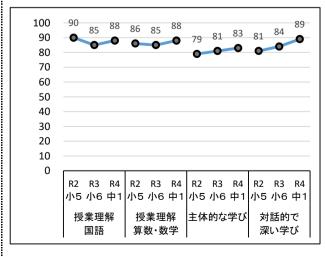


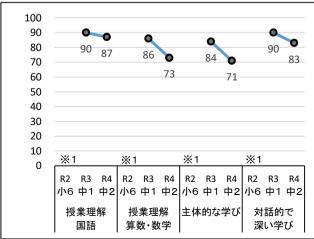
#### <中学校第2学年>



7.	<b>-</b> - - - - - - - - - - - - - - - - - -	授第	美理解 国	国語	授業理	解 算数	∵数学	主	体的な学	び	対話	的で深い	学び
K.	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			87			85			77	$\setminus$		81
	中学校第1学年	90	85	88	86	85	88	79	81	83	81	84	89
i.	中学校第2学年	-	90	87	-	86	73		84	71	-	90	83

#### <中学校第1学年>

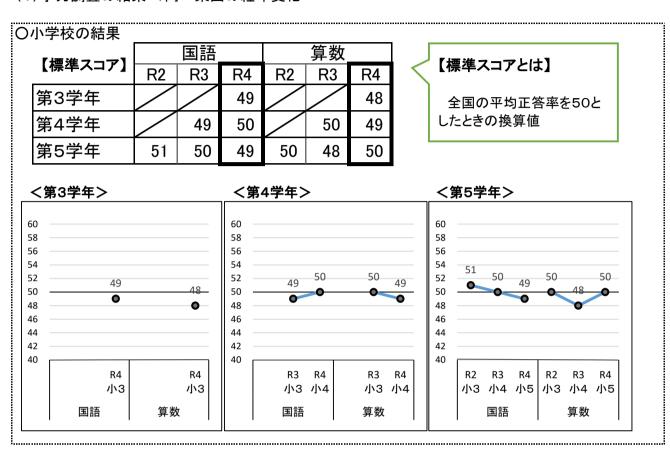




## ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

## 高梁市教育委員会

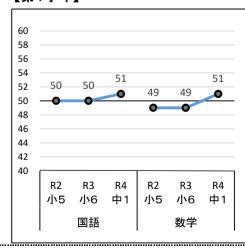
(1)学力調査の結果:同一集団の経年変化



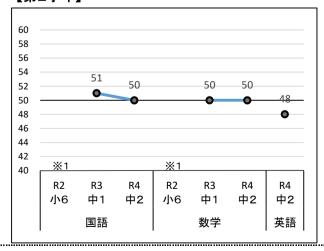
#### 〇中学校の結果 \_\_\_\_\_\_

【標準スコア】		国語			数学		英語
は徐牛ハコノ	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R4
第1学年	50	50	51	49	49	51	
第2学年	I	51	50	-	50	50	48

#### 【第1学年】



#### 【第2学年】

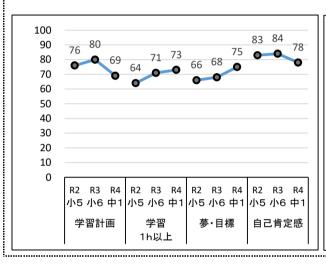


### 高梁市教育委員会

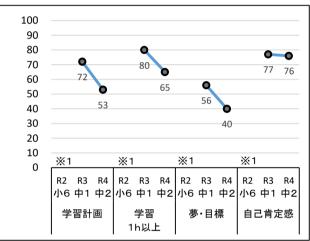
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

<b>r</b> :	肯定的回答割合】		学習計画	Ī	学	習1h以	Ŀ	夢	目標(※	2)	É	1己肯定原	봀
K I		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			76			57			71			83
	中学校第1学年	76	80	69	64	71	73	66	68	75	83	84	78
	中学校第2学年	ı	72	53	ı	80	65	_	56	40	ı	77	76

#### <中学校第1学年>

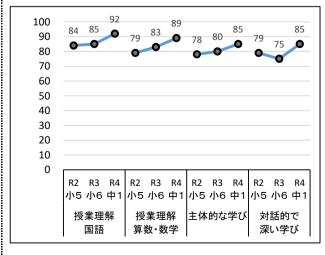


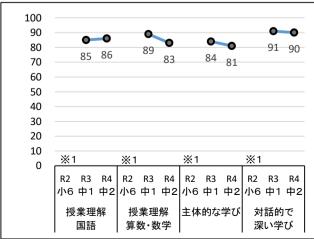
#### <中学校第2学年>



	_												
<b>r</b> .	<b>-</b> - - - - - - - - - - - - - - - - - -	授美	業理解 国	国語	授業理	解 算数	∵数学	主	体的な学	び	対話	的で深い	学び
K	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			80			88			80			83
	中学校第1学年	84	85	92	79	83	89	78	80	85	79	75	85
	中学校第2学年	_	85	86	-	89	83	_	84	81	_	91	90

#### <中学校第1学年>

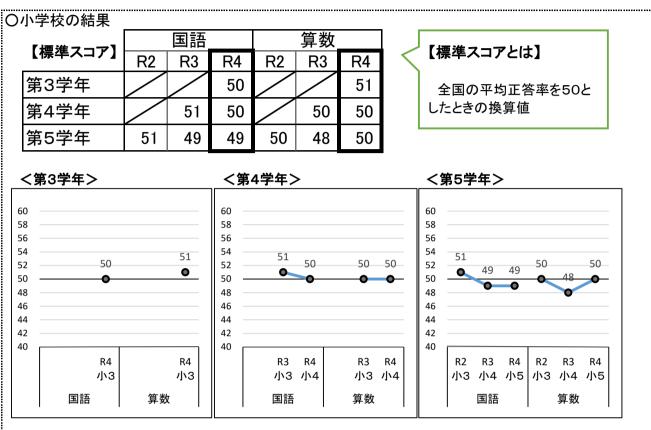




## ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

### 新見市教育委員会

(1)学力調査の結果 : 同一集団の経年変化



#### 〇中学校の結果 国語 数学 【標準スコア】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 R4 第1学年 49 50 50 49 48 51 第2学年 51 50 49 50 47 【第1学年】 【第2学年】 60 60 58 58 56 56 54 54 51 51 50 50 52 52 49 49 0 50 47 48 0 46 46

44

42

40

44

42

40

R2

小5

R3

小6

国語

R4

中1

R2

小5

R3

小6

数学

R4

中1

**※1** 

R2

小6

R3

中1

国語

R4

中2

**※1** 

R2

小6

R3

中1

数学

R4

中2

R4

中2

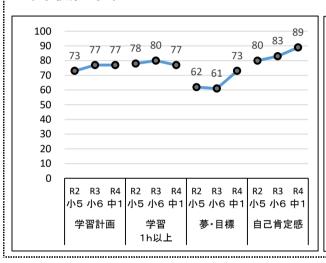
英語

### 新見市教育委員会

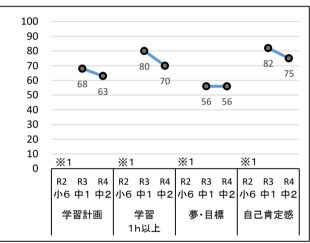
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

۲ŧ	肯定的回答割合】	!	学習計画	Ī	学	學習1h以.	Ŀ	夢	目標(※	2)	É	己肯定原	<b>Š</b>
L F		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			79			59			78			89
	中学校第1学年	73	77	77	78	80	77	62	61	73	80	83	89
	中学校第2学年	ı	68	63	1	80	70	_	56	56	1	82	75

#### <中学校第1学年>

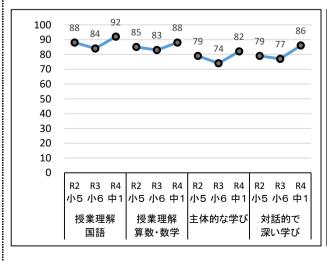


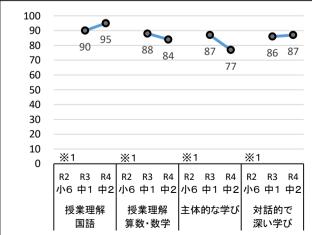
#### <中学校第2学年>



7-	<b>-</b> - - - - - - - - - - - - - - - - - -	授美	業理解 国	国語	授業理	解 算数	∵数学	主	体的な学	び	対話	的で深い	学び
K	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			89			88			83			86
	中学校第1学年	88	84	92	85	83	88	79	74	82	79	77	86
	中学校第2学年	_	90	95	-	88	84	_	87	77	_	86	87

#### <中学校第1学年>





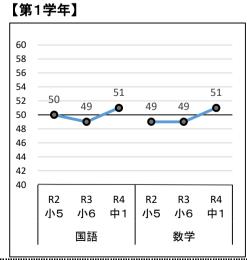
## ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

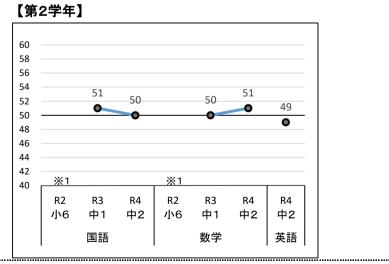
### 備前市教育委員会

(1)学力調査の結果 : 同一集団の経年変化

#### 〇小学校の結果 国語 算数 【標準スコア】 【標準スコアとは】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 第3学年 49 50 全国の平均正答率を50と したときの換算値 第4学年 49 50 48 48 第5学年 49 48 48 50 47 49 <第3学年> <第4学年> <第5学年> 60 60 60 58 58 58 56 56 56 54 54 54 50 50 52 52 52 49 49 49 49 50 50 50 0 48 48 48 46 46 46 44 44 44 42 42 42 40 40 40 R4 R4 R3 R4 R3 R4 R2 R3 R4 R3 R4 小3 小3 小3 小4 小3 小4 小3 小4 小5 小3 小4 小5 国語 国語 算数 算数 国語 算数

#### 〇中学校の結果 国語 数学 【標準スコア】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 R4 第1学年 50 49 51 49 49 51 第2学年 51 50 51 49 50



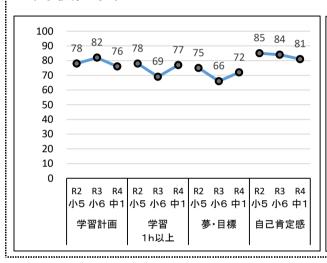


### 備前市教育委員会

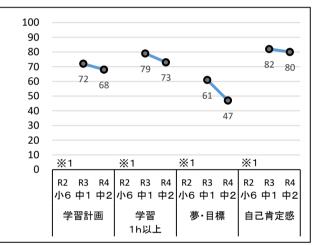
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

۲ŧ	肯定的回答割合】	!	学習計画	Ī	学	學習1h以.	Ŀ	夢	目標(※	2)	É	1己肯定原	<b>Š</b>
L F		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			77			63			71			78
	中学校第1学年	78	82	76	78	69	77	75	66	72	85	84	81
	中学校第2学年	-	72	68	1	79	73	_	61	47	_	82	80

#### <中学校第1学年>

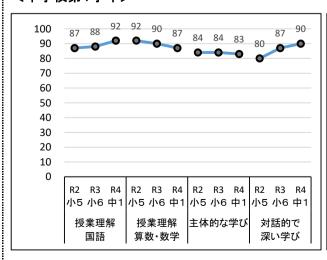


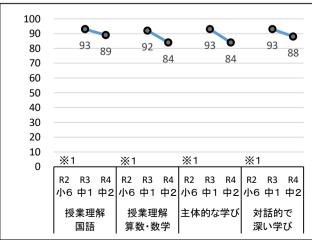
#### <中学校第2学年>



	_												
<b>r</b> .	<b>-</b> - - - - - - - - - - - - - - - - - -	授美	業理解 国	国語	授業理	解 算数	∵数学	主	体的な学	び	対話	的で深い	学び
K	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			88			86			81			84
	中学校第1学年	87	88	92	92	90	87	84	84	83	80	87	90
	中学校第2学年	_	93	89	-	92	84	_	93	84	_	93	88

#### <中学校第1学年>





## ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

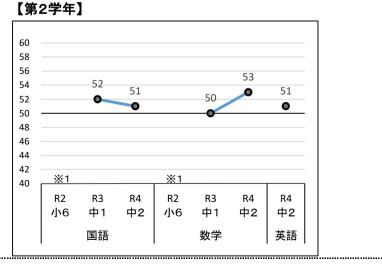
## 瀬戸内市教育委員会

(1)学力調査の結果 : 同一集団の経年変化

#### 〇小学校の結果 国語 算数 【標準スコア】 【標準スコアとは】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 第3学年 47 46 全国の平均正答率を50と したときの換算値 第4学年 50 50 49 49 第5学年 51 50 50 51 47 51 <第3学年> <第4学年> <第5学年> 60 60 60 58 58 58 56 56 56 54 54 54 51 51 51 52 50 50 50 50 52 52 49 49 50 50 50 47 46 48 48 48 0 46 46 0 46 44 44 42 42 42 40 40 40 R4 R4 R3 R4 R3 R4 R3 R4 R3 R4 小3 小3 小3 小4 小3 小4 小3 小4 小5 小3 小4 小5 国語 国語 算数 算数 国語 算数

#### 〇中学校の結果 国語 数学 【標準スコア】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 R4 第1学年 50 50 51 49 50 51 第2学年 52 51 53 50 51

#### 【第1学年】 60 58 54 51 51 52 49 50 46 44 42 40 R2 R3 R4 R2 R3 R4 小5 小6 中1 小5 小6 中1 国語 数学

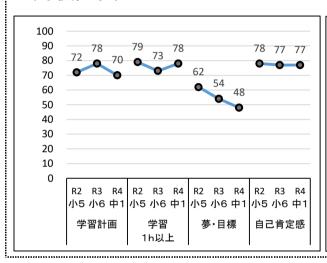


### 瀬戸内市教育委員会

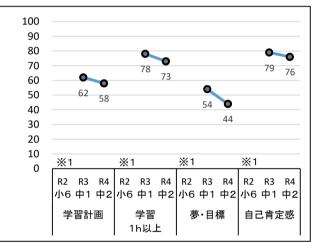
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

۲ŧ	肯定的回答割合】		学習計画	Ī	学	智1h以.	Ŀ	夢	目標(※	2)	É	1己肯定原	
L F		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			71			67			64			76
	中学校第1学年	72	78	70	79	73	78	62	54	48	78	77	77
	中学校第2学年	1	62	58	1	78	73	_	54	44	1	79	76

#### <中学校第1学年>

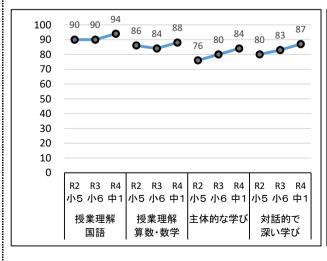


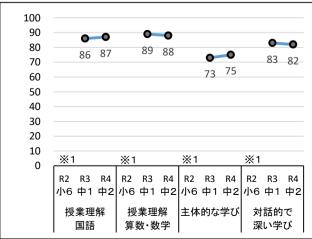
#### <中学校第2学年>



7.	<b>-</b> - - - - - - - - - - - - - - - - - -	授第	美理解 国	国語	授業理	解 算数	∵数学	主	体的な学	び	対話	的で深い	学び
K	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			88			86			74	$\setminus$		78
	中学校第1学年	90	90	94	86	84	88	76	80	84	80	83	87
i.	中学校第2学年	-	86	87	-	89	88	-	73	75	-	83	82

#### <中学校第1学年>





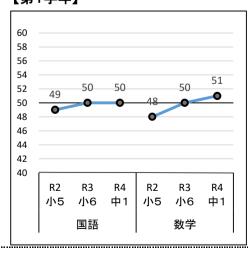
## ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

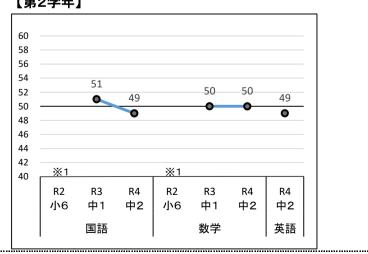
## 赤磐市教育委員会

(1)学力調査の結果 : 同一集団の経年変化

#### 〇小学校の結果 国語 算数 【標準スコア】 【標準スコアとは】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 第3学年 49 50 全国の平均正答率を50と したときの換算値 第4学年 48 48 48 49 第5学年 49 47 48 49 46 48 <第3学年> <第4学年> <第5学年> 60 60 60 58 58 58 56 56 56 54 54 54 50 52 52 52 49 49 49 49 50 50 50 0 46 48 48 48 46 46 46 44 44 42 42 42 40 40 40 R4 R4 R3 R4 R3 R4 R2 R3 R4 R3 R4 小3 小3 小3 小4 小3 小4 小3 小4 小5 小3 小4 小5 国語 国語 算数 算数 国語 算数

#### 〇中学校の結果 国語 数学 【標準スコア】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 R4 第1学年 49 50 50 48 50 51 第2学年 51 49 50 49 50 【第1学年】 【第2学年】



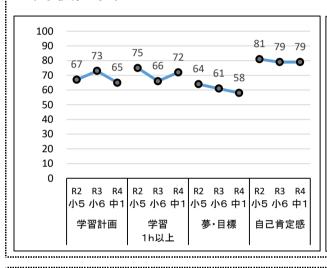


### 赤磐市教育委員会

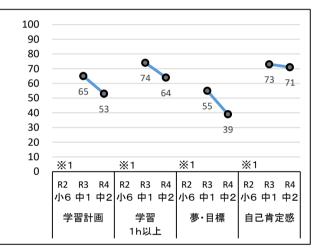
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

<b>r</b> :	肯定的回答割合】		学習計画	Ī	学	智1h以.	Ŀ	夢	目標(※	2)	É	1己肯定原	惑
k i		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			64			61			64			82
	中学校第1学年	67	73	65	75	66	72	64	61	58	81	79	79
	中学校第2学年	ı	65	53	ı	74	64	_	55	39	-	73	71

#### <中学校第1学年>

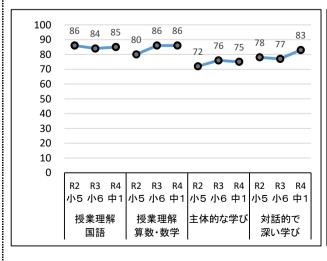


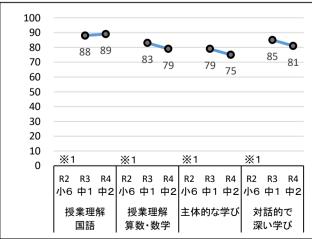
#### <中学校第2学年>



	_												
r.	<b>-</b> - - - - - - - - - - - - - - - - - -	授美	業理解 国	国語	授業理	解 算数	∵数学	主	体的な学	び	対話	的で深い	学び
K.	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年	$\setminus$		84			81			71			76
	中学校第1学年	86	84	85	80	86	86	72	76	75	78	77	83
	中学校第2学年	ı	88	89	ı	83	79	-	79	75	_	85	81

#### <中学校第1学年>

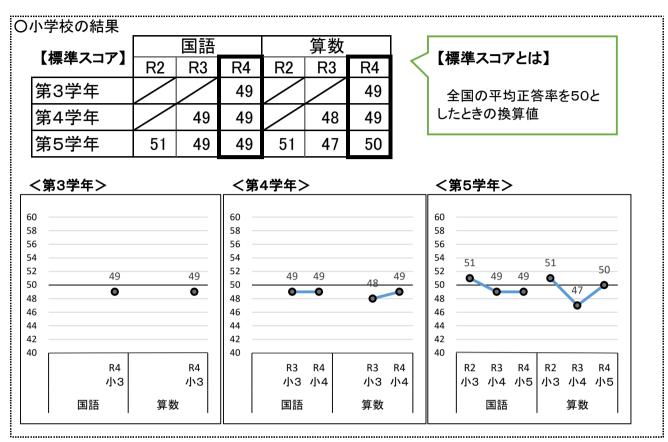




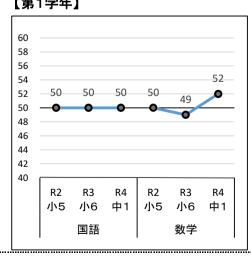
## ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

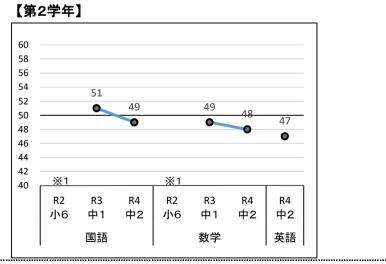
## 真庭市教育委員会

(1)学力調査の結果 : 同一集団の経年変化



#### 〇中学校の結果 国語 数学 【標準スコア】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 R4 第1学年 50 50 50 50 49 52 第2学年 51 49 48 49 47 【第1学年】



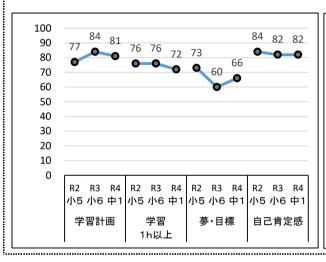


### 真庭市教育委員会

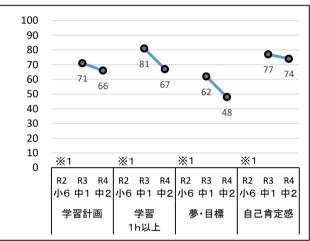
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

r ±	肯定的回答割合】		学習計画	İ	学習1h以上			夢	⋅目標(※	2)	自己肯定感			
k ř		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	
	小学校第5学年			70			69			68			80	
	中学校第1学年	77	84	81	76	76	72	73	60	66	84	82	82	
	中学校第2学年	-	71	66	ı	81	67	_	62	48	_	77	74	

#### <中学校第1学年>

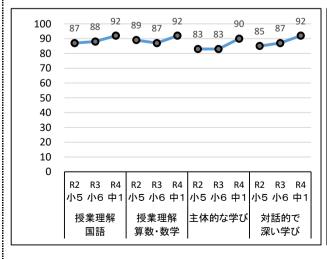


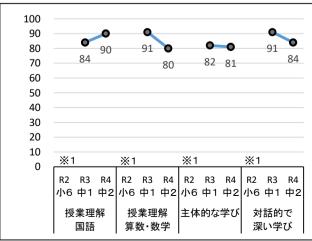
#### <中学校第2学年>



											,			
7.	<b>-</b> - - - - - - - - - - - - - - - - - -	授業理解 国語			授業理解 算数・数学			主	体的な学	び	対話的で深い学び			
K	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	
	小学校第5学年			88			88			77			78	
	中学校第1学年	87	88	92	89	87	92	83	83	90	85	87	92	
i.	中学校第2学年	_	84	90	ı	91	80	-	82	81	-	91	84	

#### <中学校第1学年>

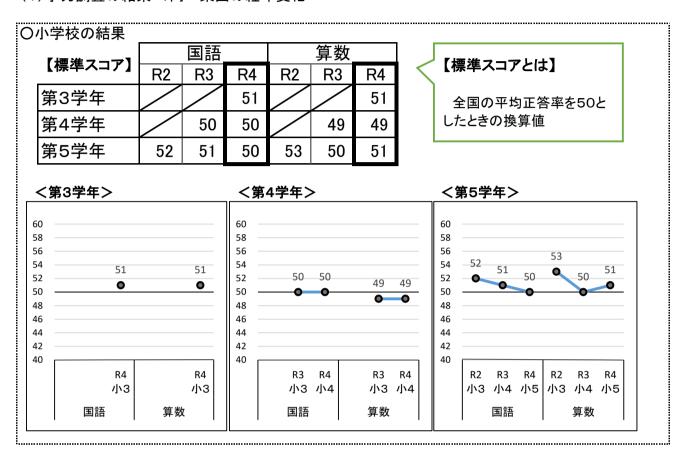




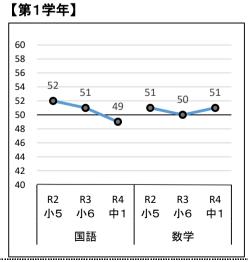
## ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

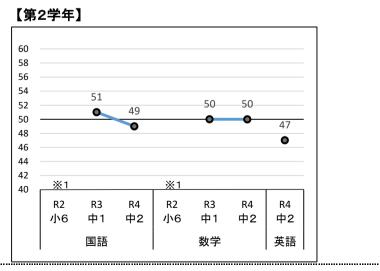
## 美作市教育委員会

(1)学力調査の結果 : 同一集団の経年変化



#### 〇中学校の結果 国語 数学 【標準スコア】 R2 R3 R4 R2 R3 R4 R4 第1学年 52 51 49 51 50 51 第2学年 51 49 50 50 47



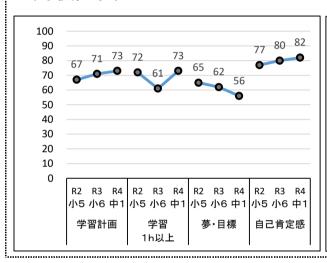


### 美作市教育委員会

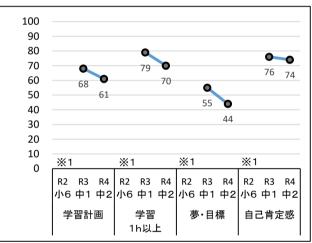
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

<b>r</b> :	肯定的回答割合】		学習計画	Ī	学習1h以上			夢	目標(※	2)	自己肯定感		
k i		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			77			62			78			85
	中学校第1学年	67	71	73	72	61	73	65	62	56	77	80	82
	中学校第2学年	1	68	61	ı	79	70	ı	55	44	-	76	74

#### <中学校第1学年>

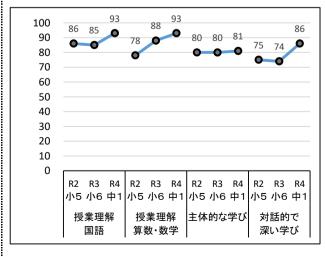


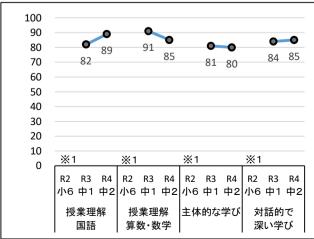
#### <中学校第2学年>



	-												
<b>r</b> -	50000000000000000000000000000000000000	授業理解 国語			授業理解 算数・数学			主体的な学び			対話的で深い学び		
K.	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			88			86			81			86
	中学校第1学年	86	85	93	78	88	93	80	80	81	75	74	86
	中学校第2学年	_	82	89	_	91	85	_	81	80	-	84	85

#### <中学校第1学年>

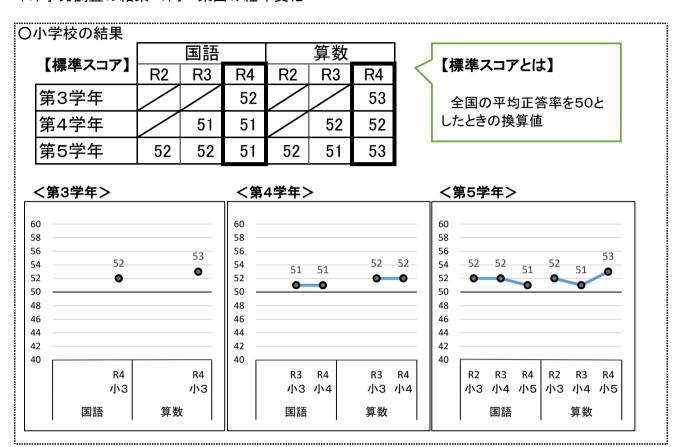




## ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

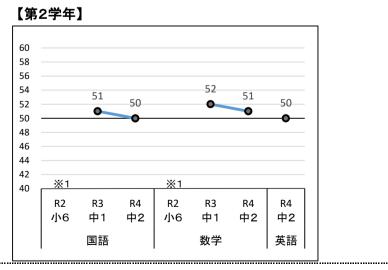
### 浅口市教育委員会

(1)学力調査の結果 : 同一集団の経年変化



#### 〇中学校の結果 数学 国語 【標準スコア】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 R4 第1学年 52 51 51 51 51 53 第2学年 51 51 50 52 50

#### 【第1学年】 60 58 56 53 54 51 51 51 51 52 50 48 46 44 42 40 R2 R3 R4 R2 R3 R4 小5 小6 中1 小5 中1 小6 国語 数学

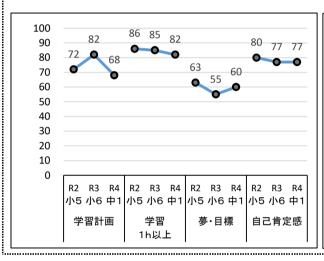


### 浅口市教育委員会

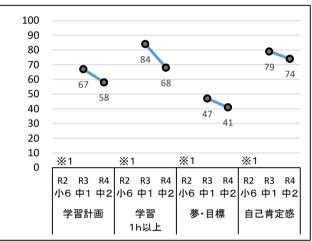
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

<b>r</b> :	肯定的回答割合】		学習計画	Ī	学習1h以上			夢	目標(※	2)	自己肯定感		
k i		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			73			81			80	$\setminus$		80
	中学校第1学年	72	82	68	86	85	82	63	55	60	80	77	77
	中学校第2学年	-	67	58	ı	84	68	_	47	41	-	79	74

#### <中学校第1学年>

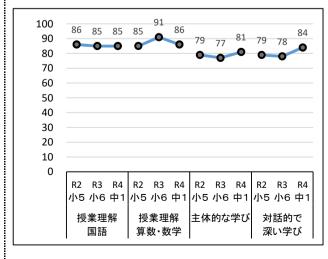


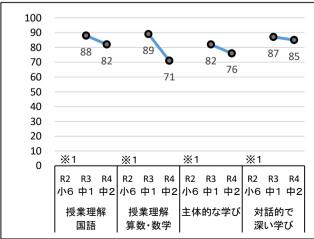
#### <中学校第2学年>



:														
7.	<b>-</b> - - - - - - - - - - - - - - - - - -	授第	美理解 国	国語	授業理解 算数・数学			主体的な学び			対話的で深い学び			
K	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	
	小学校第5学年			84			84			79			77	
	中学校第1学年	86	85	85	85	91	86	79	77	81	79	78	84	
i.	中学校第2学年	-	88	82	ı	89	71	-	82	76	-	87	85	

#### <中学校第1学年>





## ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

### (1)学力調査の結果:同一集団の経年変化

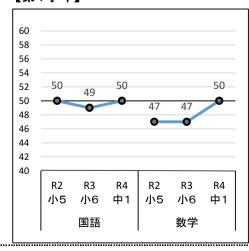
和気町教育委員会

#### 〇小学校の結果 国語 算数 【標準スコア】 【標準スコアとは】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 第3学年 49 52 全国の平均正答率を50と したときの換算値 第4学年 46 47 48 46 第5学年 51 46 48 51 45 49 <第4学年> <第3学年> <第5学年> 60 60 60 58 58 58 56 56 56 52 54 54 54 51 52 52 52 49 49 50 50 50 0 46 46 46 48 48 48 0 46 46 46 44 44 44 42 42 42 40 40 R4 R4 R3 R4 R3 R4 R2 R3 R4 R3 R4 小3 小3 小3 小4 小3 小4 小3 小4 小5 小3 小4 小5 国語 算数 国語 算数 国語 算数

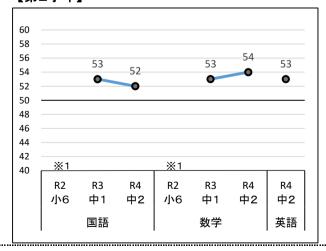
### 〇中学校の結果

【標準スコア】		国語	·		数学		英語
は徐牛ハコノ	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R4
第1学年	50	49	50	47	47	50	
第2学年	-	53	52	_	53	54	53

#### 【第1学年】



#### 【第2学年】

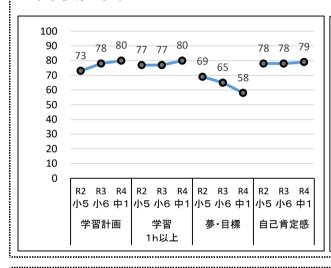


### 和気町教育委員会

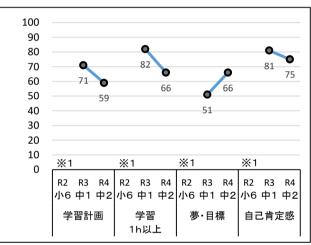
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

r ±	肯定的回答割合】		学習計画	Ī	学習1h以上			夢・目標(※2)			自己肯定感			
k ř		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	
	小学校第5学年			65			58			76			87	
	中学校第1学年	73	78	80	77	77	80	69	65	58	78	78	79	
	中学校第2学年		71	59	ı	82	66	_	51	66	_	81	75	

#### <中学校第1学年>

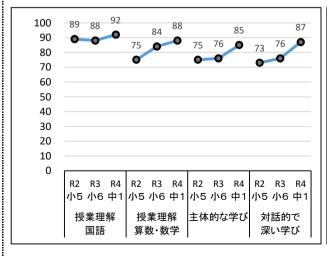


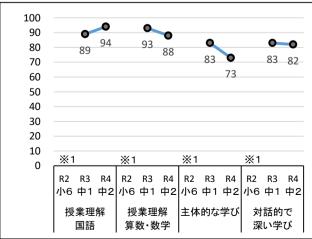
#### <中学校第2学年>



	_													
7.	<b>-</b> - - - - - - - - - - - - - - - - - -	授美	授業理解 国語			授業理解 算数・数学			主体的な学び			対話的で深い学び		
【肯定的回答割合】		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	
	小学校第5学年			81			85			67			73	
	中学校第1学年	89	88	92	75	84	88	75	76	85	73	76	87	
	中学校第2学年	_	89	94	-	93	88	_	83	73	_	83	82	

#### <中学校第1学年>





## ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

### 里庄町教育委員会

(1)学力調査の結果 : 同一集団の経年変化

#### 〇小学校の結果 国語 算数 【標準スコア】 【標準スコアとは】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 第3学年 51 50 全国の平均正答率を50と したときの換算値 第4学年 52 53 52 53 第5学年 52 53 53 54 52 51 <第4学年> <第3学年> <第5学年> 60 60 58 58 58 56 56 56 53 53 53 52 52 54 54 51 50 52 52 52 0 50 50 50 48 48 48 46 46 46 44 44 42 42 42 40 40 40 R4 R4 R3 R4 R3 R4 R3 R4 R2 R3 R4 小3 小3 小3 小4 小3 小4 小3 小4 小5 小3 小4 小5 国語 算数 国語 算数 国語 算数

#### 〇中学校の結果 数学 国語 【標準スコア】 R2 R3 R4 R2 R3 R4 R4 第1学年 第2学年 【第1学年】 【第2学年】 60 60 58 58 56 54 52 52 50 50 48 46 46 44 44 42 42 Ж1 40 R3 R4 R2 R3 R2 R3 R4 R2 R3 R4 R4 小5 小6 中1 小5 小6 中1 中2 小6 中1 中2 小6 中1 中2 国語 国語 英語 数学 数学

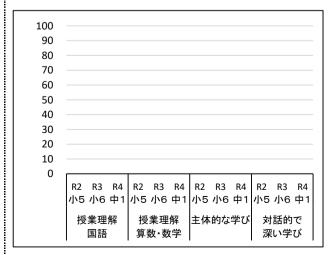
## 里庄町教育委員会

- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果 : 同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

	Г		₩ 55 = ! =	-		4 TT 4 1 1 1 1 1				•(0)			7 JE	4.	
【肯定的回	]答割合】		学習計画			型1h以.		-	- 目標()		DO		2肯定原		
		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2		R3	R4	
小学校?	第5学年			72			63			70				74	
中学校	第1学年														
中学校	第2学年											$\top$			
<中学校第															
100 —							100								
						-									
						-									
70 —							70								
60 —							60								
50 — 40 —							50 - 40 -								
30 —							30								
20 —							20								
10 —							10								
0 —						_,	0 .	<u></u> %1	<u> </u>		<u></u> %1		<b>※</b> 1		
	R2 R3 R4 N5 小6 中1							R2 R3 小6 中1							
	学習計画	が3 が6 i 学習 1h以上	夢		自己肯定原			学習計画	<b>5</b>   5	₩ 1 ₩ 2 学習 n以上	夢・目	l	自己肯		

7	<b>-</b> - - - - - - - - - - - - - - - - - -		業理解 国	国語	授業理	上解 算数	√数学	主	体的な学	び	対話	的で深い	学び
r	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			90			83			81			73
	中学校第1学年												
	中学校第2学年									·			
1					-				-				

## <中学校第1学年>

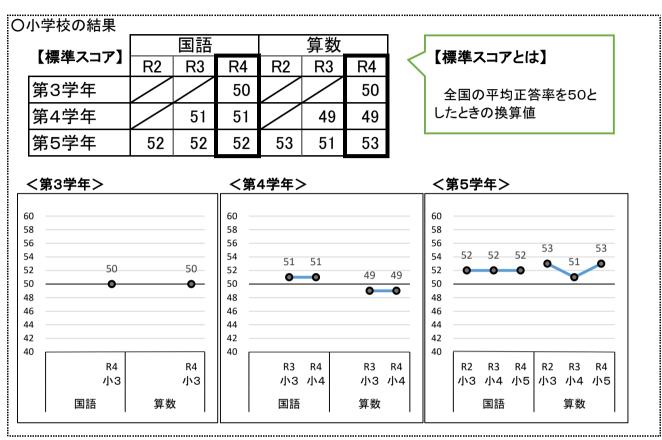


100												
90												
80												
70												
60												
50												
40												
30												
20												
10	<b>※</b> 1			V/ 1			<b>※</b> 1			<b>※</b> 1		
0	<u>~~`</u>			<u> </u>			<u>'^^' '</u>			<u> </u>		
	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小6	中1	中2	小6	中1	中2	小6	中1	中2	小6	中1	中2
		授業理解 国語			:業理 数•数		  主体	的な	学び		話的 い学	

# ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

## 矢掛町教育委員会

(1)学力調査の結果 : 同一集団の経年変化



#### 〇中学校の結果 数学 国語 【標準スコア】 R2 R3 R4 R2 R3 R4 R4 第1学年 第2学年 【第1学年】 【第2学年】 60 60 58 58 56 54 52 52 50 48 46 46 44 44 42 42 Ж1 40 R3 R4 R2 R3 R2 R3 R4 R2 R3 R4 R4 小5 中1 小5 小6 中1 中2 小6 中1 中2 小6 小6 中1 中2 国語 国語 英語 数学 数学

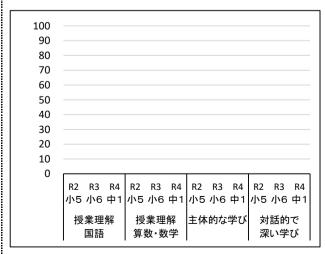
## 矢掛町教育委員会

- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

		学習計画	i		空間1h以.		夢	•目標(※	(2)	T é	1己肯定愿	戈
【肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
小学校第5学年			77			71			81			82
中学校第1学年												
中学校第2学年												
<中学校第1学年>	>	-		_		<中	- 学校第2	2学年>	,		_	
100						100						
90					-	90						
80						80						
70					-	70						
60					_	60						
50						50						
40					_	40						
30						30						
20						20						
10						10	<b>※</b> 1	<b>※</b> 1	;	<b>%</b> 1	<b>※</b> 1	
0 R2 R3 R4	D2 D2	D4 D2	D2 D4	R2 R3 R	<u>اا ٦.</u>	0	R2 R3		2 04	R2 R3 R4	D2 D2	
小5 小6 中1								1	-	kz k3 k4 小6 中1 中2	1	
学習計画	学習 1h以上	夢・		自己肯定原	111		学習計画		图 以上	夢∙目標	自己肯	·

7.	<b>华克华口林山人</b> 】		業理解 [	国語	授業理	異解 算数	√数学	主	体的な学	び	対話	的で深い	学び
Ľ.	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			85			83			83			80
	中学校第1学年												
	中学校第2学年												

## <中学校第1学年>



100												
90												
80												
70												
60												
50												
40												
30												
20												
10	<b>※</b> 1			<b>※</b> 1			<b>※</b> 1			<b>※</b> 1		
0	<u>~~ '</u>			<u>'*'                                   </u>			<u> </u>			<u> </u>		$\neg$
	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小6	中1	中2	小6	中1	中2	小6	中1	中2	小6	中1	中2
		授業理解 国語			業理 数・数		主体	的な	学び	ı	話的	

# ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

# 鏡野町教育委員会

(1)学力調査の結果:同一集団の経年変化

#### 〇小学校の結果 国語 算数 【標準スコア】 【標準スコアとは】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 第3学年 49 49 全国の平均正答率を50と したときの換算値 第4学年 47 49 48 49 第5学年 49 46 46 49 48 51 <第5学年> <第4学年> <第3学年> 60 60 58 58 58 56 56 56 54 51 52 52 52 49 49 49 49 49 49 50 50 50 47 46 48 48 48 46 46 46 44 44 44 42 42 42 40 40 40 R4 R4 R3 R4 R3 R4 R2 R3 R4 R3 R4 小3 小3 小3 小4 小3 小4 小3 小4 小5 小3 小4 小5 国語 算数 国語 算数 国語 算数

#### 〇中学校の結果 数学 国語 【標準スコア】 R2 R3 R4 R2 R3 R4 R4 第1学年 第2学年 【第1学年】 【第2学年】 60 60 58 58 56 54 52 52 50 48 46 46 44 44 42 42 Ж1 40 R3 R4 R2 R3 R2 R3 R4 R2 R3 R4 R4 小5 小6 中1 小5 小6 中1 中2 小6 中1 中2 小6 中1 中2 国語 国語 英語 数学 数学

## 鏡野町教育委員会

- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果 : 同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

告中的	回答割合】		学習計画	<u> </u>	学	空間1h.	以上	Į.	夢∙目標	(※2)			自己能	肯定感	Ę
月化的	四合制口】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R	3 F	R4	R2	R	23	R4
小学	交第5学年			69			54				64				78
中学村	交第1学年														
中学村	交第2学年														
	交第1学年〉 ————	<b>&gt;</b>						学校第	2学年	=>					
100 90							100 90								
80							90 80								
70						_	70								
60						_	60								
50							50								
40						- 11	40								
30						- 11	30								
20							20								
10							10	<b>※</b> 1	*	1	>	<b>€1</b>	*	1	
0	R2 R3 R4 小5 小6 中1	R2 R3 小5 小6				84	0	R2 R3 小6 中1	R4 R2	2 R3				2 R3 6 中1	
	学習計画	学習			自己肯定			学習計	i	学習		夢∙目標		- · · ·  己肯足	- 1



## 〈中学校第1学年〉

		業理 国語		業理 数•数	 主体	的な	学び		話的 い学	
	R2 小5		R4 中1	R3 小6	R2 小5	R3 小6		R2 小5	R3 小6	R4 中1
0					_			ı		
10										
20										
30										
40										
50										
60										
70										
80										
90										
100										

1h以上

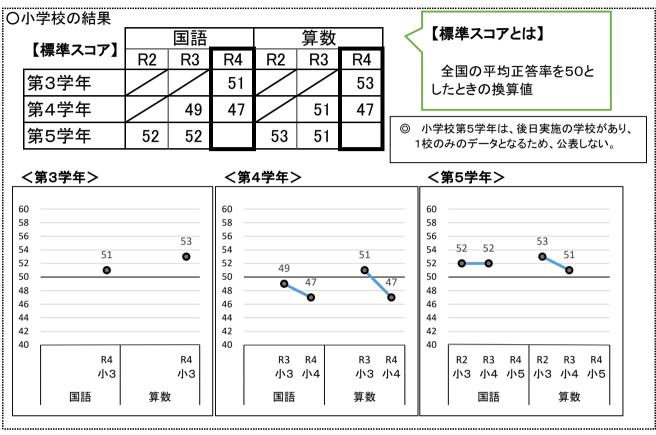
## <中学校第2学年>

100												
90												
80												
70												
60												
50												
40												
30												
20												
10												
0	<u> </u>			Ж1			<b>※</b> 1			<b>※</b> 1		
· ·	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小6			小6			ı			小6		中2
	授	業理	62	拇	業理	解	  主体	的な	学7ぶ	<del>*</del>	話的	で
		国語	/JT		数・数			H 7.0	, 0		い学	

1h以上

## 勝央町教育委員会

- (1)学力調査の結果:同一集団の経年変化
- 〇 中学校第1学年のR3(小6)は、全国調査の数値
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

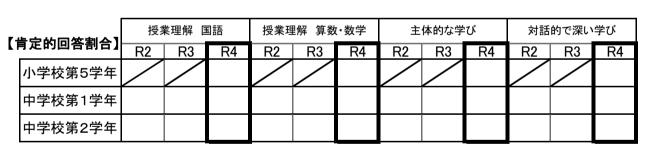


#### 〇中学校の結果 数学 国語 【標準スコア】 R2 R3 R4 R2 R3 R4 R4 第1学年 第2学年 【第1学年】 【第2学年】 60 60 58 58 56 54 52 52 50 48 46 46 44 44 42 42 Ж1 **※**1 40 R3 R4 R2 R3 R4 R2 R3 R4 R2 R3 R4 R4 小5 小6 中1 小5 小6 中1 中2 小6 中1 中2 小6 中1 中2 国語 国語 数学 英語 数学

## 勝央町教育委員会

- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果 : 同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

<b>肯定的回答</b> 割	레스기		学習計	画	学	學習1h以	上	夢	•目標(	<b>※</b> 2)		É	己肯定原	봀
1 ACHOD DE	17 🗆 🗸	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	ļ.	R2	R3	R4
小学校第5	学年			1						1				
中学校第1	学年													
中学校第2	学年													
中学校第1	学年ン	>		_			<中	_ 学校第:	2学年	>			•	
100							100							
90							90							
80							80							
70							70							
60							60							
50 ——							50							
40 —							40							
30							30							
20						-	20							
10						- 11	10	<b>※</b> 1	*	I	<b>※</b> 1		<b>※</b> 1	
0 [							0				Ť		T	
				R3 R4 小6 中1				R2 R3 小6 中1		R3 R4		R3 R4		
									i		i		i	l
学習	計画	学習	_	₹•目標	自己肯定原	逐		学習計画		学習	夢	・目標	自己肯	定感
		1h以_	Г			1 11			1 7	h以上	1		1	- 1



## 〈中学校第1学年〉

100												
90												
80												
70												
60												
50												
40												
30												
20												
10												
0				<u> </u>			_			I		
	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小5	小6	中1	小5	小6	中1	小5	小6	中1	小5	小6	中1
	授	業理	解	授	業理	解	  主体	的な	学び	対	話的	で
		国語		算	数∙数	学				深	い学	7 Ñ

100												
90												
80												
70												
60												
50												
40												
30												
20												
10												
0	<u> </u>			<u> </u>			<u> </u>			<u> </u>		
	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小6	中1	中2	小6	中1	中2	小6	中1	中2	小6	中1	中2
		業理 国語			業理 数・数		  主体	的な	学び		話的 い学	

# ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

## 久米南町教育委員会

(1)学力調査の結果:同一集団の経年変化

#### 〇小学校の結果 国語 算数 【標準スコア】 【標準スコアとは】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 第3学年 50 49 全国の平均正答率を50と したときの換算値 第4学年 52 53 55 53 第5学年 55 55 52 53 51 52 <第4学年> <第3学年> <第5学年> 60 60 60 58 58 58 55 55 56 56 56 53 52 52 52 54 52 52 52 49 50 50 50 48 48 48 46 46 46 44 44 42 42 42 40 40 40 R4 R4 R3 R4 R3 R4 R3 R4 R2 R3 R4 小3 小3 小3 小4 小3 小4 小3 小4 小5 小3 小4 小5 国語 算数 国語 算数 国語 算数

#### 〇中学校の結果 数学 国語 【標準スコア】 R2 R3 R4 R2 R3 R4 R4 第1学年 第2学年 【第1学年】 【第2学年】 60 60 58 58 56 54 52 52 50 50 48 46 46 44 44 42 42 Ж1 40 R3 R4 R2 R3 R2 R3 R4 R2 R3 R4 R4 小5 小6 中1 小5 小6 中1 中2 小6 中1 中2 小6 中1 中2 国語 国語 英語 数学 数学

## 久米南町教育委員会

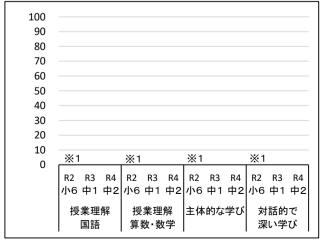
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2) 学習状況調査の結果 : 同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

		学習計画	i	当	智1h以.	F	善	•目標(※	(2)	T É	自己肯定感			
【肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4		
小学校第5学年			67			61			72			72		
中学校第1学年														
中学校第2学年														
<中学校第1学年)	>					<中	- 学校第2	2学年>	•		<u>-</u>			
100						100								
90						90								
80					-	80								
70					-	70								
60						60								
50						50								
40						40								
30 ———						30								
20						20								
0						10	<b>※</b> 1	<b>※</b> 1	;	<b>%</b> 1	<b>※</b> 1			
R2 R3 R4 小5 小6 中1				R2 R3 R 小5 小6 中			R2 R3 小6 中1 F	I	-	R2 R3 R4 小6 中1 中:	1	1 1		
学習計画	学習 1h以上	夢		自己肯定愿			学習計画		<sup>注</sup> 習 以上	夢∙目標	自己肯	定感		

7.	<b>华力长口然</b> 电 4.3		業理解 [	国語	授業理	上解 算数	√数学	主	体的な学	び	対話	的で深い	学び
K.	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			83			89			72			89
	中学校第1学年												
	中学校第2学年												

## <中学校第1学年>

30 ————————————————————————————————————	20	
	10 0	20 —
10	0	
		10 —
0	1 1 1	0 —



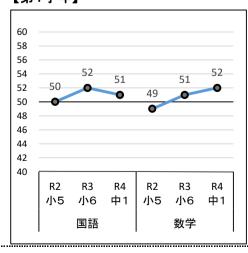
# ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

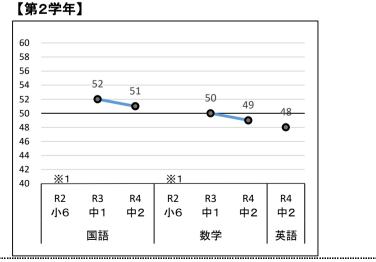
## 美咲町教育委員会

(1)学力調査の結果 : 同一集団の経年変化

#### 〇小学校の結果 国語 算数 【標準スコア】 【標準スコアとは】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 第3学年 51 51 全国の平均正答率を50と したときの換算値 第4学年 51 51 50 51 第5学年 49 50 48 51 49 53 <第3学年> <第4学年> <第5学年> 60 60 60 58 58 58 56 56 56 53 54 54 51 51 51 51 51 51 50 52 52 52 49 0 • 50 50 50 48 48 48 46 46 46 44 44 44 42 42 42 40 40 40 R4 R4 R3 R4 R3 R4 R3 R4 R3 R4 小3 小3 小3 小4 小3 小4 小3 小4 小5 小3 小4 小5 国語 国語 算数 算数 国語 算数

#### 〇中学校の結果 国語 数学 【標準スコア】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 R4 第1学年 50 52 51 49 51 52 第2学年 52 51 49 48 50 【第1学年】



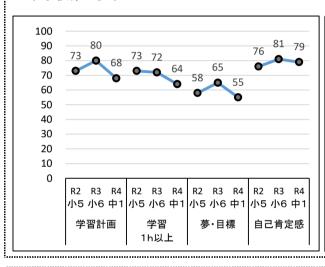


## 美咲町教育委員会

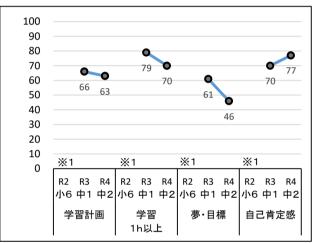
- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果:同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

<b>r</b> :	肯定的回答割合】		学習計画	Ī	学習1h以上			夢	目標(※	2)	自己肯定感			
k i		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	
	小学校第5学年			73			53			73			83	
	中学校第1学年	73	80	68	73	72	64	58	65	55	76	81	79	
	中学校第2学年	1	66	63	ı	79	70	-	61	46	ı	70	77	

## <中学校第1学年>

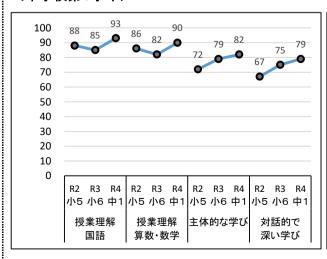


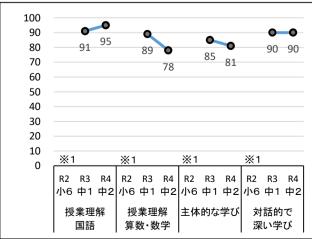
## <中学校第2学年>



	_												
<b>7</b> -	<b>-</b>		美理解 国	国語	授業理	解 算数	∵数学	主	体的な学	び	対話	的で深い	学び
k i	肯定的回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
	小学校第5学年			84			92			80			82
	中学校第1学年	88	85	93	86	82	90	72	79	82	67	75	79
	中学校第2学年	-	91	95	_	89	78	-	85	81	_	90	90

## <中学校第1学年>





# ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし

## 吉備中央町教育委員会

(1)学力調査の結果:同一集団の経年変化

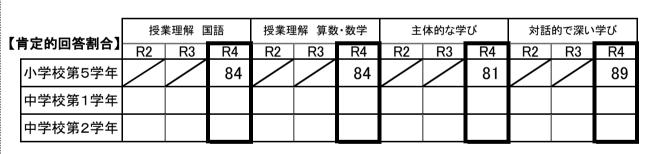
#### 〇小学校の結果 国語 算数 【標準スコア】 【標準スコアとは】 R2 R3 R3 R4 R2 R4 第3学年 47 48 全国の平均正答率を50と したときの換算値 第4学年 49 49 48 49 第5学年 50 47 47 49 45 49 <第5学年> <第3学年> <第4学年> 60 58 58 58 56 56 56 54 54 52 52 52 49 49 49 49 49 50 50 50 47 48 48 48 0 46 46 46 44 44 44 42 42 42 40 40 R4 R4 R3 R4 R3 R4 R3 R4 R3 R4 小3 小3 小3 小4 小3 小4 小3 小4 小5 小3 小4 小5 国語 算数 国語 算数 国語 算数

#### 〇中学校の結果 数学 国語 【標準スコア】 R2 R3 R4 R2 R3 R4 R4 第1学年 第2学年 【第1学年】 【第2学年】 60 60 58 58 56 54 52 52 50 48 46 46 44 44 42 42 Ж1 40 R3 R4 R2 R3 R2 R3 R4 R2 R3 R4 R4 小5 小6 中1 小5 小6 中1 中2 小6 中1 中2 小6 中1 中2 国語 国語 英語 数学 数学

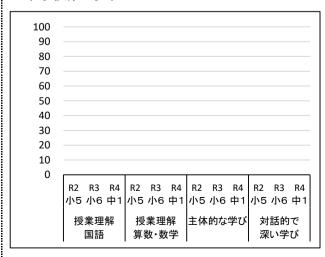
## 吉備中央町教育委員会

- ※1 中学校第2学年のR2(小6)は、全国調査が実施されなかったためデータなし
- (2)学習状況調査の結果 : 同一集団の経年変化
- ※2「夢・目標」の項目は、「当てはまる」と回答した児童生徒 の割合

<b>7</b> 15 22			学習計画	i	学	空1h以.	F	夢	•目標(※	(2)		自己肯定	感
【育定的	回答割合】	R2	R3	R4	R2	R3	_ R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
小学村	交第5学年	$\overline{}$		75			65			70			92
中学村	交第1学年												
中学村	交第2学年												
<中学校	交第1学年>	>					<中	学校第2	2学年>	•		•	
100							100						
90							90						
80							80						
70							70						
60						- 11	60						
50						- 11	50						
40					- 11	40							
30							30						
20						-	20						
10						-	10	<b>%</b> 1	<b>※</b> 1		<b>※</b> 1	<b>※</b> 1	
0							0		T			T	-
	R2 R3 R4 小5 小6 中1	R2 R3			R2 R3 R			R2 R3 I				R4   R2   R 中2  小6 中	
	学習計画	が3 が6 学習 1h以上	夢		自己肯定原	1 11		学習計画		習 以上	夢・目標	.	·



## 〈中学校第1学年〉



100													
90													
80													
70													
60													
50													
40													
30													
20													
10	V/ 1			\"/ 1			V/ 1			V/ 1			
0	<u> </u>			<u> </u>			<u> </u>			<u> </u>			
	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	
	小6	中1	中2	小6	中1	中2	小6	中1	中2	小6	中1	中2	
		業理 国語			業理 数•数		主体	的な	学び	対話的で 深い学び			